

高納師範道訓

柔道は心身の力を最も有効に使用する道である。その修業は攻撃防禦の練習に由りて身体精神を鍛錬修業し、斯道の神髓を体得する事である。さうして是によつて己を補益するが柔道の修業の究極の目的である。

ぐ ん ま 柔 道

発行所 群馬県柔道連盟
 発行人 関口 恒五郎
 編集室
 勢多郡富士見村時沢 546
 新井礼次郎
 電話 027288・3147

昭和51年度行事予定

期	日	行 事 名	会 場		
3	28日	全日本選手権関東予選	浦和市		
4	18日	第10回関口杯支部対抗試合	県武道館		
28日	全国高校者大会	県武道館			
29日	全日本柔道選手権大会	日本武道館			
5	5日	高校学年別選手権	県武道館		
9日	審判員講習会	県武道館			
12日	水	全国警察選手権大会(個人)	県武道館		
15日	土	第11回高校総体群馬県予選	県武道館		
16日	日	三笠記念関東七県選手権	桐生市		
16日	日	本部審議会(2.3.4段)	県武道館		
30日	日	全日本選抜柔道体重別選手権	桐生市		
30日	日	全国家東大会	北九州市		
6	12日	土	第24回関東高校柔道大会	宇都宮市	
13日	日	高校選手権大会全日本予選	県武道館		
20日	日	高校選抜個人選手権全日本予選	県武道館		
27日	日	第8回全国少年武道大会	日本武道館		
7	4日	日	全国高校定時制大会県予選	県武道館	
11日	日	第31回団体第一次予選(少年・成年)	高崎市		
18日	日	東西対抗	日本武道館		
8	2日	月	第11回中学校総合体育大会	長野県東海	
3日	火	土	第25回全国高校大会	長野県東海	
4日	水	土	関東甲信越大学大会	県武道館	
7日	土	日	第1回関東中学校柔道大会	千原市	
8日	日	日	第12回群馬県スポーツ少年団大会	県武道館	
10日	火	日	県下中学校強化講習会	伊勢保中学校	
11日	水	日	第31回団体第二次予選(高校一・二)	県武道館	
12日	木	日	柔道本部審中審古	県武道館	
13日	金	日	高校講習会	県武道館	
14日	土	日	国体選手権化合宿	県武道館	
15日	日	日	本部審議会(2.3.4段)県高段者大会	県武道館	
18日	水	日	第7回栃木群馬群馬柔道大会	関東警察大会	
19日	木	日	国体選手権化合宿	県武道館	
20日	金	日	第23回群馬県柔道連盟大会	県武道館	
21日	土	日	第21回定時制高校大会	神奈川	
25日	土	日	第18回警察一般合同柔道大会	県武道館	
26日	日	日	第21回群馬県青年柔道大会	県武道館	
10	2日	土	紙上審議会	県武道館	
3日	日	日	紅白試合	県武道館	
9日	土	日	国体選手権化合宿	県武道館	
10日	日	日	群馬神社武道大会	高崎高校	
11日	月	日	第3回実業団柔道大会	神奈川	
16日	土	日	全日本新人体重別選手権関東予選	日本武道館	
17日	日	日	全国警察大会	山梨県	
18日	月	日	第31回国民体育大会	山梨県	
19日	火	日	六段審議会	山梨県	
25日	土	日	第25回全国青年柔道大会	桐生市	
26日	日	日	第14回国民体育大会	桐生市	
27日	月	日	第3回中学校新人戦	桐生市	
28日	火	日	本部審議会(2.3.4段)	桐生市	
11	5日	金	土	対東北柔道試合	県武道館
6日	土	日	県下中学校強化合宿	県武道館	
12	5日	日	土	新年会 昇段祝賀会	県武道館
13日	月	日	群馬県別選手権大会	桐生市	
20日	日	日	本部審議会(2.3.4段)	桐生市	
27日	日	日	群馬県選手権大会	桐生市	
3	13日	月	日	柔道本部総会	桐生市

柔道教室 毎週月・水・金曜日 午後5.30-7.30 会場 県武道館

群馬支部に栄冠

総合二位は利根・沼田支部

関口杯支部対抗柔道大会

第10回関口杯支部対抗柔道大会は四月十八日、午前十一時から県武道館において開催され、Cブロック優勝の群馬支部が最高得点をあげて総合優勝した。

Aブロックは利根・沼田と前橋の優勝争いになった。沼田は大淵が貴重先取点をあげ、前橋は今年度の県選手権者平井三段(県警察)

学校)がこれを挽回せんと必死にがんばったが老練沼田五段が巧みにさばり分けに終りに連勝した。沼田は藤原、山崎の関口病院コンビが健闘したが、利根・沼田、前橋に阻まれて三位に終わった。甘菜・高岡は今年Aブロックで活躍が重く、わずかにAブロックでは荷が重かったが吉井高校へ新任の竹原三段の活躍がめだつた。

Bブロックでは勢多の健闘がめだつた。勢多は45年にBブロック入りしてから順当に力を伸ばし、七年にしてAブロック入りを決めた。木暮の背負いが安定し、開志むき出しの須田、老巧石橋に大勝が一役加つたのが勝因。

Cブロック優勝の群馬はレスリングで数回日本選手権を取った飯野(浪高、明大卒)が全勝したが他の選手もむらなく得点し、失点がわずかに10点で二〇四点の大差得点をあげ、二度めの総合優勝を果たした。

本大会には県内の多数の審判員が起用されるため、どうしても慣れない審判員がめだつ。判定に自信がなく、ゼスチユアをのみこんでいない審判員もあつた。県内最大の試合をのだから各支部から方偏なく選手よりも、よく熟達して入る人を選んだ方がよいだろう。



Cブロック					Bブロック					Aブロック				
群馬	利根	沼田	前橋	他	群馬	利根	沼田	前橋	他	群馬	利根	沼田	前橋	他
山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田	山田
0	1	1	3	4	4	2	0	0	1	2	2	0	0	4
10	64	54	114	104	87	54	40	47	37	77	60	27	20	90
5	3	4	2	1	1	2	5	4	3	2	3	4	5	1

昭和五十一年の県柔道選手権大会は三月七日(日)、県武道館において開催され、チャンピオンには今春専修大学を卒業し、県警入りが確定している平井三段が選ばれた。

参加者は昨年の一五人に対して今年は五三人と急増。四ブロックに分けてトーナメント戦を行い、勝者四人によりリーグ戦を行った。決勝リーグの周東、平井戦は周東背負い投げで果敢に攻めるも長考あり過ぎて利かない。周東の背負いは腰を巻いてかけるので長考の相手には利かない場合がある。攻めあぐんでいるうちに場外へ出て、不覚の「注意」を受ける。これが最後であった。周東、星野戦は星野が大外逆し「有効」で先攻し、勝負があつたかに見えたが時間切れ間に背負いで「一本」取り返された。町田は手戦では尻上りに調子が出てきたが、決勝リーグではいささか疲れがめだつた。



平井三段が優勝
二位は周東四段

群馬県柔道選手権

決勝リーグ成績(上段が勝ち)

- ①平井 三 勝 0-0 周東正夫
- ②星野政幸 移り勝 ⑤町田保則
- ③周東正夫 負 ④星野政幸
- ④周東正夫 負 ⑤町田保則
- ⑤平井 三 勝 ⑥小内刈り
- ⑥周東正夫 負 ⑦町田保則
- ⑦平井 三 勝 ⑧星野政幸
- ⑧周東正夫 負 ⑨内また
- ⑨平井 三 勝 ⑩星野政幸
- ⑩周東正夫 負 ⑪町田保則
- ⑪平井 三 勝 ⑫星野政幸
- ⑫周東正夫 負 ⑬町田保則
- ⑬平井 三 勝 ⑭星野政幸
- ⑭周東正夫 負 ⑮町田保則
- ⑮平井 三 勝 ⑯星野政幸
- ⑯周東正夫 負 ⑰町田保則
- ⑰平井 三 勝 ⑱星野政幸
- ⑱周東正夫 負 ⑲町田保則
- ⑲平井 三 勝 ⑳星野政幸
- ㉑周東正夫 負 ㉒町田保則
- ㉒平井 三 勝 ㉓星野政幸
- ㉓周東正夫 負 ㉔町田保則
- ㉔平井 三 勝 ㉕星野政幸
- ㉕周東正夫 負 ㉖町田保則
- ㉖平井 三 勝 ㉗星野政幸
- ㉗周東正夫 負 ㉘町田保則
- ㉘平井 三 勝 ㉙星野政幸
- ㉙周東正夫 負 ㉚町田保則
- ㉚平井 三 勝 ㉛星野政幸
- ㉛周東正夫 負 ㉜町田保則
- ㉜平井 三 勝 ㉝星野政幸
- ㉝周東正夫 負 ㉞町田保則
- ㉞平井 三 勝 ㉟星野政幸
- ㊱周東正夫 負 ㊲町田保則
- ㊲平井 三 勝 ㊳星野政幸
- ㊳周東正夫 負 ㊴町田保則
- ㊴平井 三 勝 ㊵星野政幸
- ㊵周東正夫 負 ㊶町田保則
- ㊶平井 三 勝 ㊷星野政幸
- ㊷周東正夫 負 ㊸町田保則
- ㊸平井 三 勝 ㊹星野政幸
- ㊹周東正夫 負 ㊺町田保則
- ㊺平井 三 勝 ㊻星野政幸
- ㊻周東正夫 負 ㊼町田保則
- ㊼平井 三 勝 ㊽星野政幸
- ㊽周東正夫 負 ㊾町田保則
- ㊾平井 三 勝 ㊿星野政幸

群馬県接骨師会

桐生・山田支部

群馬県柔道連盟桐生支部

支部長 清水 芳雄
 副支部長 高柳 清策
 〃 内田善三郎
 〃 田中 健策

昇段者数一覽

Table showing the number of rank promotions for various judo ranks (前橋, 佐伊勢, 群馬, etc.) across different categories (初段, 二段, etc.) for the year 1975.

51年

国体要項

抜粋

Summary of national sports events (国体要項) including dates and details for judo competitions.

本県勢奮闘

Report on the performance of local judo athletes in various competitions, mentioning names like 大沢均 and 金子尚人.

全国高段者大会 二十三人が出席

Report on the national high-ranking judo athletes meeting, listing participants and their achievements.



関東七県対抗

Details of the Kanto Seven Prefectures Judo Competition, including dates and participating teams.

栄光の記録

関口杯支部対抗柔道大会

Table of records for the Kanagawa Cup branch anti-judo tournament, showing dates, winners, and scores for various weight classes.

Announcements and notices from the Kanagawa Judo Association, including information about a banquet and staff changes.

内堀整形外科医院

Medical information for Ushiro Masahiko's clinic, including his title (MD) and address.

関口整形外科医院

Medical information for Kanaguchi Goro's clinic, including his title (Director) and address.

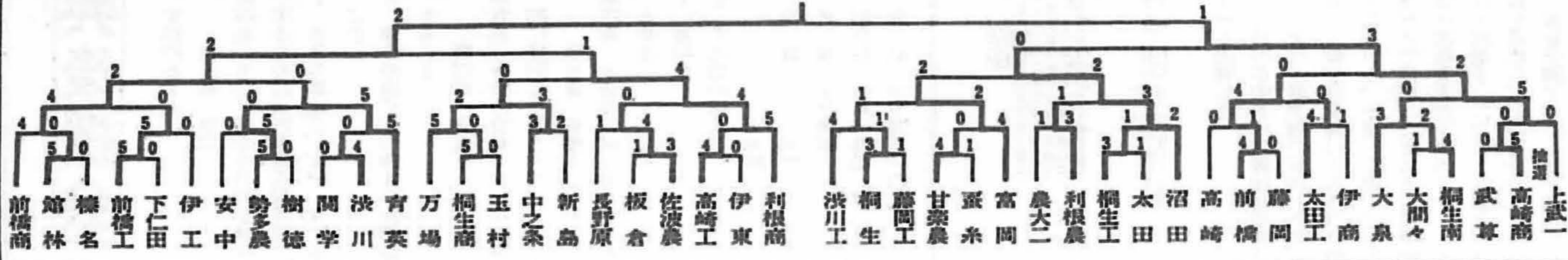
前商八回めの優勝

個人は大沢 (利根商)

群馬県高校総合体育大会

追込みの大外刈りであきやかに一本きめて先行したと、次鋒、中堅、副将は組み手争いのあつり分けの凡戦、主将戦前橋商田子、上武久保戦は時間切れ引分けになるかとみえたがゴング前に久保の代表戦になった。田子と佐藤の代表戦は佐藤が背負いに来るところを田子返してすばやく腕挫十字固めで仕とめた。

第十一回群馬県高校総合体育大会は五月十五、十六日の両日、県武道館において開催。初日の個人戦は二六選手、二日目の団体戦は四十五校が参加した。個人戦は三ブロックに分けて予戦を行い、その勝者五十名(前橋、佐藤(上武)、大沢(利根商)で決勝リーグを行ったところ三引き分けで勝負がつかず、トーナメント戦に切りかえて再試合、抽籤の結果は五十名が一回戦を不戦勝。佐藤対大沢戦は延長戦の結果大沢の優勢による勝。決勝戦も延長になり、全く互角の試合であったが疲労の度少ない大沢に判定の旗が上った。二位リーグの勝者井野(前橋)と佐藤(上武)の三位決定戦も延長の結果互角で判定の旗は紅白に分れた。個人優勝の大沢は昨年兄の哲夫君(前橋商)が個人優勝しており、兄弟で連続して同大会のタイトルを獲った記録は本県では初めてである。団体戦は前橋商が二年連続八回目の優勝を果たした。決勝は前橋商田子が上武原口を



この試合の結果個人戦の上位三名と団体戦の準決勝に勝った四校と敗者復活戦で勝った青葉と前橋の二校が県代表として、六月十二、十三日に宇都宮市で開かれる関東大会に本県代表として出場する。

個人戦
一位 大沢 光(利根商)
二位 五十正正(前橋)
三位 井野正彦(前橋)
四位 佐藤 衛(上武二)
五位 榎井 守(高岡商)
黒沢万博(万博)

シード選手の順当勝ち
県下段別選手権大会
昭和五十一年の群馬県段別選手権大会は一月八日、県武道館において開催された。初戦は新人の佐藤が他のシード選手を抑えて優勝したが、二段以上は第一シード選手が順当に優勝した。
決勝成績(上段が勝ち)
初段の部(出場者97名)
佐藤 衛 一本背負い大沢 光

私と柔道

袋 仁 美



柔道は剣道と隣り合せ、上二枚重ねで百戦敷き、中央正面に脚座所があり、昭和九年天覧試合が行われた備前所風の建物。私は東京出身の立派な体格で、柔道は佐藤先生に習った。柔道は高橋のうしろから柔道の方を避けた。単純な動機だ。柔道場は剣道場と隣り合せ、上二枚重ねで百戦敷き、中央正面に脚座所があり、昭和九年天覧試合が行われた備前所風の建物。私は東京出身の立派な体格で、柔道は佐藤先生に習った。柔道は高橋のうしろから柔道の方を避けた。単純な動機だ。柔道場は剣道場と隣り合せ、上二枚重ねで百戦敷き、中央正面に脚座所があり、昭和九年天覧試合が行われた備前所風の建物。私は東京出身の立派な体格で、柔道は佐藤先生に習った。柔道は高橋のうしろから柔道の方を避けた。単純な動機だ。



五年生になると大学入試があるためだんだんと練習をさぼりだした。もともと下級生の池下久雄君(池下工業社長)、須岡正二君(中央高校)、福岡源君(カクイチ米園出所所長)、横山敏夫君(松浦省君、田中君、反町忠雄君(セントラル工業社長)等が強くなくなり、投げられてばかりいたせいもあった。
柔道場は剣道場と隣り合せ、上二枚重ねで百戦敷き、中央正面に脚座所があり、昭和九年天覧試合が行われた備前所風の建物。私は東京出身の立派な体格で、柔道は佐藤先生に習った。柔道は高橋のうしろから柔道の方を避けた。単純な動機だ。

周東正夫四段段を特別表彰
群馬県柔道連盟では五月十四日、ぐんせつ会館にて総会の折に、県選手権大会(前橋)優勝、関東大会優勝、関東大会優勝、東京東大大会二回戦、国民体育大会四回、宮田、小畑、吉田が優勝、県下高校学年別選手権、昭和五十一年の県下高校学年別選手権大会は五月五日、県武道館において開催され、宮田(二年)、小畑(二年)、吉田(二年)が優勝した。
一年の部優勝の吉田は中学時代の個人戦において、二年、三年と優勝し、今回で連続三年連続優勝したことになる。高校でさらに大きく飛躍するためには右の私塾込みだけでなく、より一層の工夫が必要だ。

その打上げ祝い酒の内の料理で、初めの酒をさきさん飲まされ、高岡寺から夜道まで歩かされ、二日酔い三日酔い、学校にも行かず、酒のこぼれを初めて知った。
その後、母校から陸軍士官学校に行き、命じられ、銃制部隊を創設、主将となり柔道で鍛えた足腰が幸いして三段をとり、しばらく柔道から離れた。柔道も強化すると三年で繰上げ、二年四月広島県海軍加と一組のクラスに居る中学生、先生の息子さんと柔道に引込んで、今年はずいぶん柔道に引込まれる。

中屋熊五郎商店
シャッター、サッシュ、重、軽量、電動工事
桐生市本町3丁目5-3
TEL 47-1000-1001
花卉と園芸、種苗・農薬、ペット小動物と観賞魚
KIRYU GARDENS CENTER
清水芳雄
桐生市中央ビル
TEL (45) 2568

県柔道振興後援会

かねてから柔道の普及振興を目的として、群馬県柔道振興後援会が設立し、初代会長には水戸野村氏が就任した。この会は五八年の団体選手権大会を皮切りに、本県柔道の普及振興を目的として、会員には柔道普及員をもちろんで、広く一般の方々の入会を望んでいる。

群馬県柔道振興後援会規約 (抜粋)

第一章 総則

第一条 この会は群馬県柔道振興後援会(以下本会という)と称する。

第二条 本会の事務局は群馬県武道館内群馬県柔道連盟本部に置く。

第二章 目的

第三条 本会は群馬県柔道連盟の行う事業について後援することとする。

第三章 会則

第四条 本会の前年の目的を達成するために次の事業を行う。

1 資金の調達及び配分に関すること。

2 資金の適正かつ確実な保管をすること。

第四章 会員

第五条 本会の会員は第三条の目的に賛同した者とする。

第五章 資産及び会計

第六条 本会の資産は次のとおりとする。

1 寄附金

2 その他の収入 (以下省略)

役員 (一部)

会長 水戸野村

副会長 羽島治良、関口隆

会計 田中健、山本崇夫

日本選手権

強化指定選手団が団体見学

昭和五十一年の全日本柔道選手権大会は四月二十九日に東京、日本武道館で挙行された。

この大会は実力日本一を決定する大会とあって全柔道人注目の大大会である。また今年の大会はモン・トリオールオリンピックの代表の選考を兼ねる資料ともなるので、例年以上に熱のこもった大会でもあった。

試合は上村の二連勝、通算三度の優勝があるが、高木、高木、二宮の初制覇があるが、新製山下がこの中に食い込みに焦点が当てられた。

本県柔道では強化委員会と普及部が中心となって全日本選手権大会の団体観戦を企画した。当日は大勢の観客が詰め寄り、山岸理事長を初めとして、県内の小学生から一般までの強化指定選手ら五十人余で、早朝六時に前橋の県武道館を出発した。

往路の車中では佐藤強化委員長による全日本選手権の解説と予想のあと、参加者全員による予想合戦が行われた。一位、二位、三位の選考で投票したところ、優勝候補は通算選手が圧倒的に多く、次は上村選手、二位は二宮選手が多数を占めた。上村選手の三位以内入賞を予測できた人は一名もなかった。

観戦は二階の正面の見よい席で小学生たちはプログラムと首つ引きでひいきの選手に声援を送っていた。

結果は通算選手五段(菅根)が優勝、上村選手五段(菅根)が二位、高木選手五段(菅根)が三位、上村選手五段(旭化成)が三位となった。

このうち一位と三位(一名的中)した人が佐藤勇夫(強化委員)、

小学生の進級試合を実施 安全と普及を図る

県柔道連盟では今年四月から各支部の昇進進級試合の折に小学生の進級試合も合わせて行うことになった。

これは最近小学生の柔道人口が増加し、意気盛んになるに伴い進級試合出場希望者が増加しているが、中学生以下の一般と一緒の審査では危険であり、ハンディキヤップもあるため安全面と普及面を考慮し、小学生同士で試合をさせ、結果によって本県柔道連盟公認の級を授けようとしたものである。実際の運用に当たっては次のように行う。

① 対象は小学生である。

② 支部昇進進級試合の際に行う。

③ 七歳より一歳まで与える。「少年部〇級」と称する。七歳、六歳は白帯、五歳、四歳は緑帯、三歳以上は黄帯とする。

④ 初回審査の各学年最高位は、二年は六級、三、四年は五級、五、六年は四級とする。

⑤ 右の級に合格した者には連盟発行の車中では今日の試合の感想を述べたあと、演説会にうつり、めいめいが量の上とちがった得意技を披露して楽しい旅を終った。



肥田宏和(高崎一中)、藤原賢一(前橋商)の三人であった。この三人には岡野功さん著の「バイタル柔道」その他の特別賞が与えられたが、外れた人全員にもそれぞれ思いのこもった賞状が出た。

会長の証書を与える。

⑥ 進級は各級とも五歳以上、進級試合一回以上出場するものとする。

⑦ 少年部一級は中学生になった場合は自動的に一般の二級に、二級は一般の二級に編入される。

⑧ 入会金は六万円、審査料は七百円。

強化指定選手

五十一年の本県柔道連盟の強化指定選手は左記のとおりに決定した。

◇ 一般部 (数字は級位)

重畳級

5 町田保則、3 松浦和幸、2 黒沢和由、4 田代忠男、3 大沢盛夫(以上は黄帯) 4 佐藤隆(高岡) 3 大橋裕、3 星野政幸(沼田) 4 浜田久、2 藤原正之(邑楽) 3 野口成人(前橋) 3 新井善三、3 角田能宏(渋川) 中量級

4 周原正夫、3 藤崎晴明、3 藤原文男、2 小島一夫(奥野) 3 藤原正巳、3 山崎忠雄(渋川) 3 藤原飛行(伊勢崎)

軽量級

4 永井雅一、田中武徳(奥野) 3 高橋明(沼田) 3 佐藤孝(太田) 3 松本邦男(前橋商) 4 男形秀

(群馬中央中) 3 水野敬明(中之条高) 4 藤田正明(前橋高) 4 磯井良一(甘泉月形中) 3 藤田純也(藤岡高) 3 竹原敬郎(吉井高)

◇ 高校部

2 大沢光、2 富田博文(利根商) 2 田子信徳、2 田中一、2 今成克之(前橋) 2 佐藤衛(上武二) 一年

1 小畑弥富、1 藤井嘉光、1 狩野弘幸(前橋) 1 高橋英雄(利根) 1 小林政貴(渋川) 一年

1 吉田直樹、1 藤島善行(青美) 1 小林貴(太田) 1 藤原監一、1 片貝健一、1 須水秀高、1 諸田実、1 今成信司(前橋) 1 小野深弘(利根商)

◇ 中学生部

須田和之(沼中三年) 岸健二(前二) 三、須藤哲夫(附三) 佐々木信行(前二) 高山孝治(富士見二) 志田稔(高一) 金子尚人(附二) 坂井衛(前四二)

◇ 小学生部

新井隆義(渋川古帯六) 星野隆(渋川北五) 寺沢保夫(高崎東五) 石川雅明(玉村五) 清水宏明(渋川北四) 星野悟(渋川北三)

Q 講道館柔道試合審判規定の一部改正(昭和五十年六月十日)により、第三十条(頭部)の追加(1)に、「頭を前屈した姿勢(頭を先に畳につく)で内股、膝蹴、払い腰等により巻き込むこと」となっているが、

1、頭を前屈した姿勢とは、どの程度の角度に曲げた場合をいうか。

2、前屈した姿勢の背後投などには、これに含まれないか。

3、この号に該当する反則を犯した場合、いかなる罰則を適用するか。

(質問者 沼田中学校教員 田島信)

A 1、前屈角度は、何度で反則となるというのではない。頭が先に畳につくような姿勢になった場合をいい、相手に背後から押され、(相手は、逃げのために、必ずといってよいくらいにこうした押し切りの体制となる。)(自らの頭部または頭部に危害を及ぼすような動作は、反則をとるとならない)とされている。

2、払い腰等の場合には、危険な姿勢の背後投も当然含まれるものと解されます。

前屈した背後投の場合のような技は、かけられる方も頭から落ちる可能性があり、過去いくつかの事故事例も発生しています。

3、明らかに、相手又は自分の体に危害を及ぼすような技又は動作を施したものは、「反則負け」とします。

この号に規定されているような動作は、反則をとるとならないとされている以上、指導者は、日ごろの練習段階において絶対的にこのような技のかけ方をなくし、柔道による事故の絶滅を期することがたいせつである。

昇段おめでどう

◇ 六段(51・11)

笹原周作 横山善明 石倉貞幸 一前橋

高柳清一 桐生 藤山喜久男 藤岡 藤原俊一 新町 福島 澤 太田 山本崇夫 一渋川 多野 藤岡地区 少年柔道大会

一月十八日、美九里西小、田島講堂において、小学三年から小学二年までの百五十名が参加して行われた。(福島通商)

利根・沼田支部の講堂を地区柔道人待望の新道場が沼田市西倉内町に完成した。一月十一日には沼田市長、青池助役、佐野教育長も参加し、総勢百余人余で盛大に開業式を行った。

(石田孝志朗)

技のかけかたをいいます。

2、払い腰等の場合には、危険な姿勢の背後投も当然含まれるものと解されます。

前屈した背後投の場合のような技は、かけられる方も頭から落ちる可能性があり、過去いくつかの事故事例も発生しています。

3、明らかに、相手又は自分の体に危害を及ぼすような技又は動作を施したものは、「反則負け」とします。

この号に規定されているような動作は、反則をとるとならないとされている以上、指導者は、日ごろの練習段階において絶対的にこのような技のかけ方をなくし、柔道による事故の絶滅を期することがたいせつである。

昇段おめでどう

◇ 六段(51・11)

笹原周作 横山善明 石倉貞幸 一前橋

高柳清一 桐生 藤山喜久男 藤岡 藤原俊一 新町 福島 澤 太田 山本崇夫 一渋川 多野 藤岡地区 少年柔道大会

一月十八日、美九里西小、田島講堂において、小学三年から小学二年までの百五十名が参加して行われた。(福島通商)

利根・沼田支部の講堂を地区柔道人待望の新道場が沼田市西倉内町に完成した。一月十一日には沼田市長、青池助役、佐野教育長も参加し、総勢百余人余で盛大に開業式を行った。

(石田孝志朗)

私もファン

小沢陸男さん

この人も武道館の常連だ。行事日程表と首つ引きでほとんどの試合を欠かしたことがない。昭和26年から全日本選手権も毎年観戦している。終了後は優勝者にサインを求め、感想を聞いている。これも欠かしたことがない。今年も自宅で中学生の長男が試合のビデオをとった。テレビスポーツ教室の柔道も毎週観る。これを大胡町の柔道少年団の練習のときに見せて技の研究をする。県の試合も全国的な試合も記録にすこぶる詳しいプログラムのほか、新聞でも雑誌でも柔道に関する記録は皆とおっしゃる。もともと本人は健康のためばかりではない。昨年は

中に備った収集癖だとおっしゃる。何事も徹底しないとおさまらない性分だ。

小学六年の二男を連れて毎日曜日の午前十時から町の柔道少年団で練習する。近所の同年代の人達を練習させる。昭和二〇年に前中に入り、六年に卒業。一番伸びる時期に止されたのをしきりに嘆く。その六歳の大学時代にみっちりしたのが卒業後の十年間たつた研究生活で余儀なく欠かした。しかし今は思う存分分る。母は前高の元日練習も欠かしたことはない。水泳も大好き、野球は県内の柔道団のC級の監督もつとめる。すべの運動の基礎にとランニングも率先かかさない。温顔を藤原利人先生は日曜日にはきびしいスポーツマンに早変わりする。

(大胡町 小沢陸男(人科院長))

おなじみのハンガリーのスパルタクスから招待状がきた。八月中旬の三週間を無料で招待するというものだった。ただし渡航費はこちら持ちだ。金と暇と技術の三拍子揃った者しか応募できない。結局はお流れになってしまった。二拍子までなら何人もののだが、新

順道館 桜井柔道場 桜井接骨院

館長 七段 桜井四五郎
師範 六段 桜井 弘

高崎市飯塚町1040
電話 0273(61)2502 (61)5236
館長自宅(61)8933

湯浅柔道場

師範 湯浅林太郎
湯浅 斉夫

高崎市柳川町18
電話 0273(22)5870

オリンピックピック終る

金三、銀一、銅一の成績 世論の評価はいかに？

世界中をわかせたモントリオールの、第21回オリンピックが終つて一月たった。

台湾の参加問題、南アフリカ諸国のボイコット等があったが、まづは平和裡に終了した。

柔道競技は初日の第一試合で、重量級の遠藤選手とソ連のノビコフが対戦、昨秋の世界選手権の決勝の再現となり、僅差で遠藤選手が敗れた。

試合前、ソ連のアンドレフ監督は日本のコーチ陣に「日本とソ連でメダルを三つずつ分けよう」と言つたという。ソ連の自信のほどがうかがえる。その予想はほぼ的中した。

前回のミュンヘンオリンピックでも日本の柔道は同成績だった。しかし今回は重い方二階級を落した。今回はあの時のような屈辱感はない。講道館長高橋正氏は雑誌「柔道」の九月号の冒頭で、「……柔道に関しては別に問題もなく日本の成績もまづまづであつたことは我々としては満足であつた。強化委員会の方々が全階級制覇といふ大きな希望を抱けて努力されたことは多すぎるが、現在の国際的な柔道の状況を直視すれば私は日本選手の成績は立派なものと評価する。殊に上村君が体重無差別で金メダルを得たことはヘーシシテ、ルスカ等によりこのラッスに感謝（じゅうりん）された。苦しい思い出をもっている我々にとつては胸のすく爽快な喜びであつた。二宮君園田君の金メダル獲得は両人の今日までのキャリアから見て当然のこととも言へるが、きびしい勝負の世界の栄誉はやはり高く評価すべきであらう。金三、銀一、銅一のメダルを帯びて凱旋したが、私は日本の柔道人は喜びをもつて之を迎へたことと信ずる。……」

各級の受賞者（試合順）
重量級（93kg以上）
一位 ノビコフ（ソ連）
二位 ヌーレウター（西独）
三位 遠藤純男（暫規序）

軽量級（63kg未満）
一位 ロドリゲス（キューバ）
二位 チャン（韓国）
三位 マリアニ（イタリア）
トウンチック（ハンガリー）
体重無差別級
一位 上村春樹（旭化成）
二位 レンフリー（英国）
三位 チョチヨシビリ（ソ連）
チョー（韓国）

三位 コージ（アメリカ）
軽量級（93kg未満）
一位 二宮和弘（福岡県警）
二位 ハルシラセ（ソ連）
三位 スターブロッツ（英国）
ロトラスベীগ（スイス）
中量級（80kg未満）
一位 園田勇（福岡県警）
二位 ドボニコフ（ソ連）
三位 オパドフ（ユーゴ）
パーク（韓国）
軽中量級（70kg未満）
一位 ネフソフ（ソ連）
二位 藤本孝二（神奈川県警）
三位 ヴィアル（フランス）
タライ（ポーランド）
三位 マリアニ（イタリア）
トウンチック（ハンガリー）
体重無差別級
一位 上村春樹（旭化成）
二位 レンフリー（英国）
三位 チョチヨシビリ（ソ連）
チョー（韓国）

須田君（沼中）関東で準優勝

第一回中学校関東ブロック

第一回中学校関東ブロック柔道大会は八月八日、千葉県勝浦市、日本武道館研修センターで開催された。参加は群馬、神奈川、埼玉、栃木、茨城、山梨、新潟の各三校と東京四校、千葉五校の三十校と個人戦の五十七選手。長野県は個人、団体とも参加しなかつた。

個人戦は参加者の体重を分けて軽量級と重量級に分けた。重量級に出場の須田君（沼中）は並みいる強豪を抑えて見事準優勝を挙げた。

団体戦（予選リーグ）
子持中一〇大船中（神）
〇一〇二沼田中（東）
〇一〇一木戸中（新）
沼田中三〇一明野中（山）
〇二一勝浦北中（千）
〇二一三下館中（茨）

一回戦
沼田中一〇青戸中（東）
〇一〇三阿見中（茨）
〇二一三下館中（茨）
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）

二回戦
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）

三回戦
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）

準決勝
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）

決勝
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）



写真は個人戦準優勝の須田選手

白石二段軽量級で三連勝

関東甲信越大学体育大会

第25回関東甲信越地区大学体育大会は同地区の九国立大と横浜市立大学が参加して、八月八・九の両日、前橋市興武館において行われた。

初日の団体戦では地元の前橋大学は予選リーグにおいて三位になり惜しくも決勝進出を果せなかつた。二日目の個人戦においては軽量級に出場した白石豊樹選手は決勝戦で横浜市立大川戸二段を破り十字固めで難なく攻め落とし、この階級において三連勝した。団体戦不参加による個人戦でも群大の内田修二段が優勝した。

団体戦
一位 横濱国立大
二位 山梨大
三位 埼玉大、宇都宮大

個人戦
重量級 三位 外川宗徳二段
（群馬大学三年 東京学芸大附属高出身）
軽量級 優勝 白石豊樹二段
（群馬大学体育科三年 高岡高出身）
団体戦不参加者の部
優勝 内田修二段
（群馬大学二年 浦和高出身）

群大医学部が準優勝

東日本医科大学体育大会

昭和51年の東日本医科大学体育大会は七月十四、五日、東京、警視庁武道館で行われた。

群大医学部はこの大会において門下生高橋（福岡県）出身の新原四段を擁する青林大の壁は厚く、三村（〇）とまたしても涙を飲んだ。

48年に三位入賞、昨年は優勝校青林大学に二対一の代表戦までもちこんだため、今年は優勝候補の

四校が予選通過

関東高校柔道大会

第24回関東高校柔道大会は六月十二、十三日、宇都宮市、栃木県体育館において各都県代表48校と個人戦の代表24名が参加して開催された。

本県代表は六校のうち四校が予選リーグを勝ち抜き好成績だった。が、決勝トーナメントにおいてはいずれも一回戦で敗退した。

団体戦
予選リーグ
Aブロック
利根南〇一三折新（栃木）
〇三一一大洗（千葉）
Fブロック
育英 二二桐蔭（神奈川）
〇一一二児玉（埼玉）
Iブロック
沼田 二一吉田（山梨）
〇二一三下館中（茨）

一回戦
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）

準決勝
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）

決勝
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）
沼田中一〇青戸中（東）
〇二一三下館中（茨）

全国大会

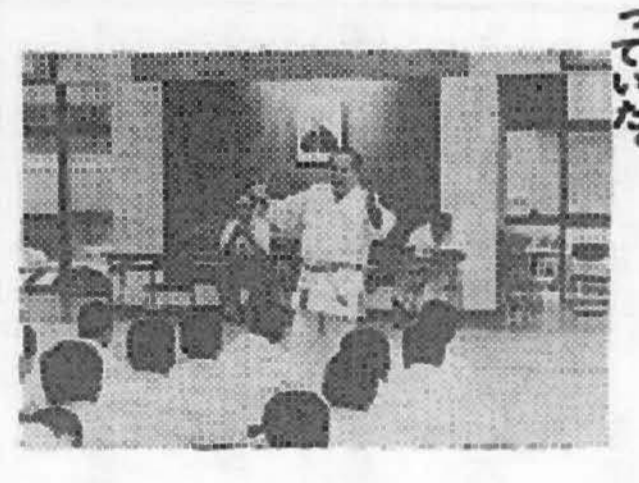
全日本柔道連盟
八月二、三、四日
長野市、県立長野東高校体育館

団体戦 予選リーグ
前橋南 〇一三 沖繩高
〇二二 中野実業
（長野）

個人戦 予選
〇沼田幸二 古原勇野
（前橋南）
〇上武一 中居正美
（愛媛新田）
〇〇〇 徳沢祐祐
（福島大沼）
〇〇〇 高知南
（高知南）

七回全日本中学校柔道大会
八月二〇日（金） 講道館
予選リーグ
沼田中一〇一守山中（滋賀）
〇三一二佐山中（高知）
決勝トーナメント
一回戦
沼田中一〇一守山中（高知）
（内容差で沼田の負け）
このあと小杉中は優勝した九州学院（熊本）に準決勝で二〇で敗れている。

全日本学生柔道大会
八月一日 講道館
五段の部（上段が群馬）
高木照雅 有効 〇柏園部
〇沼田幸二 小外外 高根元生
常見和民 引分け 川口祥彦
六段の部
〇光山武蔵 内また 吉沢清
松島一郎 合せ技 〇警塚省一



談や実地指導を約二時間行われた。小学生の一人は「オリンピック選手を強化する立派な先生に教わることができてたいへんうれしい。なんだか自分が少し強くなったような気がする。」と語っていた。

庭石 燈籠 碑石 彫刻

小池石材店

小池 喜太郎

伊勢崎市下植木町530番地
電話 (0270) 25-2120

四ツ角ミートショップ

肉のほしの

卸、小売

代表 星野 勉

渋川市下之町2446番地
電話 (02792) 4-0529

東西 対 抗

一八対六で西軍が圧勝

九年ぶりに復活

昭和42年以来とていた群馬県東西対抗柔道大会は七月十八日(日)、高崎市立武道館の落成祝いを兼ねて同武道館で進行された。

- 東軍 監督 柳本昭太郎(群馬支部長) 北爪隆雄(群馬支部長) 清水芳雄(群馬支部長)
西軍 監督 岩本昭太郎(群馬支部長) 佐藤孝一(群馬支部長)
... (more names and details)

前橋商が優勝

個人は田代、佐藤、諸田

第26回県下高校柔道選手権大会の開催は、今年も前橋商が優勝し、個人では田代、佐藤、諸田が活躍した。

私と柔道

背負い一本で貫く 佐々木竹比古

私が現在の順道館柔道場へ入ったのは昭和二年七月であった。柔道は、当時、古風な格闘技として知られていた。



高校時代の筆者

中学総体は沼田が優勝

個人は須藤(群馬附属)

第11回県立中学総体、第26回群馬県中学校柔道大会は八月三、四日、沼田で開かれた。

伊勢崎織物 株式会社 平 達 社長 平田達男 専務取締役 平田忠三 電話 (0270) 32-0043

総合建設業 金子建設株式会社 取締役社長 金子定雄 地址 渋川市半田1715番地 電話 (02792) 2-1182(代表)

沼田が連続優勝

小学生の部は古岡

スポーツ少年団大会

第12回群馬県スポーツ少年団大会の柔道競技は八月十一日(水)に県武道館で行われた。(系道は第8回大会から実施)参加チームも年々増加、今年も小学生の部は十八チーム、中学生の部二十五チームを数えた。

小学生の団体試合はこの大会だけに張りきりようはものすごい。県道連の豊富な指導者少年団が初優勝を飾った。

中学生の部の決勝は青葉高山中学を相手とした沼田Aと沼田中を相手とした沼田Bの対戦で県中学校体の優勝の再現となった。二対で迎えた大将戦で沼田の沼田が組みやいなやあややかを背負い投げで勝ち、大会が始まって以来負け知らずで五連勝の偉業を達成した。

沼田B	2-12	万場A
(内容勝ち)		
小学生の初優勝		
高岡A	3-11	玉村
栗原	大外刈り	○石川
○藤田	引き固め	本田
新井	引分け	荻井
○水井	引き固め	高藤
○藤田	引き固め	福島
中学生の部決勝戦		
沼田B	3-12	高山A



沼田A 4-0 下田

沼田B 3-12 万場A

高岡A 3-11 沼田東

中学生の部

準決勝

沼田A 4-0 下田

国体選手紹介

少年の部

佐藤 街段 上武二高二年

引年県別選手権初段の部優勝。全国高校大会予選個人中級優勝。県選抜一位50年県高校新人戦一位

宮田博文初段 利根南二年

引年県高校予選大会三年の部優勝。全国大会予選二位 50年県高校新人戦一位

田子長信一段 前橋南二年

引年県選抜優勝。全国大会予選優勝。50年県選抜、全国大会予選、県高校新人戦優勝。県高校予選大会三年の部一位

成年の部

糸井義一四段 県警機動隊 25歳

44年全国高校大会二位。県内高校各種大会に優勝。国体通過

暑中稽古皆勤者

(太字は女子)

- 井原光、小畑宏、久我弘明、諸岩神小(前橋)
- 鈴木順也、鈴木裕子、小林一茂、勢多
- 鈴木伸久、前橋工
- 中島孝、三宮由孝
- 高野
- 丹羽元二、宮沢勲、柳谷勝之、石徳江伸一
- 倉貞幸、横沢光雄、角屋光宏、高木照雅、栗原英、池田進、古谷一雄、田島政隆、松本邦雄、小林充、小林茂四郎、北沢広司、北沢武広、岡田巳、茂木義幸、川端義隆、清水維三、三橋好、細野昇
- 佐波、伊勢崎
- 中島孝吉、光山武蔵、内山孝二、田中武、栗原孝行、石川明幸、栗原信一郎、内山孝峰
- 勢多
- 北爪隆雄、伊藤利市
- 多野、藤岡
- 栗原信一郎、岡田孝、今井國雄
- 西妻
- 林 郎
- 洗川、北野馬
- 山本宗夫、神宮七郎
- 群馬
- 鈴木正行、開成二、清水茂
- 沼田
- 角屋信、大淵裕
- 下田
- 木暮安元、山田茂男
- 高崎
- 櫻井豊、高野正孝、小野和男
- 田子、清水清、広田誠四郎
- 武蔵野
- 山後雄一、丸山誠、高井純、京原知彦、小島純一、広橋進、岡部竜也、原田潤生、川端隆彦、青木芸丸、山崎、藤知子
- 前橋
- 狩野弘幸、高橋俊明、吉田透、藤野、柳谷勝
- 中川小(前橋)
- 山崎理恵子、梅澤紀子
- 群馬県高校者大会
- 八月十九日 県武道館
- 五段の部
- 池田進 藤岡の 高木照雅
- 大島豊 内また 小山滋夫
- 野口雄望 引分け 産坂信行
- 林 二郎 引分け 柴崎洋行
- 沼田耕平 十字園の佐藤正夫
- 六段の部
- 佐藤光雄 引分け新井次郎 一位 関 正敏・沼田 関孝二

暑中稽古に皆勤して

高木照雅

ただでさえ暑くて、分厚い柔道着を着ただけで汗がたりたり落ちる土用の五日間。あの広い武道館だ、といやがられるようでは、狭しと、大人と子供も超満員。熱気がムンムン、サウナ風呂に入ったような中で稽古は精神力をつけるにはこの上なくいい。

私身の五日間の状態は電車でも東京勤務のあたり、一日めは張りきって元氣、二日めも元氣ではあるが少々動きが落ち、三日めは指を軽く突き指したり、体が痛くなったりで稽古をするのが嫌になんか、五日めは最後だと思つて頑張った。稽古をもちつた時は本気で頑張った。以前東京に住んでいて、講道館の稽古に皆勤したことがあったが、それは別々の喜びがあった。

何人かの高校生と稽古して感じたことは、組んでやめず、守勢にまわって相手をしばらくみてから技をだすという傾向を感じた。遠慮をせずに積極的技をかけた。

この暑中稽古開催に当り、たいへん苦勞なされた県柔道の諸先輩がたいへん感謝いたします。戦いたるは早業。顔に入れて御りました。

(太田市土木株式会社 建築営業部勤務)

(五段)



写真 田島訓典君から皆勤賞を授けられる鈴木大輔、内山和枝、北沢広司さん。

支部だより

山田支部

県柔道山田支部では、このほど少年部希望者の四十名を七月四日(土)、足尾のトレーニングを兼ねてハイキングを行った。

足尾町山田山まで往復十五キロ足尾橋原向駅下車、銀山平の展望台まで一気に歩き、帰りは庚申川の河原にて「手」重い石投げ競争を行った。

平素の稽古のおかげで一人の落伍者もなく、中でも一年生の今泉広幸君は五、六年生の先輩より元氣に通過したと誇った。今後、もこうした行事を時々行ないたいと思います。

山田支部長 長谷金八



写真 中央が委員長

柔界寸評

この頃の高校の試合でよく見かける風景

・主審が「技有り」と言っているのに大声で「一本、一本、一本」ともたもた言う。試合の結果の報告が主審からいつも同じ名前が出てくるだけだ。主審が「技有り」や「一本」ともたもた言う。試合の結果の報告が主審からいつも同じ名前が出てくるだけだ。主審が「技有り」や「一本」ともたもた言う。試合の結果の報告が主審からいつも同じ名前が出てくるだけだ。

編集後記

この夏はヨーロッパでは下ばつが続いたという。日本ではあまり暑い日が多かった。昨年は記録破りの残暑が続いたが、地球がだんだん寒くなってきているのだろうか。

それにしても、ぐんま柔道はちっとも寒くない。内容がだんだんマンネリ化してきたところにも注意を促した。内容がだんだんマンネリ化してきたところにも注意を促した。

株式会社 宮子清掃警備緑化工業

警備部 伊勢崎オートレース場 一般ビル営業所

清掃部 伊勢崎オートレース場 一般ビルその他各種

緑化部 伊勢崎オートレース場 一般庭園公園各種

社長 堀川 栄一 太

副社長 井上 勝

本社 電話 (0270) 26-1946

発行所 群馬県柔道連盟
発行人 関口 恒五郎
編集室
勢多郡富士見村時沢 546
新井礼次郎
電話 027288・3147

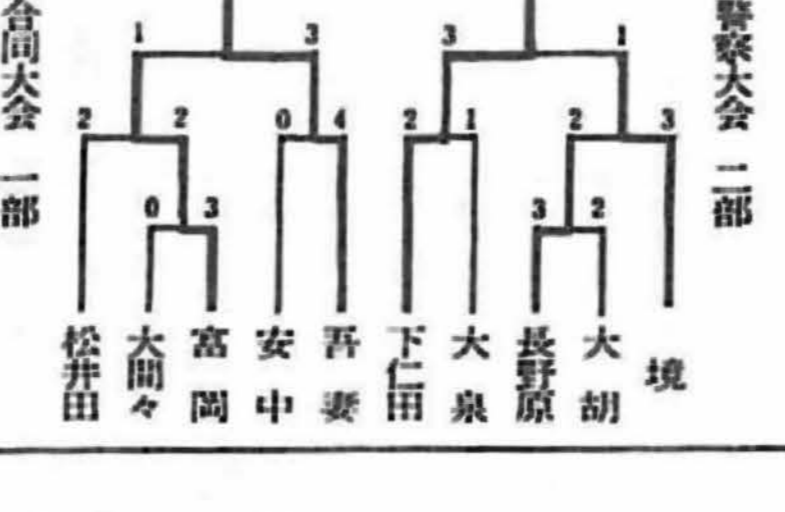
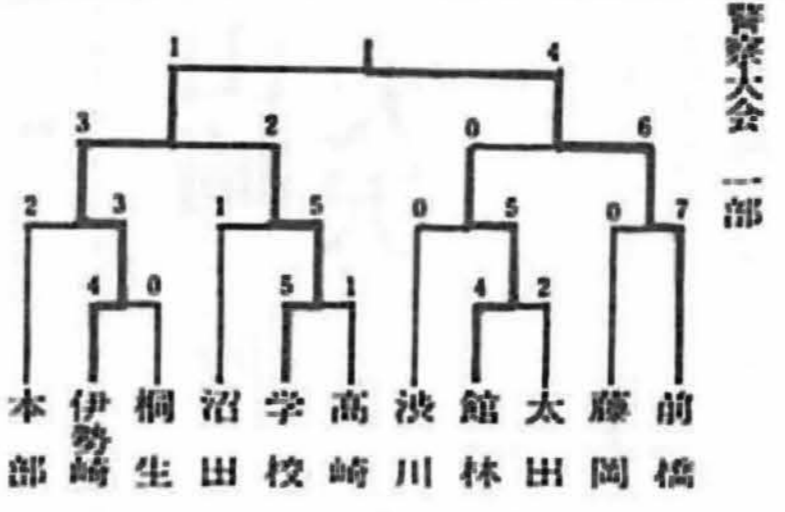
ぐ ん ま 柔 道

高納師範道訓
柔道は心身の力を最も有効に使用する道である。その修業は攻撃防禦の練習に由りて身体精神を鍛錬修業し、斯道之神髓を体得する事である。さうして是によつて己を補益するが柔道修業の究竟の目的である。

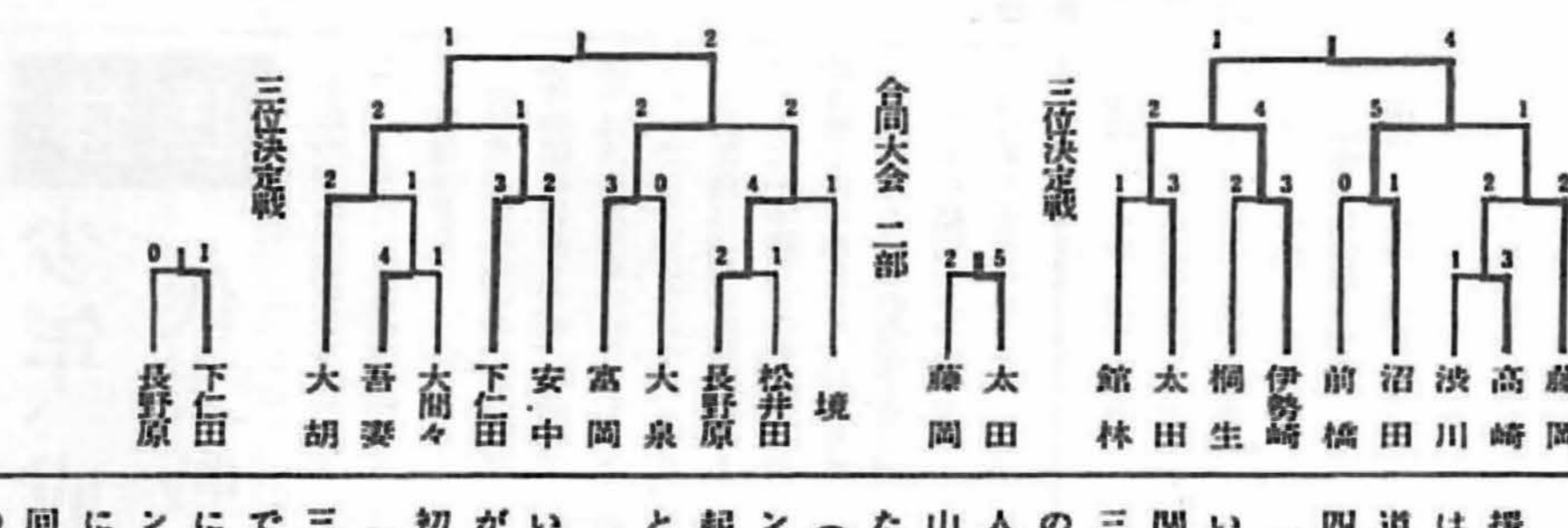
前橋、吾妻(署對抗) 沼田、富岡(合同大会) が優勝

警察署對抗柔道大会 一般・警察合同大会

昭和五十一年度警察柔道大会 第十八回一般・警察合同大会は十月三十日に県武道館において開催された。
午前の警察柔道は予想どおり一部では前橋が、二部では吾妻が優勝した。
午後の合同大会では一部で沼田が一回戦で前橋と対戦、一対〇で敗り、前橋の八連勝を阻んで優勝した。二部では富岡が二年ぶり、五度目の優勝を挙げた。



- 全勝賞受賞者
合同大会
堀田純也(藤岡) 橋原正弘(伊勢崎) 佐藤久徳(太田) 星野政幸(沼田) 佐藤隆(高岡) 竹原敏郎(富岡) 山田孝司(下田) 警察大会
深代弘・須藤隆・小林一郎・須田忠治(以上前橋) 藤田孝志(学校) 重田明男(伊勢崎) 多胡孝二(吾妻) 小林章雄(吾妻)
合同大会一部優勝者
沼田 4-1 伊勢崎
1 丸山義次 大外落 ①橋原正弘
①宮田博文 送り横取り ②野口照久
②後藤源造 体寄せ有 ③黒沢義明
③松岡 宏 背負有効 ④奥原秀行
高徳 明 引き分け ⑤奥原秀行
④星野政幸 払い腰 ⑥外処幸光
4 大淵 裕 引き分け ⑦重田明男
二部優勝者
富岡 2-1 大胡
2 木部万寿男 腕巻 ② 谷井拓夫
2 安達忠良 引き分け ③ 小野原雄
③ 竹原敏郎 背負い投げ ④ 元
④ 佐藤 隆 大内返し ⑤ 石橋百一
4 碓井良一 引き分け ⑥ 渡辺信行



両関口病院が優勝 群馬県実業団柔道大会

川橋 前橋

個人戦は各段とも優勝候補が順当に勝った。四十歳未満の部の優勝者池田五段が一回戦に組んで、竹原三段(日本重化学工業)に釣り込み腰で技有りをとられ、時間切れ寸前に内股で取り返す危い場面もあった。三十歳未満の準決勝で山崎四段を数秒で体落して輝いた高橋三段の健闘も讃えられる。往年のインターハイ五人入賞の技の誇である。

- 個人戦は各段とも優勝候補が順当に勝った。四十歳未満の部の優勝者池田五段が一回戦に組んで、竹原三段(日本重化学工業)に釣り込み腰で技有りをとられ、時間切れ寸前に内股で取り返す危い場面もあった。三十歳未満の準決勝で山崎四段を数秒で体落して輝いた高橋三段の健闘も讃えられる。往年のインターハイ五人入賞の技の誇である。

県柔道連盟主催、上毛新聞社後援の第三回群馬県実業団柔道大会は十月十七日、午前十時から県武道館において県内、千事業所、百四名の参加のもと開催された。
団体戦一部(選手五人制)においては昨年一部で優勝した川橋の関口病院が今年山崎四段、角田三段が加わり一部入りしたが、先人の黒紅白大会においてそれぞれ八人抜きをして四段になった高橋、山崎両選手の活躍により初優勝した。予選リーグにおいて高橋四段(川橋関口病院)が日鉄のベテラン角屋五段と対戦、巴投げに誘ひ超え上るところを背負い投げに仕とめたのはこの日の圧巻だった。



写真は各団体・個人の優勝者

団体戦一部(選手三人制)においては関口整形外科病院(前橋)が新たに藤原、相馬二段を加えて初優勝した。
東京三洋が二部、一部に合せて三チームを出場させた気概は見事である。選手を分散させず、一部に好選手をそろえれば優勝のチャンスは生まれたらうが、あえて一部に好選手をもつていったのが第一回大会に一部で優勝した東京三洋の気概か。

- 個人戦は各段とも優勝候補が順当に勝った。四十歳未満の部の優勝者池田五段が一回戦に組んで、竹原三段(日本重化学工業)に釣り込み腰で技有りをとられ、時間切れ寸前に内股で取り返す危い場面もあった。三十歳未満の準決勝で山崎四段を数秒で体落して輝いた高橋三段の健闘も讃えられる。往年のインターハイ五人入賞の技の誇である。

貴方の愛車の相談役に
モーター石油株式会社 代理店
住友ゴム工業株式会社
大成火災海上保険株式会社
各種自動車整備・駐車場経営
株式会社 正田卯平商店
代表取締役 正田文男
館林市本町3丁目1-7
02767-4-1600(代)

群馬県柔道連盟
邑楽・館林支部
支部長 正田文男
副支部長 松島一啓
指導部長 関原中悟
支部長 田島口悟
副支部長 松島一啓
指導部長 関原中悟

郡の部 利根は十二連勝

市の部 渋川は十一年ぶり

県民体育大会

第十四回県民体育大会の柔道競技は十七日、午前十一時半より、前橋市、県武道館において開催された。

郡の部では勢多の連勝を振りきって利根が十二連勝し、市の部では渋川が前橋を二対〇で下して、十一年ぶり二度めの優勝を果たした。

郡の部では今年の教員の部の国体選手原二段(吉井高)が高岡市にエントリーして失格した。この大会でも、教員の出場権については問題のあるところで、勤務地を第一に、居住地を第二に考えるべきで、今回も初歩的なミスで出場できなかったのは残念である。郡の部の準決勝で群馬郡が利根と二対一の内容差の善戦をしたのは、多も今年も教員に選手のバリエーション(北橋中)を入れ、ベテラン石橋、大藤で優勝をねらったが惜敗した。利根のメンバーが流動的であるからには他の支部にも優勝のチャンスがあるわけだ。それをいって、どの支部が果すのか、当面の可能性はやはり勢多支部が一番強いのではないだろうか。

市の部では前橋が一回戦に沼田に二対〇で勝利し、決勝で渋川と対戦した。一般の選手は渋川が関口病院の斎藤、山崎、前橋が機動隊の大沢、岡東でそれぞれ五人ずつの選手がほぼ拮抗しており、どこかで一点を落せばそれがすぐ勝利に結びつく。結局教員の部が出た新井(前上)が阿部(渋高)の巴博に敗れ、二対〇で渋川が優勝した。教員の部では前橋は松本(前道)が出場するわけだったが出張で出られず、急遽新井をたてたが練習不足の老練に期待を寄せたのは無理だった。

市の部の優勝は毎年入れ替り、予想するのは困難だが、郡の部は予想どおり今年も利根が優勝した。利根のメンバーで変らないのは教員のみで、高岡、一般は毎年別のメンバーが出て優勝する。勢多も今年も教員に選手のバリエーション(北橋中)を入れ、ベテラン石橋、大藤で優勝をねらったが惜敗した。利根のメンバーが流動的であるからには他の支部にも優勝のチャンスがあるわけだ。それをいって、どの支部が果すのか、当面の可能性はやはり勢多支部が一番強いのではないだろうか。

- 利根 一一一 群馬 (内容差で利根の勝ち)
- 勢多 二一〇 甘楽
- 市の部
- 一回戦
- 沼田 四一〇 太田
- 桐生 三二二 安中
- 渋川 四一〇 高岡
- 二回戦
- 前橋 一一〇 沼田
- 伊勢崎 三一一 館林
- 藤岡 二一一 桐生
- 渋川 一一〇 高岡
- 三回戦
- 前橋 二一一 伊勢崎
- 渋川 二一一 藤岡
- 〇 郡の部決勝戦
- 利根 二一一 勢多
- 〇 富田博文 内また 高橋春雄
- 沼田幸二 小外利子 小林政貴
- 〇 沼田芳信 佐藤浩一
- 伊藤広治 痛み分け 石橋吉一
- 外山政太郎 引き分け 大藤忠昭
- 〇 市の部決勝
- 渋川 一一〇 前橋
- 荒木泰三 引き分け 星野知寿夫
- 今成克之 小畑弥富
- 〇 阿部 合技 新井礼太郎
- 山崎忠男 引き分け 大沢盛夫
- 斎藤正巳 周東正夫

国体 少年、成年とも 代表戦で敗れる

今年の国体柔道競技は十月二十日、七日に佐賀市体育館において開催された。

少年柔道は種別において、素年、団体開催の青森と対戦、戦前の予想では今回開催の強化されたメンバーでは苦戦は免れないとされた。先鋒佐藤は開戦の応援の熱意で、なかなか一本勝ち。中堅沼田は開始直後後半をとり、技有りもたは有効とも思われたが主審は何もせずに結局引き分け。大将田子の技有りをとられたあと、相手

相手に逃げられながらもポイントを取り勝ち。中堅菅原(教員)は同じ日体の先輩と対り、がんばったが「有効」を取られ惜しくも敗退。斎藤は得意の寝技にうまく引勝負が相手から引かれ、引き分け。大将星野は一本取ろうと果敢に攻めたが引き分け。代表戦となり斎藤が「有効」の活躍を必死の猛攻も逃けられず、群馬のベスト8進出の夢は断られた。

少年、成年とも他県との差は紙一重でも他県も代表戦で負けた。代表戦でも勝てる選手を挙げなければならぬ。教員の強化はこの県の限でもめざさず、即、少年の強化にもつながるので本県でもこの面でも早急な対策が必要である。

- (強化委員長 柳勝隆之)
- 少年の部(二回戦)
- 群馬 一一一 青森
- 〇 佐藤 術 背負投げ 1 甲中 優勝
- 1 富田博文 引き分け 1 石田勝芳
- 2 田子健信 寝合勝ち 2 種巻哲夫
- 代表戦
- 富田博文 合技 〇 種巻哲夫
- 成年の部(一回戦)
- 群馬 一一一 長野
- 4 糸井義一 引き分け 3 市村 茂
- 〇 周東正夫 優勝勝ち 3 柳沢仁志
- 3 斎藤正巳 引き分け 3 白松和久
- 3 竹原敏郎 優勝勝ち 4 滝沢哲郎
- 3 星野政幸 引き分け 東川保幸
- 代表戦
- 斎藤正巳 優勝勝ち 〇 東川保幸

山崎(三段) 大沢(二段)らが優勝

道場連合会大会

第三十二回群馬県柔道連合会柔道大会は九月十日、正午から県武道館において加賀十七道場の精鋭四四、五が参加して開催された。58年団体(群馬県関係)において上位入賞しうる金の卵の発掘育成の熱意が随所に見られた。観客の動員数も年を追うごとに増加し、我が子を指導する親やきょうだいでさしもの大観衆も満員の盛況だった。

入賞者は次のとおり。

(かっこ内は所属道場)

〇 小学二年の部(申込み37名)

優勝 古山幸一(田島)

二位 守屋和久(関)

三位 五十嵐広文(石井)

〇 小学六年の部(66名)

三位 渋谷 直人(桜井)

〇 小学三年

優勝 狩野 学(桜井)

二位 星野 悟(関)

三位 阿部 清(桜井)

〇 小学四年の部(61名)

優勝 市東幸之輔(関)

二位 清水 宏明(関)

三位 岡田 勉(湯浅)

〇 小学五年の部(76名)

優勝 寺沢 保夫(桜井)

二位 石川 雅明(石川)

三位 諏訪 和浩(桜井)

〇 青年初段の部(29名)

優勝 佐藤 幸(桜井)

二位 田代 齊(山島)

三位 植沼 康樹(山島)

〇 青年二段の部(19名)

優勝 大沢 光(吉岡)

二位 田子 善信(吉岡)

三位 森田 勇(吉岡)

〇 青年三段の部(10名)

優勝 山崎 忠男(関)

二位 松浦 一幸(田島)

三位 大淵 裕(赤松)

〇 中学生の部(27名)

優勝 金子 直人(山島)

二位 佐々木信行(赤松)

三位 長瀬 正明(石井)

〇 中学生の部(15名)

優勝 岸 健治(田島)

二位 須藤 哲夫(山島)

三位 横田 年昭(山島)

〇 中学生の部(15名)

優勝 金子 直人(山島)

二位 佐々木信行(赤松)

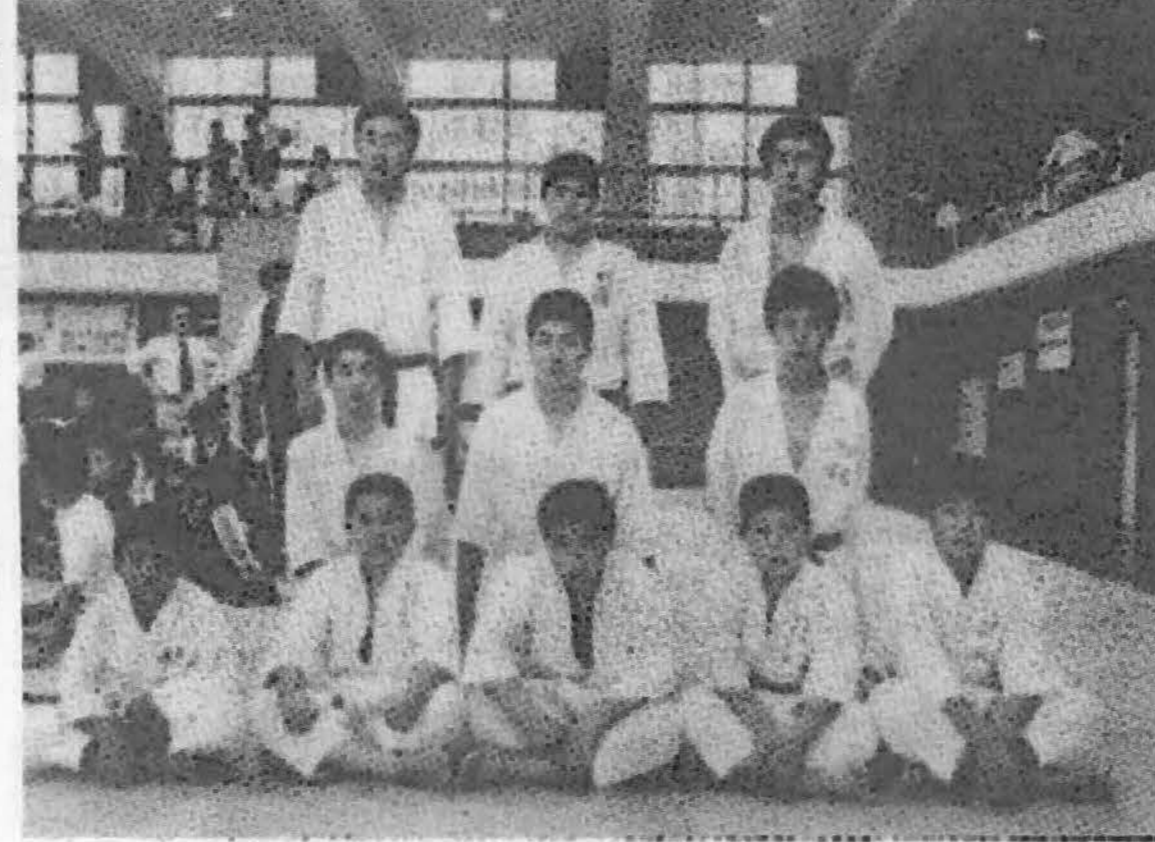
三位 長瀬 正明(石井)

〇 中学生の部(15名)

優勝 岸 健治(田島)

二位 須藤 哲夫(山島)

三位 横田 年昭(山島)



(下段左から小学二年、六年、中級中学一年、三年、後段初段、三段の優勝者)

全日本新人団体別選手権大会 十月十七日 講道館 関東予選

軽量級(出場者三名)

三位 諸田 実(前橋商)

軽中量級(二名)

二位 今成克之(前橋商)

中量級(四名)

三位 神尾雅敏(警察学校)

重量級(三名)

二位 大沢 光(利根商)

(食糧とも一位のみ全国大会に出場する)

全関東選手権大会 十月十九日 日本武道館

団体トーナメント戦

群馬 〇一五 岐阜

一回戦

無観戦者の部

一位 志葉義一(日鉄)

二位 吉田 明(タよし乃自動車商会・五村)

三位 藤井洋一(藤原業・桐生)

〇 月岡 正(日鉄)

群馬県柔道連盟 吾妻支部

男行部男郎 幸寅二鉄 口田戸新十 濱山林江松

部長 支 部 長 濱山林江松
 副部長 支 部 長 口田戸新十
 支 部 長 幸寅二鉄
 支 部 長 口田戸新十
 支 部 長 濱山林江松

新治中(利根)が優勝

県下中学校新人柔道大会

第...回県下中学校新人柔道大会は十一月十四日、午前九時から県武道館で開催、各都市の代表二十七八名が参加し、新治中(利根)が優勝した。

試合は各校とも一、二年生が対象のためまだからだの小さな選手が多く、なげひきのないかわいらしい熱戦が展開された。

優勝した新治中は現役で活躍中の沢田万信監督の率いるチームで子連リーグで前橋一中に準決勝で桐生東中に、決勝戦でも代表戦で勝った。先の県紅白大会の二級の部で十五勝した神保選手も健闘したが、田村昌弘選手(173センチ、85キロ)の抜群の強さがめった。絶対の自信のある攻め方で、確実二本勝ちをし、将来の大器ぶりをのぞかせた。県柔道界の期待の新星である。



Table listing match results and scores for the tournament, including teams like 赤堀, 新野, 大泉南, etc.

私と柔道 都丸孝良

昼はバレー 夜は柔道

昭和三十三年の十一月頃だった。すこができた。校長(稲津信章)と懇話。当時の私からすると、柔道は剣道の達人で、剣道の愛と愛情をこめて。床の上に敷いた畳での稽古は以前に比べてうんざりした。思いきり受身の稽古もできた。技もいくらか覚えて一段と興味も湧いてきた。

一流選手の技に興奮

昭和二十四年に横山操院(横山操氏経営)で道場開きがあり初めて試合を経験した。運よく成績優秀な選手という事で、その場で初段に推薦してもらった。二十五年四月六日付けで日本武道館柔道初段に列すという免状を手にした。黒帯をかけた時の喜びは何にも代えがたい。今までの苦しい稽古が一度に吹き飛び、さらに新たな意欲が湧いてきた。それから更にきびしい稽古が毎晩続いた。技にも覚えがでてきたようだ。



流女でバレーを指導中の筆者

大沢選手の十人掛けに出場

二十七年一月二十日に勢多農林バレーボールの普及振興と表彰式で第二回の支部町村対抗があった。これは何かおもしろいめぐり合北川健次支部長より報酬を受け、それではどうかと。三十七年一月十五日付けで日本相撲協会より三段を授与され、それ以前に三段を授与され、二年間授業で柔道の指導をしたことも私と柔道とのかかわりをあらわす一ページではないだろうか。

高校は前橋商 利根商に準決勝で抽籤勝ち

第...回群馬県高校新人柔道大会は十一月二十一日(日)、前橋市、県武道館において二十七八名が参加して行われた。組み合わせは夏の全日本大会のベスト四をシードし、このうち万橋校は準決勝で高崎南に敗退したが、他校は順当に勝ち進んだ。

Table listing match results for high school judo, including teams like 前橋商, 高崎南, 利根商, etc.

イソベスポーツ 前橋市弁天通り 31-8277

邑楽郡体育振興会 会長 田小三川 副会長 武森三正英

館林市体育振興会 会長 岩上泰治 副会長 木村純夫

団体戦は中主が優勝

永井会長の模範乱取りも

第一回

県接骨師柔道大会

群馬県接骨師会主催、上毛新聞社協賛の「第一回群馬県接骨師会柔道大会」は九月二十三日、午後二時より県立総合体育館において行われた。大会は接骨師会長の永井由雄、副会長の田辺誠、日本柔道連盟副会長の島田良夫氏、関東各県の接骨師会会長らも参加、県内接骨師百餘名が出場した。県内接骨師の団体戦は、中主が優勝した。永井会長の乱取りは、模範的であった。試合の審判は接骨師から七名、また、年齢にして二十歳から六十歳までの多岐にわたり、個人戦

- 団体戦(選手五人のリーグ戦)
- 一位 中主校 二部六六
 - 二位 東毛校 一部一六六
 - 三位 北毛校 一部一六六
 - 四位 西毛校 一部一六六
 - 五位 東毛校 一部一六六
- 個人戦
- 一位 中主校 永井由雄
 - 二位 東毛校 田辺誠
 - 三位 北毛校 島田良夫
 - 四位 西毛校 田辺誠
 - 五位 東毛校 田辺誠

金谷晴れて関取に

「金谷」こと金谷晴雄(留田)は、プロレスラーとしても有名で、柔道でも活躍している。この大会で、金谷は関取に昇進した。金谷は、柔道でもプロレスでも、活躍している。金谷は、柔道でもプロレスでも、活躍している。金谷は、柔道でもプロレスでも、活躍している。

- 団体戦(選手五人のリーグ戦)
- 一位 中主校 二部六六
 - 二位 東毛校 一部一六六
 - 三位 北毛校 一部一六六
 - 四位 西毛校 一部一六六
 - 五位 東毛校 一部一六六
- 個人戦
- 一位 中主校 永井由雄
 - 二位 東毛校 田辺誠
 - 三位 北毛校 島田良夫
 - 四位 西毛校 田辺誠
 - 五位 東毛校 田辺誠

県紅白柔道大会

下仁田地区選考

- | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 | 初級 山口宗尚 七勝二敗 |
| 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 | 二級 山口宗尚 七勝二敗 |
| 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 | 三級 山口宗尚 七勝二敗 |

沼田高が優勝

県定時刻高校柔道大会

- 団体戦(選手五人のリーグ戦)
- 一位 沼田高 二部六六
 - 二位 東毛校 一部一六六
 - 三位 北毛校 一部一六六
 - 四位 西毛校 一部一六六
 - 五位 東毛校 一部一六六
- 個人戦
- 一位 沼田高 永井由雄
 - 二位 東毛校 田辺誠
 - 三位 北毛校 島田良夫
 - 四位 西毛校 田辺誠
 - 五位 東毛校 田辺誠

ほねつぎ

石井接骨院

大藤 忠 昭
大藤 久 枝

勢多郡富士見村小沢320の1
☎ 027288-5032

ほねつぎ

田中接骨院

田中 励 吉

勢多郡富士見村原之郷1063の2
☎ 027288-2510

発行所 群馬県柔道連盟
発行人 関口 恒五郎
編集室
勢多郡富士見村時沢 546
新井礼次郎
電話 027288・3147

高納師範遺訓
柔道は心身の力を最も有効に使用する道である。その修業は攻撃防禦の練習に由りて身体精神を鍛錬修業し斯道の神髄を体得する事である。さうして是に由りて己を補益するが柔道修業の究竟の目的である。

ぐ ん ま 柔 道

昭和 52 年度行事予定表

期	日	行 事 名	会 場
4	3月28日	関口杯支部対抗試合	宇都宮 市道館 群馬 道館 日本 道館
	3月29日		
5	5月8日	高校学年別選手権 審判講習会 高校総体関東大会予選	群馬 道館 群馬 道館 群馬 道館
	5月14日		
6	4月5日	警察柔・剣道大会 高校選手権大会兼全国大会予選 関東中学校大会予選 高校重量別個人選手権兼全国予選	群馬 道館 群馬 道館 群馬 道館 群馬 道館
	4月8日		
7	3月10日	全国高校定時制大会予選 国体第一次予選 国体第二次予選 中学生強化合宿	群馬 道館 群馬 道館 群馬 道館 群馬 道館
	3月24日		
8	2月3日	中学校総合体育大会	会 野 市 群 武 道 日 武 道
	2月4日		
9	4月9日	紅白試合	群馬 道館
	4月10日		
10	3月4日	国民体育大会 全日本新人体重別選手権関東予選	群馬 道館 群馬 道館
	3月5日		
11	6月11日	県民体育大会	群馬 道館
	6月12日		
12	4月10日	東北柔道親善試合 中学校強化合宿	群馬 道館
	4月11日		
53/1	下旬	新年会、昇段者祝賀会	
2	5月5日	段別選手権大会 全国教職員柔道大会予選 本部審査会(2.3.4段)	群馬 道館
	5月26日		
3	5月21日	監査会 県選手権大会	群馬 道館
	5月22日		
柔道教室 毎週 月・水・金曜日 午後 5:30~7:30			群馬 道館

群馬県柔道連盟は皆様の努力により、たいへん生き生きと活動しております。役員諸氏が一致団結して協力している姿は、まさに頼もしく、他県に誇りうるものと思っております。

さて、私は本県柔道連盟の活動として、普及と強化の一面から考えております。普及の面で見ますと、紅白大会や道場連合大会にのみならず、各道場の活動が盛んになってきています。この普及活動が、今後ますます盛んになるよう願っております。



いつそこの強化と団結を

県柔道連盟会長 関口 恒五郎

しかし、一方強化の面から見てとらえますと、強豪選手の不足が懸念されます。強化委員の皆さんが懸命に努力して、指導して下さっているようですが、もう少しの低年齢から選手を育てていくことが必要です。練習環境もさることながら、選手としての意識の問題だと思います。がむしゃらな練習をするだけでは強くないかもしれません。私は同年代選手として世界選手権に同行したことがありますが、あの日本代表選手達に比べると、まだまだ意欲や創意工夫において欠けるものがあるように思えます。

新人木暮四段が優勝 県柔道選手権大会

昭和五十一年の群馬県柔道選手権大会は三月十三日(日)、午後一時から県武道館において二十九選手の参加のもと開催。新人木暮四段(太田)が初優勝した。

今年は昨年の一、三位の平井敷(群馬)、星野政幸(日本大)が、西三段が勤務の都合で不参加。県警職員が準備で欠場し、前年木暮四段が欠け、興味が欠けたが新人木暮四段の健闘により後半ももろあがりを見せた。

準決勝は二試合ともどちらを「優勝勝ち」にするか争った。決勝戦はベテラン岩本五段の跳ね腰内またに対して木暮四段が思い切りの好戦、全く互角の戦いの後、木暮四段が相手に尻をつかせ、やが有利に見えたと時間終了まじわりに足が場外に出て、「注意」で敗れた。



- 優勝した木暮四段は一回戦から決勝までの全試合を着実に「優勝」でしとめ、本県在住二年めにし、早くも県一位の座についた。
- 準々決勝** 上段が勝ち
- 3竹原政孝(群馬) 背負投げ3審正正巳(高岡)
- 4木暮昌利(群馬) 優勝勝ち4木暮昌利(太田) (群馬)
- 4周正正夫(群馬) 背負投げ4塚田純也(群馬)
- 5岩本昭太郎(群馬) 釣込足4山崎忠男(群馬)
- 準決勝
- 4木暮昌利(群馬) 優勝勝ち3竹原政孝(高岡)
- 5岩本昭太郎(群馬) 優勝勝ち4周正正夫(群馬)
- 3位決定戦
- 4周正正夫(群馬) 優勝勝ち3竹原政孝(高岡)
- 決勝戦
- 4木暮昌利(群馬) 優勝勝ち5岩本昭太郎(群馬)
- この試合の上位三名は県代表として三月二十七日(日)、宇都宮市 栃木県体育館にて行われる関東選手権大会並びに全日本選手権大会関東予選に出場する。

新しい素材 新しい可能性

Shin-Etsu

信越半導体 信越化学 信越産業 信越金属工業 信越エンジニアリング

信越化学工業株式会社

取締役 磯部工場長 相原 照彦

安中市磯部2丁目13-1号 ☎0273-85-7111 (大代表)

お菓子と喫茶とお食事の店

荒木屋

代表取締役社長 須田 信夫

群馬県沼田市 840番地 TEL 0278-4-4545 代

新田太田が初優勝 総合三位は甘楽・富岡

関口杯支部対抗柔道大会

第11回関口杯支部対抗柔道大会は快晴の四月十七日(日)、県武道館において開催。Cブロック優勝の新田・太田支部が最高得点をあげて初の関口杯を獲得した。

事実上の最強支部を決定するAブロックのリーグ戦においては、北群馬・渋川、前橋、利根・沼田、高崎が三強に高崎がどれだけ迫るかに興味をさらされた。城西大新卒の高橋、福田両四段に小野四段とメンパーを一新した高崎が善戦し、二位に食いこんだ。前橋は総得点では高崎に勝っているものの、勝率において劣り二位に甘んじた。元氣者の周東が警察の合宿で欠場したのが響いた。

勢多は第3回大会でCブロック優勝をして以来順当に力を伸ばしAブロック入りしたが、このブロック内にとどまるには大膽の他にもう一人若手選手がほしい。若手は二十一歳の入沢、段が昨年県二位の星野四段(沼田)に挑む腰で、「技有り」をとり、大キンボンかと思われたが、その後引内またでむりやりねじ倒されてしまった。

Bブロックにおいては確実、佐藤四段、一昨年の県選手権者永井三段今年の段別の優勝者伊藤二段

を擁し甘楽・富岡支部が圧倒的に強。四段高橋と、東京洋の選手で固めた富岡・利根も善戦し、二位に食い込んだ。大橋生支部が四段し、去年はCブロックに入りするのほけしめる。伊勢崎の野口二段がベテラン佐藤四段(甘・高)のけしめを逃れ、送り帰りので勝った一番は特筆される。

Cブロックでは今年の県チャンピオン木暮四段とこのところ上り調子の佐藤四段をそろえた新田・太田支部の活躍がめざましく、太田支部の活躍がめざましく、四試合十戦のうち七戦を勝ち、大橋生(○)点を獲得、初の総合優勝を勝ちとった。

総合優勝した新田・太田支部の関口杯監督談

「今年は初めから総合優勝をねらっていました。木暮、佐藤君だけでなく、他の選手も皆よくがんばってくれました。この



観戦中の新田・太田チーム

Cブロック			Bブロック			Aブロック		
支部名	勝	負	勝	負	勝	負	勝	負
新田	○	△	山田	○	利根	○	高崎	○
太田	△	○	山田	△	利根	△	高崎	△
山田	△	○	山田	○	利根	○	高崎	○
太田	○	△	山田	△	利根	△	高崎	△
山田	○	△	山田	○	利根	○	高崎	○
太田	△	○	山田	△	利根	△	高崎	△

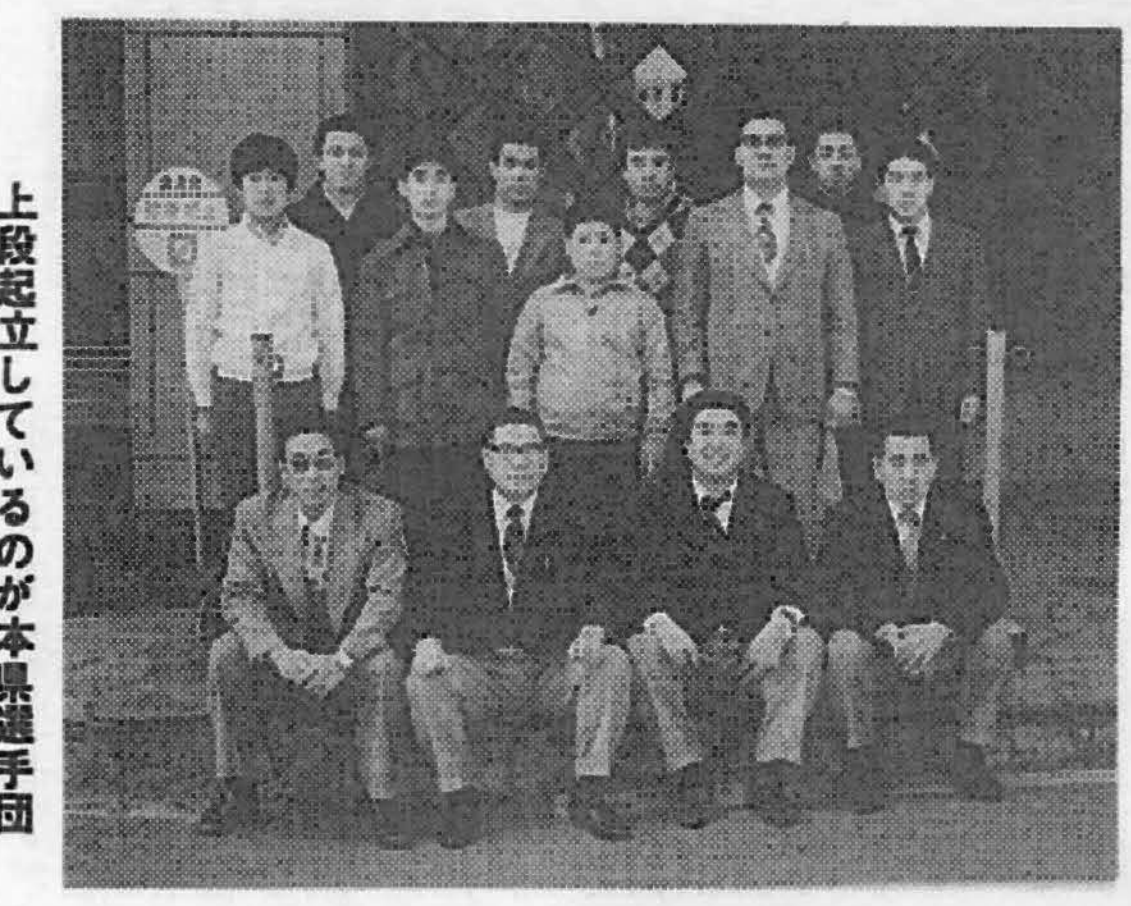
群馬県勢大躍進 58国体に曙光

東京近県柔道大会

道友会主催の東京近県柔道大会は恒例の三月二十一日(春分の日)東京・講道館にて開催された。

本県選手団の活躍はめざましく、小学五年の部で岩瀬保夫選手(高崎、桜井道場)が優勝、同六年の部で佐藤達也選手(前橋、田島道場)が二夜、中学一年の部で田村昌浩四段(利根、片品中)が二夜、五段の部で岩瀬保夫選手(岩瀬)が二位に入賞した。

一回戦 ○松田道弥 技有り 植木・東
二回戦 ○田村昌浩 合わせ技 山崎・東
三回戦 ○岩瀬保夫 不戦勝
四回戦 ○岩瀬保夫 不戦勝
五段の部 ○岩瀬保夫 不戦勝
初段の部 ○若林・東
二回戦 ○高橋英雄 僅差 金子・東
一回戦 ○利根高 僅差 金子・東
二回戦 ○高橋英雄 僅差 金子・東
一回戦 ○利根高 僅差 金子・東
二回戦 ○高橋英雄 僅差 金子・東
一回戦 ○利根高 僅差 金子・東



上段起立しているのが本県選手団

全日本柔道普及会主催、日本柔道新聞社後援の第四回柔道まつりは四月十日、午前十時より東京中央区総合体育館において開催された。この試合には関東各都県の他、北海道と岐阜県から五十二道場が参加した。

関東少年学年別大会に小学六年の部(二)の大会の時点では小学一年生であるが、申し込み時には小学六年生であったため、この大会は全員が一年つ下の学年に出席している。に出場した佐藤達也君(前橋、中)が決勝までの六回戦を全て一本勝ちし、みるく間を初制覇した。同君は三月二十一日に開催された東京近県柔道大会(道友会主催)でも、小学六年の部で優勝しており、この学年においては関東屈指の選手に成長しており将来が楽しみな選手である。小学五年の部に出席した佐藤一君(田島道場)も四回戦(

柔道日本国は山下四段
史上最年少19歳

山下選手は熊本県熊本市で生まれ、全国中学校大会で優勝、翌年高松で優勝、選材として注目を受けていた。高校三年の一昨年は全日本選手権に初出場ながらいきなり二位と「僅差」を奪取して、今年、今回の優勝によりいよいよ「山下時代の幕明け」を遂げた。

(一)80、128キロ
準々決勝(上段が勝ち)
遠藤・推廣 払い腰 重松・東京
二宮・九州 横四方 藤澤・近畿
山下・東京 合わせ技 止木・近畿
48、50年全日本選手権 匠の誰かが優勝することは確実とみられていたが、結局若さにもめげず上り調子の山下四段が決勝でベテラン遠藤五段を判定で降し初優勝した。

有限会社 江原時計店

群馬県藤岡市藤岡 372番地
電話藤岡(02742)2-0446番

エバメガ本

群馬県藤岡市藤岡 370
TEL 02742(3)3701

郷土に緑を!! 家庭に花を!!

有限会社 金具屋種苗店

中町店 沼田市中町1125
TEL0278(2)2274

東原新町店 沼田市東原新町1827
TEL0278(2)2326

道 柔 体 操

44 総体の回顧 II

全国大会に二年チームで出場

県内の試合は四十二年度の秋の新入戦に全員一年で出場し、決勝まで進べず、二十五試合中二十二年三引き分けという今までの県内の常態では考えられない成績で優勝した。四三年の県大会は全試合他校より一年下の選手で出場し、決勝までに一点落としと勝ちきれぬままに敗退した。

新鮮な気持で練習を

第四年度の練習は、練習前にその日の練習内容を頭で組み立てさせる。不注意な練習をしているとすぐやめさせ、今の練習内容を反省させる。このように練習、練習、反省を繰り返すうちに流れるのを防いだ。選手の動きを見ていると意欲的であるか慣性であるかすぐわか

嘉穂高(福岡)と合宿

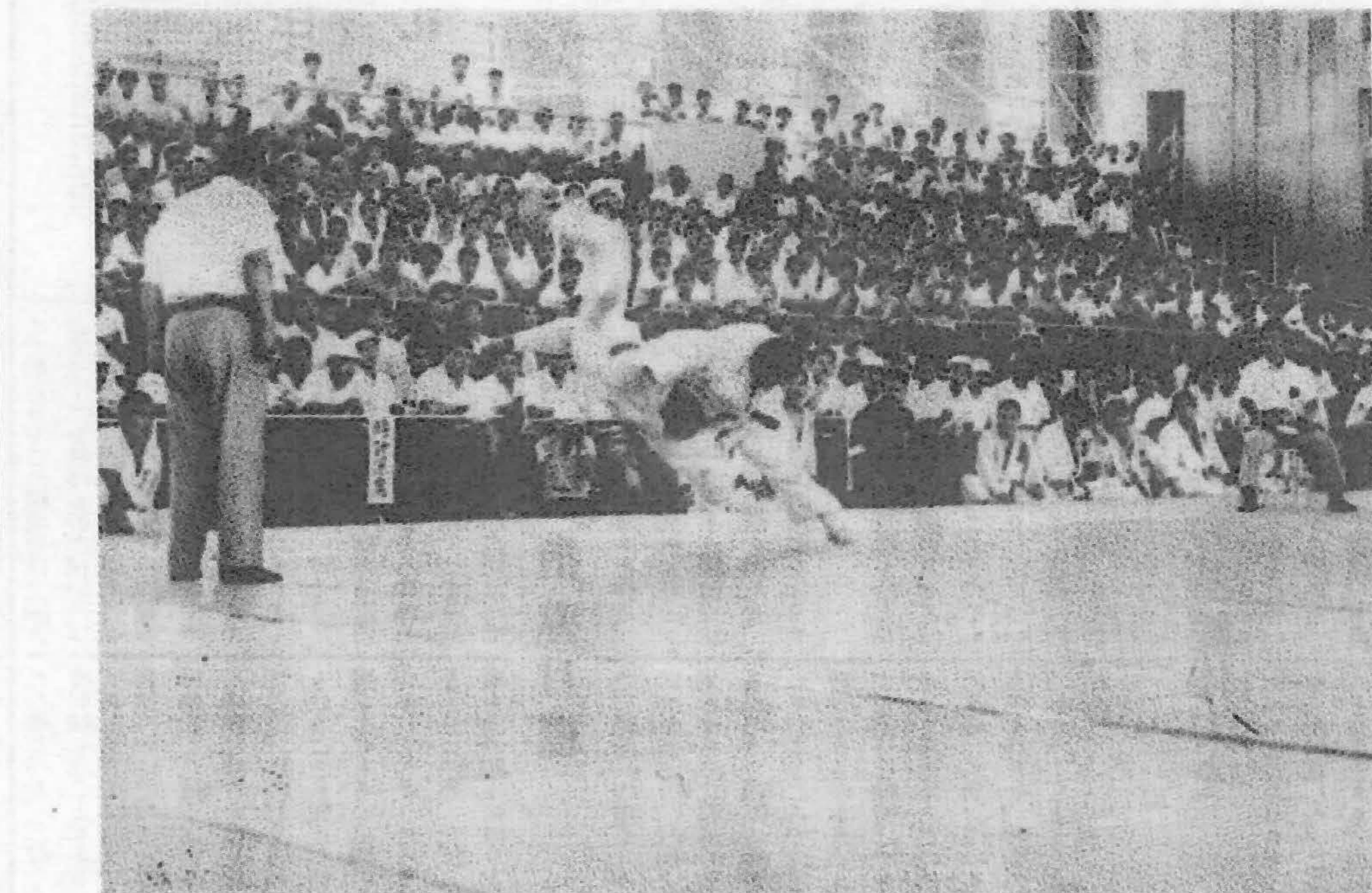
全国大会が終わるとこの学校も主力は在校生に移る。いよいよ本番だ。今までのように負けた時は、こちらは一年下で戦っているのだという言い訳はできなくなつた。全国大会が終わると学校合宿、それが終わると福岡県の高専と合同合宿に出かけた。この学校も天理高と並ぶ全国の名門校である。練習内容は、午前七時、午後七時、夜十時、朝六時、午前は試合行つたが、おぼろかな点差でこちらが負け、オーダーの組み方がよい時は同等の試合ができた。合宿練習とはいいもの、ここでは毎日の練習が試合と同じだった。基礎体力も基礎技術もほとんどできあがり、あとは応用技術だけだ。練習が終れば夜は音楽、読書、合宿仲間であつても、一年の全国大会では必ず上位で戦つていこうという気持で、毎日の練習でも試合のつもりで臨み、自分の方が強いということ相手にはっきり認識させると口うるさく言い聞かせた。しかし、体力、技術、精神力と

全国の前に関東を制せ

このようにして四十四年度を迎えた。春休みにそれぞれ他県で一位の学校が練習試合に来たが、選手は今までの自分達の練習の量と質、経験で負けるはずがないという自信を持ち、事実ほとんどどの学校に圧倒した。しかしまだ全国の一流校が相手だと動揺した。しかしこれも無理なく自分達の優位を得心させ、その結果東京の一、二位にランクされる学校にも勝つてた。関東初制覇も夢ではないと本気で考え出した。そのためにはどうしても安房高(千葉県)との対戦をしなければならぬ。休み中に三度めの安房高を制した。A県の一、二位校が来ており、これには勝てたが安房高との二試合は一勝一敗の引き分けだった。過去の関東大会の過半数を優勝している安房高と引き分けができたことはいよいよ上選手に自信を持たせた。今まで私の使ってきた攻撃手段として、二試合して一勝一敗の相手には意識して負けた方はこの間は勝つていこうと、選手もいふの間にか勝つたような錯覚を持つてくる。その錯覚でいくと、この半年間に練習試合で敗れた学校は二校もなく、東日本一と考えていた安房高と引き分けの試合をしたことは、自分達が東日本一になったのと同じであると考えさせ、若くは選手に意識のあと押しをしてやらないと、最終段階の自信

宿願の三位入賞

全国大会の組み合わせ発表後、大学生やOBと相手の戦力を分析した。いろいろの情報をとらえて、準備は進んでいく。宮崎高は今年の九州大会の優勝校と聞く。柔道の本場九州大会で優勝した学校と準備は進んでいく。しかし、この組み合わせは、本番では勝つていこうという気持ちが胸にもあった。しかしまた謙虚に反省し、敗因



準々決勝対宮崎高 高橋選手の払い腰決まる

Table with columns for Name, Age, Height, Weight, and various performance metrics (Bench Press, Curl, Squat, Press, High Jump, Stanglow, etc.) for athletes from 42, 43, and 44.

第一表 42年4月, 第二表 43年2月, 第三表 44年3月

(100.5.5, 2,500は100kgを5回続けて5セット行ない合計2,500kgという意味である。)

入賞し、安房高と並んで名実ともに東日本の双雄である。ここには三戦全勝した。いよいよ関東大会初優勝の望みが濃くなつてきた。しかし、いざ勝負を挑むと二回戦までは五分五分と破竹の勢いで勝ち進んだが、準々決勝でまたしても宮崎高と対峙し、一対一の負け、今年こそはとほりきつていたので、皆ぼう然としてしまった。しかしここでまた例の論法を使った。すなわち、今大会の優勝高安房には練習試合では引き分けの試合をした。準備は進んでいく。宮崎高は今年の九州大会の優勝校と聞く。柔道の本場九州大会で優勝した学校と準備は進んでいく。しかし、この組み合わせは、本番では勝つていこうという気持ちが胸にもあった。しかしまた謙虚に反省し、敗因

メンバーのその後 赤井義一 四段、黒野健一 四段、山口昌克 四段、東海大学体育学部、電々東京、田村崇一 二段、近畿道(ラグビー部)、高橋入志 四段、中央大学、西友ストア(埼玉)、大瀧 裕 四段、東北大学、井浦操 四段、新井三郎 四段、新井三郎(三河)、木暮法幸 三段、日本学生連合会、小野里士 二段、阿部隆史(伊賀)、春山商店(北群馬郡高村)

小兵糸井四段の部で優勝 初段は利根商が上位独占

県別選手権大会

昭和五十一年の県別選手権大会は一月十三日、県武道館において開催された。

初段の部は六百二十名が参加し、混戦状態の中からも利根商が上位を独占し、高橋英雄選手が優勝した。

二段は関東選手権大会で優勝した中東三選手が優勝し、三井物産の白岩選手が優勝した。

三段は関東選手権大会で優勝した馬場大と高橋選手(東京洋)が対戦、馬場選手の技が振られて倒れ白負けした。三段の部では高橋(吉井高教)の動き勝ち。

四段の部は関東選手権(高橋)、佐藤(富岡)、木村(太田)、高橋(高岡)、糸井(利根商)、塚田(藤高教)、山崎(高岡)と群雄割拠で興味ある試合が展開。準々決勝で佐藤が馬場を返した。ポイントで降し、注目新人木村は高橋の投げに倒れて敗れた。上り調子の山崎は塚田を返した。高橋は「技有り」で降した。塚田は従来の腰高の動きを崩し、自信のある攻め方に変った。準決勝

- 各段の結果は次のとおり。
- ▽初段の部(参加者：○2名)
一位 高橋英雄(利根商)
二位 阿部 亨()
三位 小野塚 弘()
* 星野知寿夫(育英)
- ▽二段の部(22名)
一位 白岩 樹(群馬大)
一位 堀原正之(東京洋)
二位 小畑 亨(前橋商)
* 黒沢和由(奥野機)
- ▽三段の部(15名)
一位 竹原 敏(吉井高教)
一位 桑原 文男(奥野機)
三位 水林 敏明(中之条高教)
* 高橋明彦(奥野機)
- ▽四段の部(19名)
一位 糸井 義一(奥野機)
一位 高橋 正己(高岡商)
三位 塚田 純也(藤岡高教)
* 佐藤 隆(富岡)
- ▽五段の部(3名)
一位 岩本昭太郎(奥野機)
一位 町田 保則(奥野機)
二位 高木 照雄(前橋)
三位 高木 照雄(前橋)
四位 高木 照雄(前橋)
五位 高木 照雄(前橋)



小学生にも体重制を

普及部長 桜井 弘

普及部の過去二年間の活動ぶりをかえりて、県内の柔道の普及状況を調査したところ、柔道部を持つ団体は中学校、高校、町道場、警察、企業合わせて二六団体、約一万五千名という数字を得た。これを元にして大会等の通知状を送り、中・高、実業団大会、紅白試合等に多数の参加者を得ることができた。

普及推進の大会、練習会には全て参加し、加入しました。

また、上毛新聞紙上には昇段試合の目標、昇段者の発表、各種大会の予想と結果を随時載せていただきました。

さて、群馬県も七年後にせまりました。五八年体制時に高校三年生で少年の部の選手的主力となる少年たちは現在小学校六年生で

正しい柔道の振興を

指導部長 鈴木 元一

最近また、各道場の少年部をはじめ、各地域のクラブ活動や中学校、高等学校など、柔道普及者は非常に増えています。そして、道場連合会の試合やスポーツ少年団の大会あるいは各種学校大会及び実業団大会、東西対抗、紅白試合、県民大会、支部対抗試合等々、たくさんの大会、試合が行われています。

主な内容は次のとおりです。

1. 基本指導要領
2. 五段の技
3. 事故防止について
4. 運動災害と救急法
5. 各種の形

各支部や各道場など、練習団体は、各段の指導要領は、いつでも練習指導に行きますから、連盟本部へ連絡をとってください。対象は、指導者、年輩者でも、強化練習でも、指導部では、まず修業

私と柔道

中村 栄 弥

第一回の県大会で優勝

父親が道場を開いていたので、子供の頃から柔道を見ていたが、先だって柔道部を作ることに柔道始めたのは昭和二十一年のことだ。しかし、柔道部があがり、部活動が夏休みになったのを機に、柔道部が廃止されてしまった。林先生は柔道部へ転出してしまったことができた。おとなの中にならぬ。

一人、土曜の少年が入った。部活動が解禁になるのを待ち望んで、古くから思っていたように、柔道部が再開された。七月に第一回の県大会となった。しかし、柔道部が再開された。七月に第一回の県大会となった。しかし、柔道部が再開された。七月に第一回の県大会となった。



昭和26年広島県福山市の団体において

団体戦で 三位に入賞

三に入賞

三に入賞

三に入賞

三に入賞

また子供たちでも感じたいと思、合理的な柔道を学び、けがなどの事故のないようにして、本来の柔道を通してからだを鍛えようと、時に、人間としての生活の道を教得できるようにしたいと思っています。

全国教員大会

第一回全国教員大会は三月三日、東京の講道館において開かれ、本県からは先の県大会で優勝した糸井選手が代表として出場した。試合は予選が三回戦で敗れ、本県からは先の県大会で優勝した糸井選手が代表として出場した。試合は予選が三回戦で敗れ、本県からは先の県大会で優勝した糸井選手が代表として出場した。試合は予選が三回戦で敗れ、本県からは先の県大会で優勝した糸井選手が代表として出場した。

暮らしのインテリアセンター

インザワ

沼田市下ノ町ニコニコ商店街
TEL 0278(2)2237

伝統の味を大切にして100年

三和屋

製造本舗 桜音の寒風

藤岡市五丁目 電話(2)0003

柔 道

須田 (一年) 福島 (二年) 藤井 (三年) が優勝
 県下高校学年別選手権
 52年度の初頭を飾る県下高校学年別選手権大会は五月五日(木)県武道館において開催された。須田選手権に優勝した。

一年の部は須田利之(前商)、二年の部は福島善三(前商)、三年の部は藤井善光(前商)とそれぞれ実力が顕著を示した。
 一年の部の決勝では須田利之の背負い投げが決つた。昨年、中央総体の個人戦の勝者須田(前商)は四回戦で須田の背負いに屈した。

一年の部の決勝は小野塚(利根商)対福島(前商)。小野塚左変形からくり出す内股を福島が防ぎ、小野塚の出ひきで福島は払い腰で決めた。

三年の部の決勝は藤井(前商)と佐藤(前商)で争われた。佐藤は身長(百八六センチ)を利用して準々決勝で昨年の二年の部の優勝者小畑(前商)を降し、準決勝では同じく昨年、至生をから県の個人選手権をとった田代(前商)を僅差で敗る活躍。藤井との決勝

一年の部

須田利之 (前商)	背負い投げ	堀江 (高商)	一本背負い
須田利之 (前商)	背負い投げ	須水秀高 (前商)	須水秀高

二年の部

福島善三 (前商)	合せて技	佐藤 (前商)	新井正樹 (桐生)
藤井善光 (前商)	新井正樹 (桐生)	藤井善光 (前商)	新井正樹 (桐生)

58国体対策始動!!
 豆選手を全日本選手権に招待
 県柔道連盟では四月二十九日、東京、九段の日本武道館で開かれた全日本柔道選手権大会に、県内の小、中学生の優秀選手を招待、見学させた。

招待されたのは県柔道の強化指定選手(強化指定選手は高校生以上)と町道場、柔道教室(以下)から推薦された四十人、これら選手は58年に本県で開催される国体の主力となる年齢のため、全国一流の選手の試合を直接観戦することにより、いっそうの効果をあげようとするもの。

当日は柳谷勝之強化部長、榎井弘毅及部長が貸切バスで引率した。新井中) 榎野正樹(長良岡) 北山

- 群馬県柔道連盟役員**
 52年4月-54年3月
 会長 関口恒五郎
 副会長 湯浅林太郎
 田島行一
 大森有範
 理事長 山岸宗一
 副理事長 中島淳吉
 常任理事 (会長指名)
 藤井善三 藤井一司 高沢 義徳 菅野 須田信夫
 小野貞義 荒井園義 宮川喜一郎
 (団体代表)
 大森有範(大学)
 新井礼次郎(高校連)
 高山明(中体連)
 湯浅林太郎(道場連合会)
 山口智(支部長会)
 (各部長、委員長(省略)
 藤井善三(支部長)
 北爪隆雄(支部長)
 細野嘉孝(支部長)
 野島 原口市
 野島 富次郎
 野島 大島吉巳
 野島 角屋清司
 野島 大島吉巳
 野島 石倉貞幸
 野島 周正夫

- 県高体連柔道部役員改選**
 群馬県高体連柔道部では今半年委員長の(高岡)の辞任に伴い、四月二十日に委員会を開き、次のとおり役員を改選した。
- 委員長 高岡(高岡)
 副委員長 寺沢保夫
 副委員長 寺沢保夫
 部長 寺沢保夫
 部長 寺沢保夫
 部長 寺沢保夫
 部長 寺沢保夫

ぼくらのホープ
 58国体はまかしとして、と新場を開設(49年)した父の指導に開かれた道場で一生懸命に練習に励んでいる小学六年生三人を紹介しよう。

寺沢保夫(二五センチ) 63キロ(岩川市)
 49年県下道場大会三年の部優勝
 50年・四年の部位
 51年・五年の部位
 52年・二年の部位
 幼園の頃から高崎市、榎井道場に入り、四年生までは、少年部で練習していたが、五年になってからは一般の部に移動し、東北柔道OBの小野和男四段(牛込接骨院勤務)のマンツーマンによるきつい指導で成長。昨年は星野、石川に習った。少年には珍らしく寝技がうまく、一本背負い、大内刈りも得意。家がうなぎ問屋でなまは大好物。毎年全日本少年柔道大会に参加し、県の強化練習会にも必ず参加している。試合には祖父の熊太郎氏や母親が必ず応援に来る。幼稚園より委員会を習い、将来は世界選手権に出場するの目標だ。尊敬する柔道家は「北の湖」の愛蔵を観てほしい。

石川雅昭(二五センチ) 60キロ(玉村町)
 50年県下道場大会四年の部優勝
 51年・五年の部位
 52年・二年の部位
 川明幸四段の長男で50年に県下少年柔道選手権にスエーデンの様に登場した。それまではこの学年は星野、寺沢の指導下だったが、50年に初出場しての両方を簡単に取り、体格に恵まれ、父親ゆずりの腕力、投げ、払い腰、背負い投げで実力ナンバーワンと呼び声が上がる。自動車修理業を営むかわり、趣味が釣りで、道のりに

肉類で栄養は満ちた。仲間からは「北の湖」の愛蔵を観てほしい。石川雅昭(二五センチ) 60キロ(玉村町) 50年県下道場大会四年の部優勝 51年・五年の部位 52年・二年の部位

左から寺沢、星野、石川君

全日本選手権を 見学して 倉野小学校四年 野島学 四月十九日、天皇誕生日。今日は待ちに待った全日本柔道選手権大会、日本晴れの日、国道17号線に東京に向ってバスに乗った。いつもはバスによるぼく達が、今日は先生の説明や予想を聞いていようのを忘れてしまった。十時少し前に日本武道館に着いた。大きな建物にびっくりした。大きな人がいっぱいいた。みな柔道をやる人だらう。ぼくはいつも大形だといわれているけれど、今日は自分のことを小さく感じた。いつも柔道の試合はテレビで見たいが選手のかげの伝わりてくる近さで見るとは初めてだ。大形でも小さい人にゆだねて力をぬいたりすると、たちまち投げられてしまう。わざとが力とかそんなものを感じました。大わきで勝つのもよかったが、小わきにも見えた感じがした。大きな試合に出ることはむずかしいと思った。見ている人のかけ声にも力がいっていた。見ていても汗が流れてくるのだから、選手はおたへんたなあと思った。

日本一の選手を近くで見てほしい。今日、ぼくも一生懸命に練習して58年国体めざし日本の選手になりたい。それにはまじめに道場にかよひ、早くうっぱ全選手になって先生や両親によるこんでもらおうと思った。かえりのバスに乗るころは雨に変わった。バスの中も楽しく歌を歌いながら帰ってきた。

(高崎市榎井道場所属 49、50、51年高崎市柔道大会学年別で優勝、51年県柔道連合大会二年の部で優勝) 榎野正樹(長良岡) 榎野正樹

編集後記
 本紙刊行以来編集に携わってきたが今回で選手交代である。この間六年、編集技術の進歩を遂げることができた。時を急いでほしい。心あたりは足らずであった。幸い後任には敬啓で明確な頭脳を持ち主の山本氏のスタッフがある。本紙のますますの発展を祈念する。榎井

総合建設業
角屋工業株式会社
 取締役社長 角屋 一三司
 専務取締役 角屋 浩三
 沼田市戸鹿野町59の4番地
 電話 0278(3)5321(代)

非鉄金属の総合メーカー
東邦亜鉛(株)
 安中製錬所
 取締役所長 藤盛 光明
 安中市中宿1443
 TEL 0273-82-1551(代)



発行所 群馬県柔道連盟
 発行人 関口 恒五郎
 編集室
 勢多郡大胡町茂木 392-6
 山本 崇夫
 電話 027283-9025

道 柔 ま ん ぐ

高納師範道訓
 柔道は心身の力を最も有効に使用する道である。その修業は攻撃防禦の練習に由りて身体精神を鍛錬修業し、斯道の神髄を体得する事である。さうして是によつて己を補益するが柔道修業の究極の目的である。

周東連勝記録を更新 少年の部は育英が善戦 国体県予選

昭和五十一年度の国体予選は七月十日に一次予選、二十四日に二次予選を県武道館で行った。
 少年の部は六三キロ以下級ではインターハイ出場の後藤(利商)が安藤(伊商)に敗れ、決勝リーグ進出を阻まれた。混戦の中から育英、一年の飯野が優勝した。六三・七五キロ級では子連通り高橋(利商)が二引分けて代表権を得た。無差別級では育英二年の福島が小畑(前商)と引分けたあと、同校三年の田代、次いで佐藤(高商)を共に一本で取り、団体への切符を手にした。
 育英高校の活躍が目立ち、各級二位になった前商選手は無念の涙をのんだ。
 成年六三キロ以下級では団体の常連永井(県警)が一階級上に出場したため混戦となったが、その中から四十九年、昨年一位になった田中が抜け出し、初の出場権を獲得した。六三・七〇キロ級ではベテラン周東(県警)に永井がどのような戦いを挑むか注目されたが、横古不足と体重差のため三位となり、団体出場は八回はさら

- 無差別級
 - 一位 福島孝行(育英)
 - 二位 小畑英吾(前商)
 - 三位 田代 彦(育英)
 - 四位 佐藤 亨(高商)
- 少年の部
 - 一位 飯野 明(育英)
 - 二位 吉田 透(前商)
 - 三位 中島 学(前上)
 - 四位 安藤 志(伊商)
- 六三キロ以下級
 - 一位 田中武徳(県警)
 - 二位 相馬利幸(前橋関口)
 - 三位 成瀬仁志(東京洋)
 - 四位 木村治一(勢多)
- 六三・七〇キロ級六四名
 - 一位 周東正夫(県警)
 - 二位 山崎達夫(県警)
 - 三位 永井 義(県警)
 - 四位 徳原 茂(渋川)
- 七〇・七八キロ級十七名
 - 一位 斎藤正巳(渋川・関口)
 - 二位 黒原秀行(伊勢崎農協)
 - 三位 山崎忠男(渋川・関口)
 - 四位 松浦 一(県警)
- 無差別級(十三名)
 - 一位 木暮昌利(太田・木暮)
 - 二位 星野政幸(日本火災海)
 - 三位 大沢 盛夫(県警)
 - 四位 角田能宏(渋川・関口)
 - 五位 大淵 裕(井浦接骨)
- 教員の部(十名)
 - 一位 竹原敏郎(吉井高)
 - 二位 藤田正明(樹徳高)
 - 三位 佐藤勇夫(利商)
 - 四位 藤田正明(樹徳高)
 - 五位 塚田純也(藤高)



前列左から斉藤、飯野、高橋、福島、中列佐藤、確井、周東、後列木暮、星野、竹原、田中

本 部(一部)が優勝 大 間 々(三部)

県警察柔道大会

昭和五十一年度群馬県警察柔道大会は、六月三日(念)県武道館で行われた。今年も例年の大会と異なり民警大会と別の日に実施し、試合はすべてリーグ戦で行った。
 その結果、一部では県本部が六年ぶり二度、二部では大間々が六年ぶり二度の優勝を成し遂げた。試合は各級が連続放火事件捜査のため不出場の他、本部、学校を各めた。○チームがそれぞれ一部、二部に分かれ予選リーグを行い、各組一位が決勝リーグに進出し勝者を抜いた。
 ○一部決勝リーグ
 本部 ①-△ 藤岡
 沼田 ⑤-△ 藤岡
 本部 ④-△ 沼田



写真右は本部、左は大間々々

第二十六回関東信越大学体育大会柔道競技は八月二、三日長野県松本市柔道道場で行われた。団体戦で群馬は第21回大会に次いで二回の優勝を果たした。又、個人戦で白石三段は中級で優勝し、桜井弘六段(柔道普及部長)も三連勝の記録を取る四連勝を成し遂げた。二部(団体戦未出場者)でも田村二段は優勝した。
 ○団体
 ○予選リーグ
 群馬 5-10 新大
 群馬 3-11 千大
 群馬 2-12 茨大
 群馬 2-11 山大
 ○決勝トーナメント一回戦
 群馬 4-11 新大
 群馬 4-12 埼玉大
 ○個人(群馬)
 ○中級級 優勝 白石三樹二段
 重賞級 三位 西沢 誠二段
 二部 優勝 田村元朗二段

国体選手団紹介

才満の部優勝。51年団体出場。宮城県出身、東京国立師範高校、東北交通専門学校卒。
 ○80キロ級
 木暮昌利四段、太田市本春接骨院勤務。24才。49年東京学生選手権軽重賞級二位。50、51年東京実業同重賞級優勝。52年県選手権優勝。岩手県一の関修紅高校、東洋大卒。
 ○無差別級
 星野政幸四段、日本火災海上勤務。手権初段の部優勝。昭和南中卒。25才。43、44、45年県高校学年別大会に一、三、二位。44年全国高校大会出場。44、45、50、51年団体出場。47、48、49年全国大会優勝。52年関東柔道大会出場。48年世界サンボ選手権二位。50、51年県選手権二位。利根商高、専修大卒。
 教員の部
 竹原敏郎二段、吉井高教諭。23才。51年団体出場。52年県別選手権三段の部優勝。郡城高、日体大卒。
 確井良一四段、甘菜部月形中教諭。30才。48、49年団体選手権教員の部優勝。50年団体出場。高岡高、国士大卒。
 佐藤勇夫五段、利商高教諭。36才。50年団体出場。全日本東武西村社出身。レスリング、サンボで国際大会出場。全日本選手権大会関東選手権五回出場。渋谷、法大卒。(佐藤五段は少年の部の監督を兼ねる)

群大五年ぶりの優勝 白石三段は個人四連勝

社団法人 群馬県接骨師会 桐生・山田支部会員一同

- | | |
|------|-------|
| 桐生市 | 石原 仁 |
| " | 坂口準之助 |
| " | 鶴田 彌 |
| " | 野口 雄望 |
| " | 萩原 彌栄 |
| " | 武藤 富雄 |
| " | 武藤 虎雄 |
| " | 武藤 和浩 |
| " | 木村 栄作 |
| " | 中里 康則 |
| " | 金子 育夫 |
| " | 小林 幹夫 |
| " | 小林 正義 |
| 山田郡 | 金子 英三 |
| 大間々町 | 高柳 正夫 |
| " | 関口 幸夫 |

道 柔 ま ん ぐ

前商団体、個人も制す 県高校総体

第十二回県高等学校柔道大会は八月三、四日に県武道館で各都府代表の二十校と個人戦出場選手二十六名を集めて開催された。

団体戦は混戦の中勝ち上がった沼田中と子持中の対決となった。沼田中が優勢で勝ち上がった。

個人戦は技術の体力、技の切れ味をもつ田村(新治中)は六戦のうち五戦まで簡単に一本をとり、決勝ではわずかに九秒内股で石井(大間々中)を仕止めた。

個人戦は技術の体力、技の切れ味をもつ田村(新治中)は六戦のうち五戦まで簡単に一本をとり、決勝ではわずかに九秒内股で石井(大間々中)を仕止めた。

沼田東北小Aが優勝
沼田東北小Aが優勝
沼田東北小Aが優勝

新治が優勝
新治が優勝
新治が優勝

沼田東北小Aが優勝
沼田東北小Aが優勝
沼田東北小Aが優勝

沼田東北小Aが優勝
沼田東北小Aが優勝
沼田東北小Aが優勝

沼田東北小Aが優勝
沼田東北小Aが優勝
沼田東北小Aが優勝

前商四連勝
個人は小畑、阿部、後藤
全国高校大会予選

前商四連勝
個人は小畑、阿部、後藤
全国高校大会予選

前商四連勝
個人は小畑、阿部、後藤
全国高校大会予選

前商四連勝
個人は小畑、阿部、後藤
全国高校大会予選

前商四連勝
個人は小畑、阿部、後藤
全国高校大会予選

私と柔道
神宮大会に出場
人生観を培う
福島 広司

私と柔道
神宮大会に出場
人生観を培う
福島 広司

私と柔道
神宮大会に出場
人生観を培う
福島 広司

私と柔道
神宮大会に出場
人生観を培う
福島 広司

私と柔道
神宮大会に出場
人生観を培う
福島 広司

石井道場
石井洋
(群バス室田営業所裏)

石井道場
石井洋
(群バス室田営業所裏)

石井道場
石井洋
(群バス室田営業所裏)

石井道場
石井洋
(群バス室田営業所裏)

石井接骨院
石井洋
(群バス室田営業所裏)

皆勤者百三十一名

本連盟大行事の一つである柔道稽古は八月十七日から二十一日までの五日間前橋の県武道館で開催された。今年は昨年より少年の部を一時間早くし六時から七時まで、一般は七時から九時までとした。

県務部長佐藤雄次郎七段、行幸部長長谷川光雄六段らが少年部に礼法、基本動作、乱取り練習を、強化部長藤谷勝之六段、同部長長井出昌明六段、同部長藤野秀五段らが一般の部に投げ技、固め技、乱取り練習の指導をした。高段者・女子の部は指導部長鈴木元一六段、同部長長谷川光雄六段らが投げ技の形、柔の形、極の形等の指導にあたった。

初日から四日まで団体選手の大第一次強化合宿と重なり、参加者は団体選手の胸を借りて存分の練習ができた。宮沢勲六段、井出

皆勤者

- 一般の部
- ＊前橋 佐藤雄次郎、山岸宗一、金井次郎、鈴木元一、宮沢勲、井出昌明、石倉貞幸、北沢広司、黒原洗、田島敏隆、小林亮、岡田己、川端義隆、金子忠雄、水野弘三、志塚真一。
 - ＊高崎 桜井弘、井野豊、小暮茂、小野和男、黒原宏泰、田中吉宗、梅津稔、佐々木幸雄。
 - ＊佐波・伊勢崎 中島淳吉、黒原秀行。
 - ＊勢多 山本崇夫、伊藤利市。
 - ＊北群馬・渋川 新井信雄、坂田孝雄、狩野啓一。
 - ＊多野・藤岡 今井國雄。
 - ＊利根・沼田 秋葉正昭、大津正幸、石原隆志、佐藤雄也、鈴木大輔。
 - ＊山田 竹原尚夫。
- 内訳
- 小学生 三〇七名
 - 中学生 一三三名
 - 高校生 二二三名
 - 女子 五名
 - 一般 二六九名

- 代治、田中芳信
- ＊高崎 肥田幸和、肥田孝之
 - ＊伊勢崎 金井浩
 - ＊武蔵野 小野の部
 - ＊武蔵野 新部敏、小島真治、小島純一、永井克幸、志塚幸英、志塚幸典、奥野高幸、金井潤一、丸山修、丸山誠、藤山誠、園本健男、天川知幸、早部克彦、早部進、山田治、北爪英民、鈴木順也、小瀬誠、武田克彦、金山仁志
 - ＊永井道場 金子正雄、藤井清賢、金子正真、小畑一、伊能広之
 - ＊新町柔道教室 金子忠、藤井忠志、丹羽弘之、川瀬秀明、鈴木孝安、今井康広、高田泰典、茂木靖雄、坂本孝司、高田博文、熊沢薫
 - ＊高沢道場 宮沢誠一郎、田島直
 - ＊櫻井道場 山崎賢、足立元、梅津薫、広橋進
 - ＊田島道場 古山幸一、田島章之、田島隆行
 - ＊三浦道場 友田豊彦、曾田明
 - ＊高崎 小暮大輔
 - ＊女子の部 水野道場 水野修子
 - ＊武蔵野 鈴木裕子
 - ＊櫻井道場 山崎恵子、梅津紀子、肥田直子

祝昇段

- 八段 高沢貞一 (前橋)
- 七段 羽島治良 (高崎)
- 佐藤雄次郎 (高崎)
- 宮川幸二 (高崎)
- 須藤次男 (高崎)
- 小野貞義 (安中)
- 松島一郎 (館林)
- 光山武蔵 (埴町)

支部行事

桐生選手権大会
第五回桐生選手権大会は六月十一日桐生市立青年の家柔道場で開催された。試合は中学の部(リーグ戦)と一般の部(トーナメント戦)とに分かれて行われた。中学の部では出場五チームのうち東中チームが佐藤の活躍により優勝した。一般の部では出場十四チームのうち群大柔道部Bチームが桐生Aチームを二対一の接戦の末破り、優勝した。特に選手会チームの選手五名が準三十二歳の選手が四名というチーム編成の年令的なハンデにも拘らず、三位入賞した粘りと勝負強さは若手選手の範となるものであった。

中学の部
一位 東中学校
二位 西中学校
三位 南中学校
四位 一般の部

一般の部
一位 群大柔道部Bチーム
二位 桐生Aチーム
三位 進太会
四位 最優秀選手 南雲 隆 (群大B)

大会風景
土原尚司 (桐生A)
大会風景



定通制高校柔道大会
第八回全国高等学校定通制柔道大会県予選会は、七月二日県武道館で開催された。参加選手三二八名が九ブロックに分かれて予選リーグを行い、各ブロック一位の者で決勝トーナメントを行った。上位七名が八月十一日東京講道館で行われる全国大会に本県代表として出場する。

◇成績◇
一位 大根原誠 (高工)
二位 浅川理七 (富高)
三位 加古邦雄 (高)
四位 藤田 亮 (中高)
五位 高橋清光 (沼高)
六位 塚本欣吾 (藤高)
七位 吉野洋一 (沼高)

最も当を得たものである」との講話から始まった。原川市副支部長の受身、体さばき等基本の指導、松島一郎七段、中里伍一五段、小貫部夫四段、山田勇四段の投げ、固め技の解説があった。乱取りの際は連日の稽古の中で貴重な汗を流した。松島七段、原川五段、中里五段の極の形、柔の形等があり、最終日には中里五段・館野政道による固の形の披露があり、盛況裡に終了した。

皆勤者 中里伍一、館野政道、尾花輝邦、室宮啓二

固めの形

世界選手権予選で藤井に敗退
桃沢選手長蛇を退す



つかまえた こんなに大きいぞ!

第十回柔道世界選手権日本代表決定戦兼第十回日本選抜柔道団体選手権大会は七月二日、福岡市民体育館において開催された。本県出身の桃沢博之四段(警視庁勤務、前橋労働中・前橋商業高・中央大学)は健闘したが世界選手権二連覇の藤野五段に沮まれ惜しくも栄光の座を逃した。

◇78kg以下予選リーグ◇
桃沢 優勝者 加瀬次郎 (警視庁) (京橋カス)
松沢 双対り 七輪和巳 (天理大)

(三面よりつづく)

◇決勝◇ 優勝 △ 黒沢 阿部 (優勢) △ 黒沢 (懸崖級(60キロ以下))
◇準決勝◇ 優勝 △ 吉田 (前商) (農二)
後藤 (利商) (勢展)

◇決勝◇ 優勝 △ 吉田 (後藤) 優勝 △ 吉田 (団体で優勝した前商と個人で優勝した小畑弥富(前商)、阿部孝(利根商)、後藤裕次郎(同)の三選手は八月二・四日、岡山県会館で行われる全国大会に本県代表として出場する。

松勘製柔道衣 } 西毛地区特約店
三星製柔道衣

有限会社 吉田運動具店

富岡市富岡1071番地 ☎ 02746-3-0983 代表
吉井店 ☎ 02738-7-3567

新築開店
ゴーマンタムラ
焼きたてのフランスパンと洋菓子
富岡市銀座通り 電話 2-4182

発行所 群馬県柔道連盟
 発行人 関口 恒五郎
 編集室
 勢多郡大胡町茂木392-6
 山本 崇夫
 電話 027283-9025

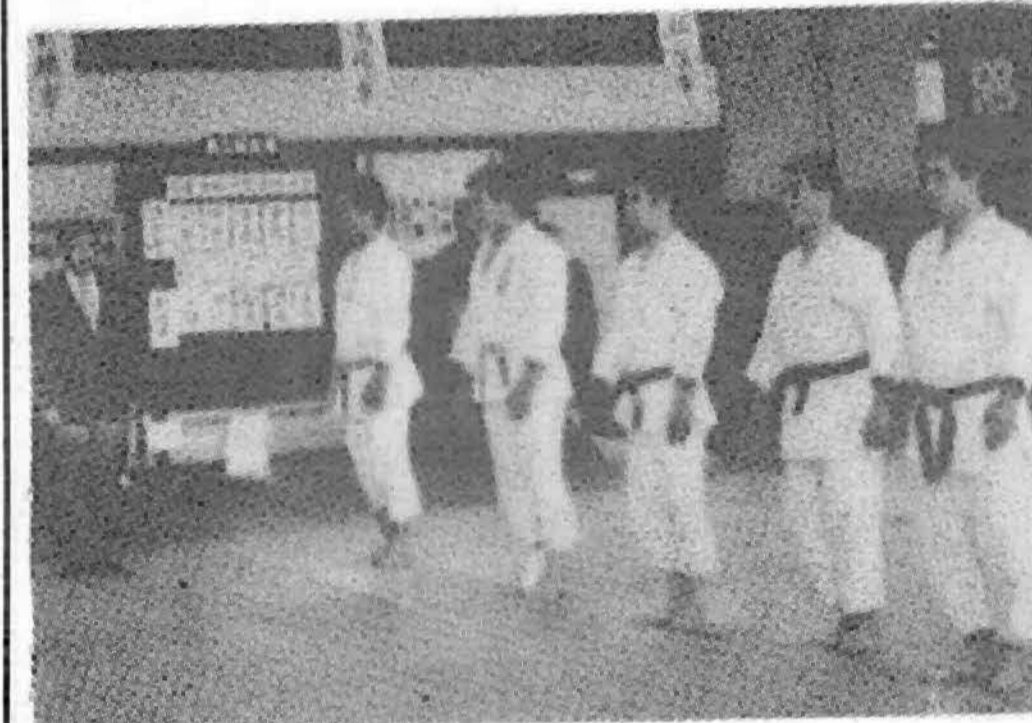
ぐんま柔道

高納師範進訓
 柔道は心身の力を最も有効に使用する道である。その修業は攻撃防禦の練習に由りて身体精神を鍛錬修業し、斯道の神髄を体得する事である。さうして是によつて己を補益するが柔道修業の究極の目的である。

勢多、利根の13連勝を阻む 市の部は前橋 県民大会



例年の如く市の部では教員の欠場者(十二郡中五部)が多かった。



優勝した勢多(上) 前橋(下)

第十五回県民体育大会・柔道競技は十一月六日(日)午前十一時三十分より、県武道館で開催された。

市の部では十二連勝をわらう利根に対し勢多が追いあげ逆転優勝した。法勝戦、利根は先鋒阿部が小沼を相手小内の有効で取り、有利に試合を進めたが、その後勢多のうまい戦法に加算することができず大将戦となった。勢多の大将大藤は堤を攻め、送り足払いの有効から大内刈りの技有りとなり、念願の優勝を飾った。勢多の優勝は第一回大会に続き二回である。市の部では昨年優勝の渋川が準決勝で沼田に二対一(内容差)で敗れ、法勝は前橋と沼田の対戦となった。中堅戦まで二対〇と追いこまれた沼田は必死に反撃した。副将星野が周東の左体落としを返えし、大将戦にもつれこんだ。沼田の大将大淵は森原に対し積極果敢に攻撃をしかけ、大内刈りで有効をとったが森原の腹陣を崩せず、前橋は王座へ返り咲いた。

例年の如く市の部では教員の欠場者(十二郡中五部)が多かった。

テニス、卓球、剣道等かつては教員の力があつたが出場者が少ないので現在ではとり去られている。柔道では再検討する必要があるだろうか?

市の部は 上段勝ち

△一回戦	佐波 3-1 新田	沼田 4-1 館林
△二回戦	多野 3-1 北群馬	沼田 5-0 安中
△三回戦	甘楽 4-0 碓氷	藤岡 3-2 高岡
△四回戦	邑楽 2-1 山田	前橋 2-1 高崎
△五回戦	利根 5-0 佐波	沼田 2-2 渋川
△六回戦	吾妻 2-1 多野	前橋 4-0 藤岡
△七回戦	甘楽 2-1 群馬	前橋 2-2 沼田
△八回戦	勢多 3-1 邑楽	前橋 4-0 藤岡

△決勝戦

勢多 1-1 利根	前橋 2-2 沼田
小沼 小内刈(阿部) 学	小畑 大内刈(小畑) 須田和之
狩野 引分	高橋 清水 栗
山本 山本	大内刈(大淵) 裕
石橋 木村	

西軍副将大将を残す 東西対抗

十一月十三日午後一時より、県武道館で開催された。チーム編成は初段八名、二段八名、三段六名、四段五名、五段二名、六段一名の三十名からなり、勝ち抜き戦で行われた。東軍は先鋒米山初段の二人抜きにより先攻した。しかし西軍荒木初段は二回戦で四人抜きリードを奪った。中盤東軍の神速が二人抜きを返すよう追い追いつくことができたが、西軍は竹原参段の切れのよい技を繰り出しての三人抜きの大勝利となり、再び東軍を突き離れた。必死の東軍は周東四段の二人抜きで追い追いついたが、西軍は星野四段が一人抜き、結局副将大前五段、大将栗原六段を残し、昨年に続いて連勝した。土回の対戦は西軍七勝、東軍五勝となった。優秀選手賞は西軍荒木初段、同竹原参段、東軍周東四段が授与された。

東軍 13-15 西軍	初段 米山 守 有効	初段 荒木 茂 有効
二段 佐藤 孝 有効	二段 須田和之 有効	
三段 須水秀高 横園 狩野弘幸	三段 須水秀高 横園 狩野弘幸	
四段 関路 阿部 学	四段 関路 阿部 学	
五段 須藤 哲夫 小内	五段 須藤 哲夫 小内	
六段 嶋田 清博 有効	六段 嶋田 清博 有効	
七段 体浩 荒木 二	七段 体浩 荒木 二	
八段 小畑 弘 裏技	八段 小畑 弘 裏技	
九段 横園 健一 内股	九段 横園 健一 内股	
十段 前原 洋一 背負	十段 前原 洋一 背負	
十一段 山田 引分	十一段 山田 引分	
十二段 狩野 一広 大外	十二段 狩野 一広 大外	
十三段 栗原 六 小野 雄弘	十三段 栗原 六 小野 雄弘	
十四段 小畑 弘 有効	十四段 小畑 弘 有効	
十五段 横園 健一 有効	十五段 横園 健一 有効	
十六段 須藤 哲夫 有効	十六段 須藤 哲夫 有効	
十七段 嶋田 清博 有効	十七段 嶋田 清博 有効	
十八段 体浩 荒木 二 有効	十八段 体浩 荒木 二 有効	
十九段 小畑 弘 有効	十九段 小畑 弘 有効	
二十段 横園 健一 有効	二十段 横園 健一 有効	
二十一段 前原 洋一 有効	二十一段 前原 洋一 有効	
二十二段 山田 引分	二十二段 山田 引分	
二十三段 狩野 一広 有効	二十三段 狩野 一広 有効	
二十四段 栗原 六 有効	二十四段 栗原 六 有効	
二十五段 小畑 弘 有効	二十五段 小畑 弘 有効	
二十六段 横園 健一 有効	二十六段 横園 健一 有効	
二十七段 須藤 哲夫 有効	二十七段 須藤 哲夫 有効	
二十八段 嶋田 清博 有効	二十八段 嶋田 清博 有効	
二十九段 体浩 荒木 二 有効	二十九段 体浩 荒木 二 有効	
三十段 小畑 弘 有効	三十段 小畑 弘 有効	

前橋(一部)長野原(一部)岩釣五段ら八名が全勝 民書大会

第十九回警察・一般合同柔道大会は十月十九日(土)十二時三十分より、県武道館で開催された。一部九チーム、二部十チームが参加し、熱戦を展開した。一部では前橋が沼田を大差で取り、二部では元全日本選手権者岩釣五段を中心にまとめた長野原が大胡を敗り、それぞれ優勝した。

△一回戦	館林 4-1 太田
△二回戦	須田卓治 技有
△三回戦	沼田 4-2 高崎
△四回戦	沼田 5-2 桐生
△五回戦	沼田 3-1 伊勢崎
△六回戦	沼田 5-2 藤岡
△七回戦	沼田 4-1 渋川
△八回戦	沼田 4-0 館林
△九回戦	沼田 3-1 碓氷
△十回戦	沼田 3-1 碓氷
△十一回戦	沼田 3-1 碓氷
△十二回戦	沼田 3-1 碓氷
△十三回戦	沼田 3-1 碓氷
△十四回戦	沼田 3-1 碓氷
△十五回戦	沼田 3-1 碓氷
△十六回戦	沼田 3-1 碓氷
△十七回戦	沼田 3-1 碓氷
△十八回戦	沼田 3-1 碓氷
△十九回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十一回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十二回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十三回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十四回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十五回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十六回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十七回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十八回戦	沼田 3-1 碓氷
△二十九回戦	沼田 3-1 碓氷
△三十回戦	沼田 3-1 碓氷

<p>牛込接骨院 院長牛込 弘明 高崎市田町130 電話0273-23-0463 25-5941</p>	<p>練心館須藤柔道場 須藤 次男 須藤忍接骨院 須藤 忍 高崎市大八木町2128 TEL 62-5614</p>	<p>小暮接骨院 小暮 茂 高崎市片岡町1-13-3 TEL 25-9260</p>	<p>関口整形外科医院 院長 関口 義五郎 高崎市鍛冶町5の4 TEL 22-4470</p>
---	--	--	---

あすなる国体

第三十三回国民体育大会はあすなる国体と称し、青森県で開催された。柔道は十月十九日(日)の朝、五所川原市民体育館で行われた。本県選手団はベストエイトを目標に大会に臨み、結果で敗退した。

●少年の部
群馬0-1鳥取
切段野 引分 切段前田
●高橋(和南)引分 ●田中
●福島(容英)引分 ●武蔵前島
先鋒野は引分。中津高橋は連
ける相手の一方に改め、数回オ
イントをあげたが「有効」が取れ
ず惜しくも引分け。大塚高橋は得
点の内股を連発、相手は防戦のみ
の試合展開となしたが、終了間際
福島の内股に一本を奪われ、
「有効」を取られた。その後、鳥
取の試合(一回戦進出)を見て、
高橋が得意ならば福島の無理を
せず引分けがで、ベストエイト
の可能性もあった。惜しい一戦だ
った。

●教員の部
群馬0-3和歌山
一人の部は十一日、43都道府県
十一月十一日、十日、講道館で
開催された。

**第九回全日本新人体育選手権
大会**
十月二十日 東京講道館
川口市体育武道センター
成績 上段は群馬
●五段の部
田代 斉(群) 不戦勝
村上海久(群) 不戦勝
●二回戦
村上海久(群) 不戦勝
●一回戦
石山 背負投 村上海久
●三回戦
石山 背負投 村上海久
●七の部
●八の部
●九の部
●十の部
●十一の部
●十二の部

成瀬(軽量)三位入賞

全国青年大会

個人の部は十一日、重層別の特
一ナメントが行われたが、軽量級
の成瀬選手が三位に入賞した。

●個人戦級一回戦
成瀬 一 津村 福井
●一回戦
成瀬 一 大信田 秋田
●準々決勝
成瀬 一 佐藤 粉木
●準決勝
成瀬 一 岡田(石川)

群大三連勝

北関東五大会

北関東五大会柔道大会は十一月
二十一日(水)、水戸市の茨城
立スポーツセンターで開催され
た。各大会十三名の選手による
リーグ戦が行われたが、群大三連勝
全勝で二連勝を挙げた。

●試合結果
群馬0-2高松大
群馬1-4茨城大
群馬3-3埼玉大
●六段の部
井出昌明 休落 ○田中昭雄

前橋関口病院(一部) 優勝

第四回関東業団大会

第四回関東業団大会は東京
連上備、上野新館後援で十月十
六日(日)午前十時より、県武道
館で開催された。

●前橋関口病院(一部) 優勝
●二回戦
前橋関口病院(一部) 優勝
●一回戦
前橋関口病院(一部) 優勝

六年は石川、五年は市東が制す 県柔道場連合大会

第二十四回県柔道場連合大会は
九月二十五日(日)正午より、
県武道館で開催された。県内
の選手が参加し、小中学生の部は
学別別、青年の部は別に分れて
行われた。

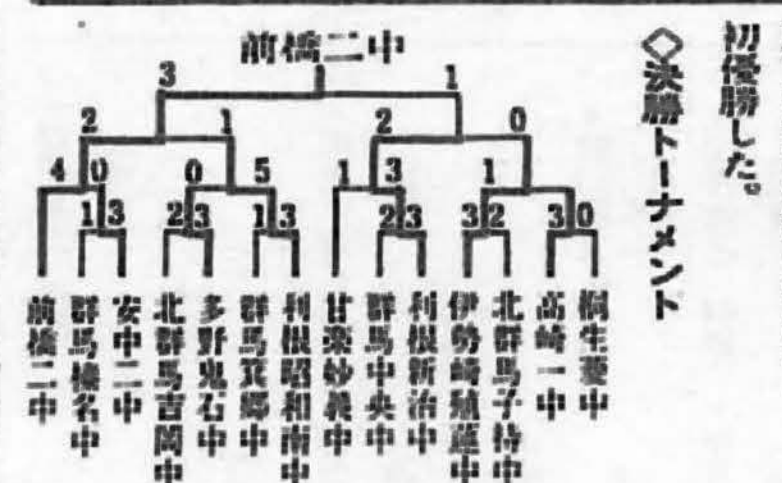
●小学三年の部
優勝 石川
●小学四年の部
優勝 石川
●小学五年の部
優勝 石川
●小学六年の部
優勝 石川

前橋二中初優勝

中学新人大会

第四回県立新人大会は十月
二十一日(日)、県武道館にお
いて行われた。

●前橋二中 初優勝
●一回戦
前橋二中 優勝



十一月十五日、日本武道館で
行われた日、仏、ソ連の三國対抗
この日は一九〇の身長だが
観戦試合を観戦した。以下がこ
この点を挙げてみる。

●対抗を観戦して
●日、仏、ソ三国

十一月十五日、日本武道館で
行われた日、仏、ソ連の三國対抗
この日は一九〇の身長だが
観戦試合を観戦した。以下がこ
この点を挙げてみる。

●対抗を観戦して
●日、仏、ソ三国

十一月十五日、日本武道館で
行われた日、仏、ソ連の三國対抗
この日は一九〇の身長だが
観戦試合を観戦した。以下がこ
この点を挙げてみる。

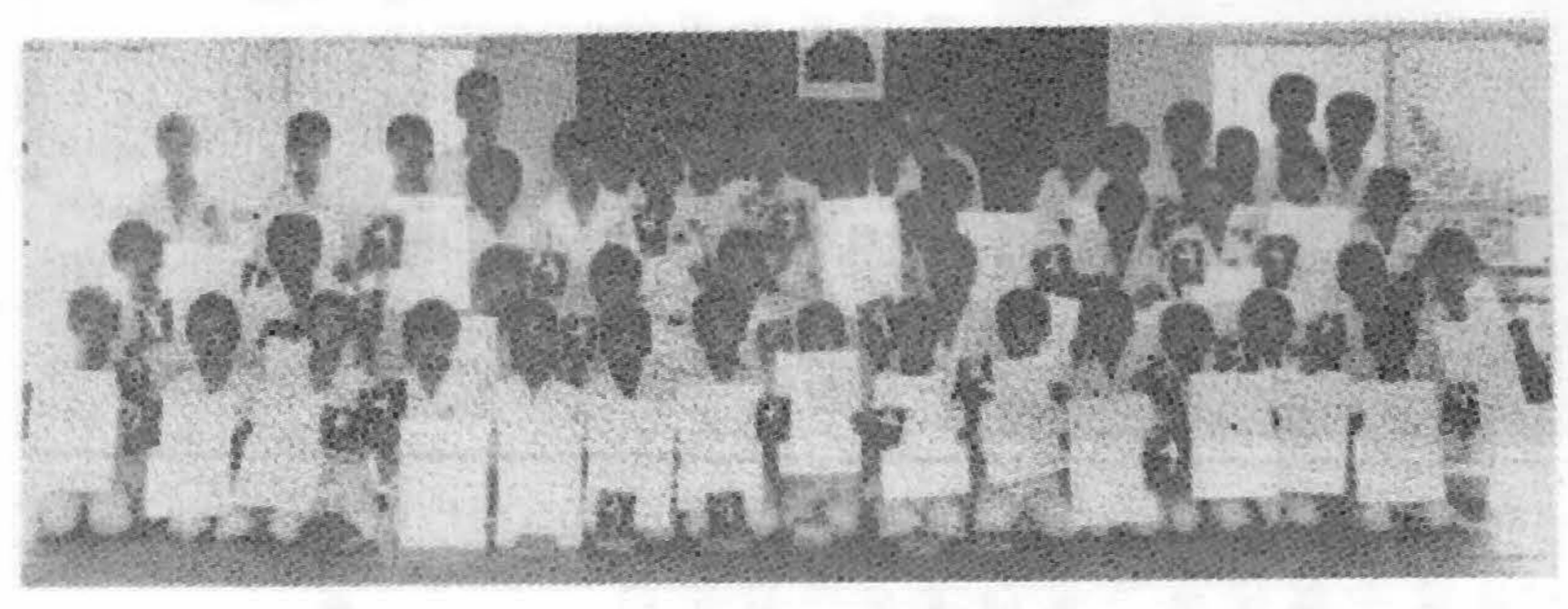
●対抗を観戦して
●日、仏、ソ三国

十一月十五日、日本武道館で
行われた日、仏、ソ連の三國対抗
この日は一九〇の身長だが
観戦試合を観戦した。以下がこ
この点を挙げてみる。

●対抗を観戦して
●日、仏、ソ三国

初の体重制 軽・中量級の技さえる

第一回小学生総体柔道競技(県体協、上毛新聞社、県柔道連盟主催)は十月二十三日(日)、県武道館で開催された。



- 三位 中島伸幸 (境)
四位 藤原利久 (境)
五位 守原久 (境)
優勝 今井康広 (新田)
二位 坂巻和男 (新田)
三位 松本山男 (宮井)
四位 西脇一 (行井)
五位 西脇一 (行井)

八名が抜群
昭和五十二年度県紅白試合は九月四日(日)、県武道館で開催された。

井上英明 6勝1分
(新町中)
即日初段へ
初段の部
福島県立第一 10勝1敗
(太田高)
即日初段へ

中毛地区二連勝 第二回県接骨師会柔道大会

Table showing tournament results for the second county acupuncturist association judo tournament. Columns include names, wins/losses, and ranks.

個人戦
初段 澤田 保
優勝 澤田 保
二位 田島 哲
三位 須藤 清春
四位 須藤 清春
五位 須藤 清春

- 支部長 高山 明
副支部長 佐藤準次郎
同 小畑兼五郎
同 宮沢 勸
同 三橋 佐吉
理事長 柳谷 勝之
會計部長 大畑 克己
総務部長 金子重三郎
審議部長 石倉 貞幸
庶務部長 栗原 洸
指導部長 池田 進
強化部長 田島 敏隆
渉外部長 藤井 恒雄

小学生総体を終えて

普及部長 桜井弘
県内の柔道の普及と強化をめざして開かれた第一回小学生総体柔道競技は充実した大会となり、あすの県柔道界に明るい展望を開いた。

私と柔道

野口健策
私が柔道に縁を持つようになったのは昭和十年、母、野口桐生、柔道部に入部することからである。

群馬県柔道連盟前橋支部
支部長 高山 明
副支部長 佐藤準次郎
同 小畑兼五郎
同 宮沢 勸
同 三橋 佐吉
理事長 柳谷 勝之
會計部長 大畑 克己
総務部長 金子重三郎
審議部長 石倉 貞幸
庶務部長 栗原 洸
指導部長 池田 進
強化部長 田島 敏隆
渉外部長 藤井 恒雄

ハンガリー杯柔道で快挙 栢沢が78キロ級優勝

柔道の国際大会で快挙。前橋市出身の栢沢選手がハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。



「世界の場で優勝した栢沢選手」
「上毛新聞より」

全国高段者大会

四月二十八日、講道館

- ◇成績(上段が群馬)
- ▽五段の部
 - 高木照雄 上四 ○石井(神奈)
 - 牛込洋浩 不戦 ○江口(新潟)
 - 柴崎洋行 返技 ○島村(神奈)
 - 新井次男 不戦 田中(長野)
 - 田中 武 松原()
 - 田中 武 松原()
 - 北沢公司 崩 武田(福島)
 - ▽六段の部
 - 鈴木元一 引分 北島(北海)
 - 外 正 大内 ○高橋(岩手)
 - 北爪隆雄 引分 助川(東京)
 - 内山孝三郎 引分 ○渡辺(神奈)
 - 田中政一 引分 東也(東京)
 - 原口市 引分 石川(大阪)
 - 金井次郎 引分 川俣(栃木)
 - 川島泰一 引分 中根(東京)
 - ▽七段の部
 - 光山武雄 上四 ○小田島
 - 松島一郎 内股 ○中村(東京)
 - 須藤次男 引分 竹内(兵庫)
 - 岡藤重雄 有効 榎井(東京)
 - 丹羽文雄 引分 平野(宮崎)

山下二連勝

全日本選手権

全日本柔道選手権大会は天皇盃分十四秒、それぞれ横四方固めに決めた。決勝戦は遠藤と高木六段(東)により進出した高木六段(東)と高木六段(東)との対戦となった。山下は高木の右手を封じ、強烈な左大外刈り、高木を倒す。一本となる。

東北柔道に惨敗

昭和五十一年最後の試合、対東北柔道選手権大会は十一月十一日、県武道館で行われた。本県選手は、粘りある試合運びをする東北柔道の前哨戦に三勝するに

日本は大会八階級のうち五階級を制したが、栢沢選手はこの七十八キロ級に出場し、決勝でフランスのテリニエ選手に勝利した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。栢沢選手は、このハンガリー杯で優勝した。

院 骨 接 関

誠道館 関道場

柔道整復師 関 亀太郎
同 関 久一
同 関 尚之

渋川市下の町1945 TEL 02792-2-3540

肉のほしの

代表 星野 勲

渋川市下之町
TEL 代表 (02792) 4-0529

市東・小野塚 借くも入賞を逸す

東京近県別選手権大会

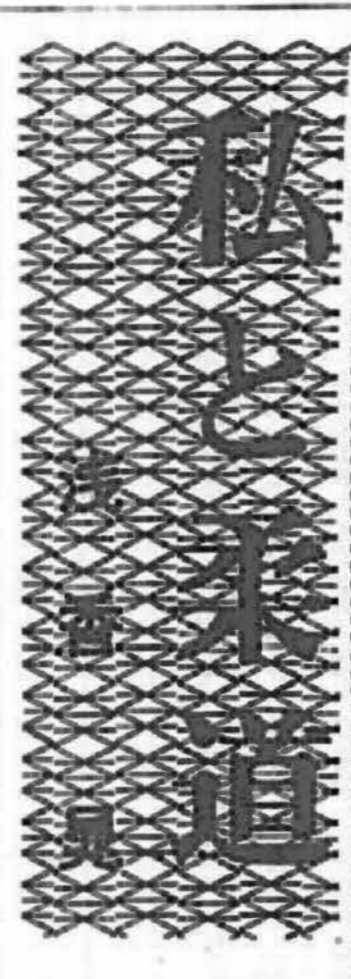
東京近県別選手権大会は三月二十一日、東京・講道館で開催された。本県選手は奮闘したが、入賞に至らなかった。

- ▽初段の部
▽二段の部
▽三段の部
▽四段の部
▽五段の部

祝昇段・鏡開式

祝昇段・鏡開式は四月九日、群馬県柔道連合会会館で開催された。

- ▽昇段者
▽鏡開式
▽祝賀会



不世出の木村と対戦

不世出の木村と対戦した。木村は柔道界の伝説的な人物である。

柔道の愛好者は随分と多いが、私程の愛好者は少ないのではないかと自負している。

柔道の愛好者は随分と多いが、私程の愛好者は少ないのではないかと自負している。

柔道の愛好者は随分と多いが、私程の愛好者は少ないのではないかと自負している。

柔道の愛好者は随分と多いが、私程の愛好者は少ないのではないかと自負している。

柔道の愛好者は随分と多いが、私程の愛好者は少ないのではないかと自負している。

柔道の愛好者は随分と多いが、私程の愛好者は少ないのではないかと自負している。

柔道の愛好者は随分と多いが、私程の愛好者は少ないのではないかと自負している。

柔道の愛好者は随分と多いが、私程の愛好者は少ないのではないかと自負している。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

県柔道連合会は四月九日、群馬県会館で開催された。

高級紋織物製造販売
ネクタイ地、婦人服地、インテリア資材関係
共立織物株式会社

小林整理有限公司
代表取締役 小林 三男
桐生市広沢町間の島202番地

積極的に参加し、研修しよう

審判講習会

審判講習会は五月七日、県武道館で行われた。講師は鈴木元一...

高体連柔道部に強化部

県高体連柔道部は53年度より強化部をつくり、選手強化に本格的に取り組むことになった...

田島道場世界へ紹介

田島道場は、世界的スポーツとなった柔道の文化を世界へ紹介している...



審判講習会に参加した選手と指導者たち。前列は審判員、後列は選手たち。

身体づくりの自衛

鈴木元一著。身体づくりは、健康と幸福の基盤となる。科学的に解説したもので、貴重な本である。

鈴木元一著「身体づくり」は、審判員としての自衛と健康を維持するための科学的な知識を提供している。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

鈴木元一著「身体づくり」は、健康と幸福の基盤となる。科学的に解説したもので、貴重な本である。

北群馬 澁川春季大会

第二回北群馬・澁川春季柔道大会は四月二十三日、澁川工業高校で開かれた。

修道館 木暮道場

大田市の柔道愛好家待望の修道館木暮道場が同市寺井に完成した。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

高体連柔道部は、選手強化に本格的に取り組むことになった。強化部が期待される。

群馬県柔道連盟 北群馬・澁川支部

- 支部長 関小島横柴
支副部長 久恒教正洋
事務局長 一夫雄晴行
初段 飯塚大狩星
初段 塚谷野野
初段 飯塚大狩星

志道館 柴崎柔道場

- 師範 八段 柴崎野原井
師範代 五段 柴崎野原井
師範代 五段 柴崎野原井

澁川市半田1108-2 TEL 02792(2) 2085

発行所 群馬県柔道連盟
発行人 関川 恒五郎
編集室
勢多郡大胡町茂木 392-6
山本 崇夫
電話 027283-9025

ぐんま柔道

嘉納師範遺訓
柔道は心身の力を最も有効に使用
する道であるその修業は攻撃防
御の練習に由りて身体精神を鍛練
修養し道徳の神髄を体得する事
であるさうして是に由りて己を完
成し世を補益するが柔道修行の究
極の目的である



国体選手団前列は少年・後列は一般

国体選手団紹介

少年の部
監督 佐藤勇夫五段 利根南高教諭
副監督 佐藤勇夫五段 利根南高教諭
顧問 佐藤勇夫五段 利根南高教諭
顧問 佐藤勇夫五段 利根南高教諭

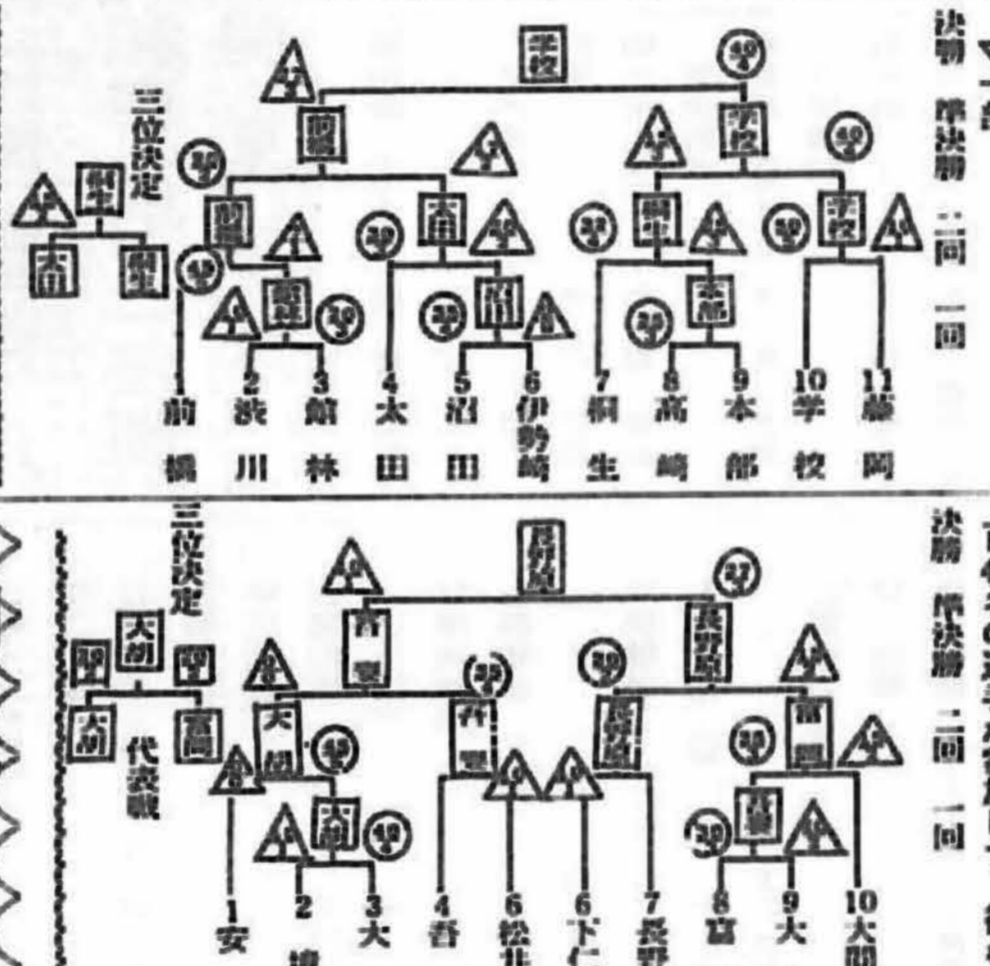
糸井(一般)福島(高校)ら選ばれる国体二次予選

国体第二次予選は七月十三
日、県武道館で開催された。少年
の部はトーナメント、一般の部は
リーグ(71キロ級はリーグとト
ーナメント)を行った。少年の部は
今回五階級となり、福島(育英)
ら実力者が順当に勝利を得た。
一般の部、60キロ以下で三留田
鳥道場の初出場が決った。71キ
ロ級で糸井(育英)は関東(泉)
・田淵(西尾)高松(を敗り、返
り咲きた。86キロ級は激戦とな
ったが試合者の竹原(吉井)高松
が優勝、86キロ超級では木暮(木
暮)接骨院が東野(日本火災海上)
を僅差で下した。

- 少年の部
優勝 須田和之 前南高二年
準優勝 沼田中本
三位 須田和之 前南高二年

一部は学校 二部は長野原 県警察

昭和五十二年年度警察大会
は七月十四日(金)、県武道館で
警察本部、警察学校と19警察署
百45名の選手が参加して、行われ
た。
法部 準決勝 二回一回



人出場 インハイ予選71キロ級
優勝 インハイ出場 池田中本
△86キロ級
須田和之 前南高二年

国体二次予選
七月九日、県武道館
少年の部、55キロ級
優勝 須田(中)高
準優勝 須田(中)高
三位 須田(中)高

国際親善柔道群馬大会
主催 群馬県柔道連盟
日時 十一月二十八日(火)午後三時〜八時
会場 高崎市立体育館
参加チーム ハンガリー・ベルギー・カナダ・群馬

立技から寝技へ
佐藤直哉六段 来県
十五日は東海大学体育学部助
教授・佐藤直哉氏(昭和49年度全
日本選手権者)を講師に迎えて寝
技の講習、十六日は指導部長鈴木
元一六段の指導のもとに立技の研
究をした。中学、高校、道場等
指導する50名が参加し、熱心に
受講した。



練習スナップ

木暮柔道館 木暮接骨院
館長 木暮史人
新田郡藪塚本町大原 1 5 2 3
TEL 02777 (8) 3455

修道館 木暮道場
木暮接骨院
館長 木暮得雄
師範代 木暮昌利
太田市寺井645-1 TEL 0276 (37) 0926

女子柔道日本一 星野佳代子初段

女子柔道日本一大会は七月二十八日(金)、東京・講道館で開催された。地区予選を勝ち抜いた37選手が四階級に分かれ、女子日本一の座を争った。



星野佳代子(24才)

星野佳代子(24才)は、全日本女子柔道選手権大会で、52年、パン・アメリカカで女子選手権大会が行われ、世界女子選手権大会は近く開催される可能性

田島道場 優勝 桜井道場 二位

全日本少年柔道大会は八月六日、日本武道館で開催された。Aクラス(中学の部に99チーム、Bクラス(小学の部に二百30チームが参加した。

- 田島道場 優勝
桜井道場 二位
全日本少年柔道大会
Aクラス第四会場田島道場(前橋)は優勝、第一会場桜井道場(高崎)は二位に入賞と本県勢は大活躍をした。

団体昭和南中準優勝 個人昭和南中準優勝

個人戦は団体戦出場チームの中から、軽量級(65キロ以下)、重量級(65キロ超)各一名が出場。トーナメント戦で戦った。軽量級に出場した石岡和幸(前橋二)は、うまい試合をし、優勝した。



団体昭和南中準優勝

昭和南中 1-0 時田(神奈川)
昭和南中 2-2 愛宕(茨城)
昭和南中 0-1 上石井(宮城)
昭和南中 0-1 川口(山形)
昭和南中 1-1 市川七(千葉)
昭和南中 1-0 三ヶ島(埼玉)
昭和南中 0-0 甲府北(山梨)
昭和南中 1-0 戸塚(神奈川)

昭和南中 1-0 大洗(茨城)
昭和南中 0-0 川口(山形)
昭和南中 1-0 川口(山形)
昭和南中 0-0 兵衛武志(内股)
昭和南中 0-0 小倉(熊本)

- 昭和南中 1-0 大洗(茨城)
昭和南中 0-0 川口(山形)
昭和南中 1-0 川口(山形)
昭和南中 0-0 兵衛武志(内股)
昭和南中 0-0 小倉(熊本)

二笠記念大会

第18回二笠記念大会は五月二十一日、横須賀学院高校で行われた。予選リーグで戦った。失格した。



団体決勝戦と円内は石岡(前二)

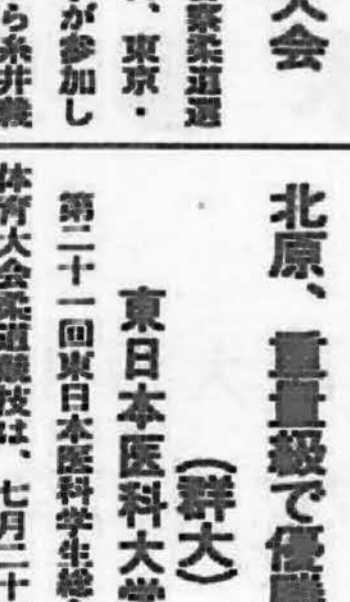
二笠記念大会
第18回二笠記念大会は五月二十一日、横須賀学院高校で行われた。予選リーグで戦った。失格した。

二笠記念大会
第18回二笠記念大会は五月二十一日、横須賀学院高校で行われた。予選リーグで戦った。失格した。

- 二笠記念大会
第18回二笠記念大会は五月二十一日、横須賀学院高校で行われた。予選リーグで戦った。失格した。

全国警察柔道大会

昭和五十二年警察柔道選手権大会は六月十八日、東京・日本武道館で全国64選手が参加して行われた。群馬県警から永井龍一四段が出場したが、一回戦で愛媛県の武井選手に惜しくも内股で敗れた。今年度全日本選手権大会二位の高木長之助六段が優勝した。



永井龍一(4段)

全国警察柔道大会
昭和五十二年警察柔道選手権大会は六月十八日、東京・日本武道館で全国64選手が参加して行われた。群馬県警から永井龍一四段が出場したが、一回戦で愛媛県の武井選手に惜しくも内股で敗れた。今年度全日本選手権大会二位の高木長之助六段が優勝した。

全国警察柔道大会
昭和五十二年警察柔道選手権大会は六月十八日、東京・日本武道館で全国64選手が参加して行われた。群馬県警から永井龍一四段が出場したが、一回戦で愛媛県の武井選手に惜しくも内股で敗れた。今年度全日本選手権大会二位の高木長之助六段が優勝した。

- 全国警察柔道大会
昭和五十二年警察柔道選手権大会は六月十八日、東京・日本武道館で全国64選手が参加して行われた。群馬県警から永井龍一四段が出場したが、一回戦で愛媛県の武井選手に惜しくも内股で敗れた。今年度全日本選手権大会二位の高木長之助六段が優勝した。

福島(育英)三位入賞

第二十六回関東高校柔道大会は六月十一、十二日、浦和市・埼玉武道館で開催された。団体戦では県代表六チームが予選リーグで敗退する。育英は予選リーグで敗退する。個人戦で福島の育英がひとり入賞を挙げ、三位入賞を果たした。



福島の育英(育英)

福島(育英)三位入賞
第二十六回関東高校柔道大会は六月十一、十二日、浦和市・埼玉武道館で開催された。団体戦では県代表六チームが予選リーグで敗退する。個人戦で福島の育英がひとり入賞を挙げ、三位入賞を果たした。

福島(育英)三位入賞
第二十六回関東高校柔道大会は六月十一、十二日、浦和市・埼玉武道館で開催された。団体戦では県代表六チームが予選リーグで敗退する。個人戦で福島の育英がひとり入賞を挙げ、三位入賞を果たした。

- 福島(育英)三位入賞
第二十六回関東高校柔道大会は六月十一、十二日、浦和市・埼玉武道館で開催された。団体戦では県代表六チームが予選リーグで敗退する。個人戦で福島の育英がひとり入賞を挙げ、三位入賞を果たした。



昭和53年度全日本少年柔道大会

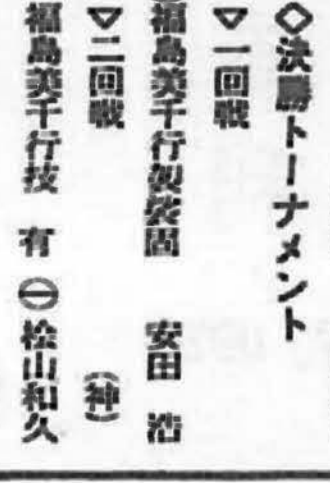
昭和53年度全日本少年柔道大会
七月二十九日、三十日、八月五日、六日、東京・日本武道館で開催された。

ベスト・エイトに昭和南 全国中学

第九回全国中学生柔道大会は八月十八日、東京講道館で行われた。昭和南は他チームに比べ小柄ではあったが、日頃の練習の成果を充分発揮し、ベスト・エイトに進出した。

全国高校柔道大会

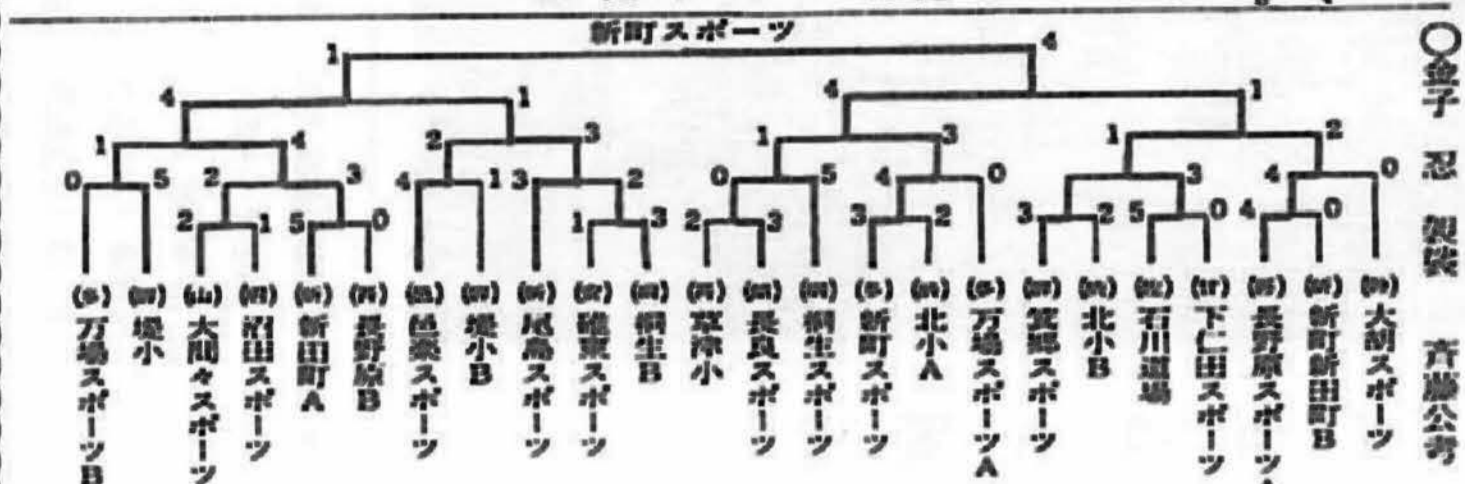
八月一、四日、会津若松体育館で開催された。育英は予選リーグで敗退した。個人戦で福島の育英がひとり入賞を挙げ、三位入賞を果たした。



福島の育英(育英)

新町小学 長良中学 優勝

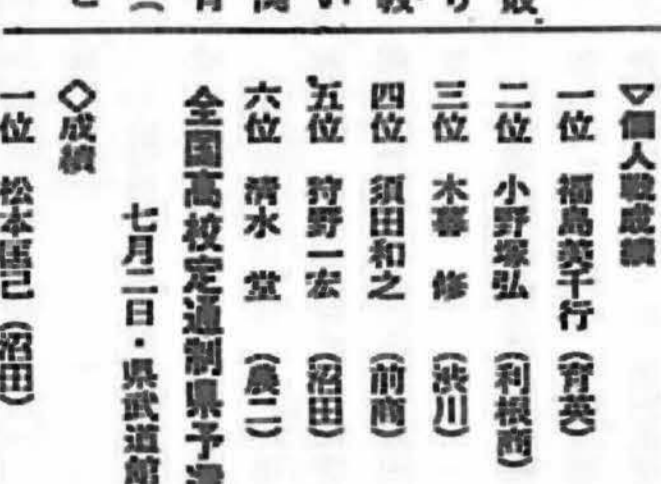
第十四回県スポーツ少年団柔道大会は八月十日(未)、県武道館で行われ、小学生の部に24チーム、中学生の部に18チームが参加した。小学生の部では小つながら大内刈りと投げ技のうまい新町が、これも小つながら投げ技のうまい新田を四対一で下した。中学生の部ではレスリングをも習っている選手を含め、長良は格闘柔道で石川道場を凌駕し、優勝した。



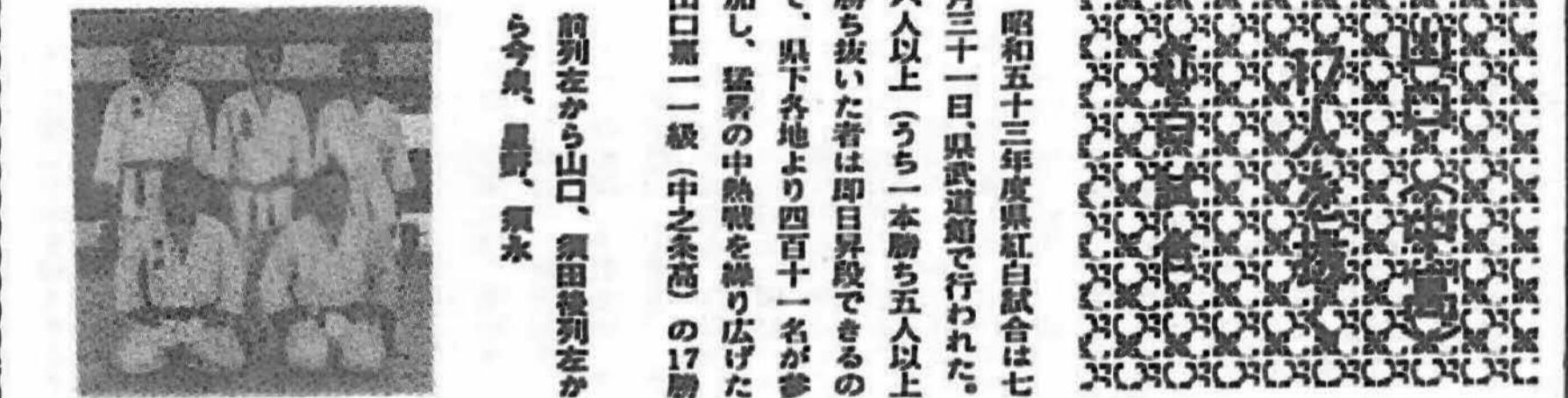
小学生の部
新町スポーツ 1-0 長良スポーツ
長良スポーツ 1-0 新町スポーツ
新町スポーツ 1-0 長良スポーツ
長良スポーツ 1-0 新町スポーツ

英育は団体 福島は個人 県高校総体

第十三回県高校総体柔道は、46チーム参加のもと、五月二十日、二十一日に県武道館で行われた。上位六校が関東大会に出場できる。各校とも力一杯の試合を行ったが、福島を軸に立技、寝技に造境を見せる英育が二対一で前商



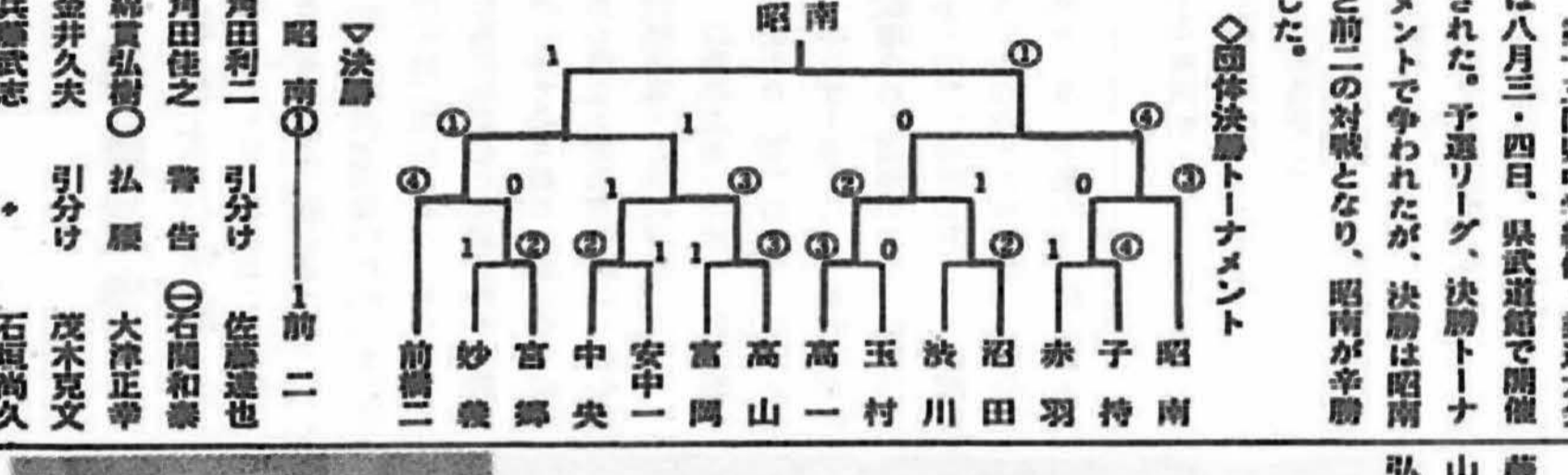
英育 1-0 福島
福島 1-0 英育
英育 1-0 福島
福島 1-0 英育



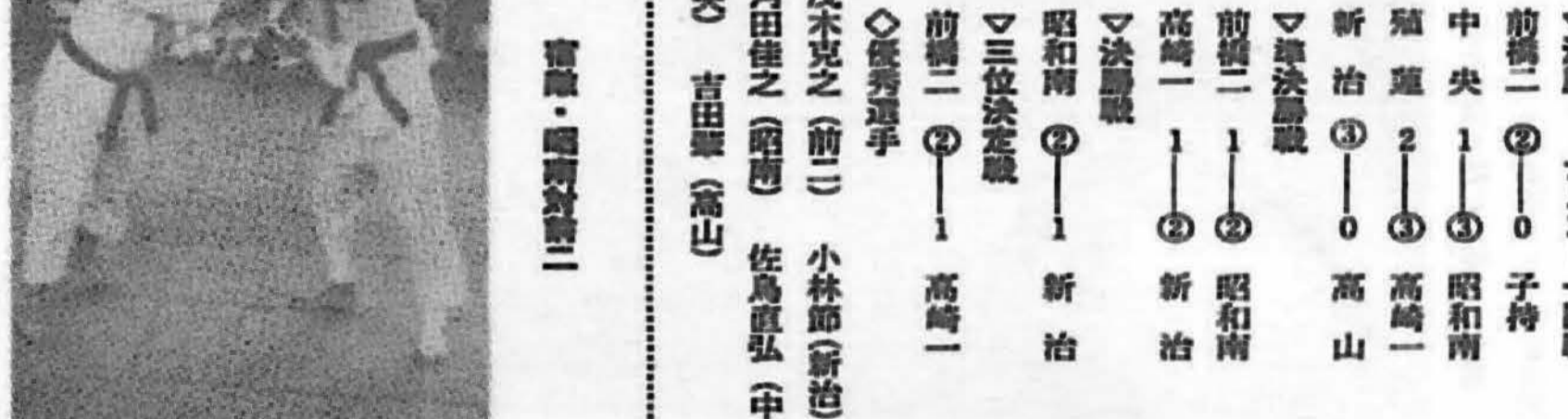
昭和三十二年県紅白試合は七月三十一日、県武道館で行われた。六人以上のうち一本勝ち五人以上勝ち抜いた者は即日昇段できる。県下各地より四百十一名が参加し、猛勢の中熱戦を繰り広げた。山口第一級、中之条の17勝、前列左から山口、須田、前列右から今泉、星野、須水

Table with 3 columns: 1-3位決定リーグ, 4-6位決定リーグ, 7-9位決定リーグ. Rows show team names and scores.

昭南、前二に辛勝 県中学総体
昭南、前二に辛勝 県中学総体
昭南、前二に辛勝 県中学総体



昭南 1-0 前二
前二 1-0 昭南
昭南 1-0 前二
前二 1-0 昭南



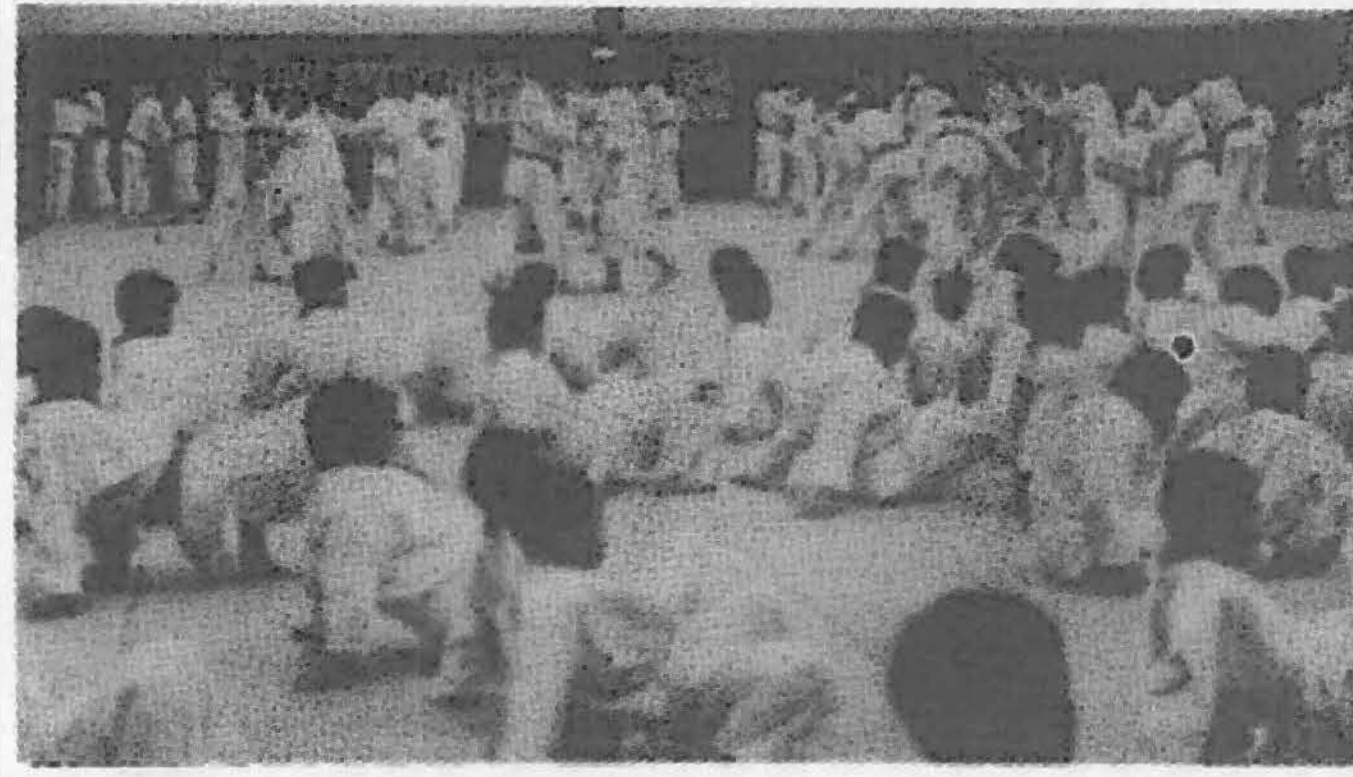
昭南、前二に辛勝 県中学総体

昭南、前二に辛勝 県中学総体
昭南、前二に辛勝 県中学総体
昭南、前二に辛勝 県中学総体

昭南、前二に辛勝 県中学総体
昭南、前二に辛勝 県中学総体
昭南、前二に辛勝 県中学総体

社団法人 群馬県接骨師会
太田、新田支部

群馬県柔道連盟
新田、太田支部
支部長 大塩 照三郎
副支部長 柴宮 喜義
理事長 関口 清
事務局 尾林 信夫
大久保 精万
岩瀬 安春



暑中稽古風景

県高体試合八月二十七日... 県高体試合八月二十七日... 県高体試合八月二十七日...

北軽で合宿... 北軽で合宿... 北軽で合宿... 北軽で合宿...

境町柔道教室... 境町柔道教室... 境町柔道教室... 境町柔道教室...

中止事項を記した場合は... 中止事項を記した場合は... 中止事項を記した場合は...

注意+ 警告+ 注意+ 警告+... 注意+ 警告+ 注意+ 警告+... 注意+ 警告+ 注意+ 警告+...

各地で史上最高気温を記録... 各地で史上最高気温を記録... 各地で史上最高気温を記録...

五十三年度稽古は八月十六日... 五十三年度稽古は八月十六日... 五十三年度稽古は八月十六日...

武蔵 常見和民 安沢謙太郎... 武蔵 常見和民 安沢謙太郎... 武蔵 常見和民 安沢謙太郎...

新設 練心館・須藤道場... 新設 練心館・須藤道場... 新設 練心館・須藤道場...

高崎市大八木町... 高崎市大八木町... 高崎市大八木町... 高崎市大八木町...

川崎四明(新) 沼田(同)... 川崎四明(新) 沼田(同)... 川崎四明(新) 沼田(同)...

高橋洋明(万) 石川(同)... 高橋洋明(万) 石川(同)... 高橋洋明(万) 石川(同)...

川崎一成(新) 新井(万)... 川崎一成(新) 新井(万)... 川崎一成(新) 新井(万)...

川崎一著 川島泰一著... 川崎一著 川島泰一著... 川崎一著 川島泰一著...

あなたの愛車の相談役に... モービル石油株式会社... 株式会社 正田卯平商店... TEL 02767-(4)-1600(代)

群馬県柔道連盟 邑楽・館林支部... 支部長 次郎市一道... 副支部長 啓一 伍政... 指導部長 口島口里野... 少年部長 関松原中館

発行所 群馬県柔道連盟
発行人 岡口 恒五郎
編集室
勢多郡大胡町茂木 392-6
山本 崇夫
電話 027283-9025

ぐんま柔道

嘉納師範遺訓
柔道は心身の力を最も有効に使用
する道であるその修業は攻撃防
御の練習に由りて身体精神を鍛錬
修業し斯道の神髄を体得する事
あるさうして是に由りて己を完成
し世を補益するが柔道修行の究
目的である



前橋二回の優勝
警察一般合同

第二十回警察一般合同柔道大会
は十月八日、県武道館で行われた
一部では前橋、沼田、伊勢崎が決
勝リーグに進出、地方のある前橋
は二勝一引分けで12回めの栄冠
に輝いた。二部では大泉、大胡を
下した吾妻が二昨年に続き、二度
めの優勝をした。

東軍雪辱を果す
通算六勝七敗
県東西対抗

第十三回県東西対抗柔道大会は
十一月十二日、県武道館で行われ
東軍は昨年の雪辱を、通算成績
を六勝七敗とした。
初・二段15名、三段以上15名の
選手選抜方法をとったが、東軍は
初・二段のところに14名の式段と
強力な布陣をしき、金子式段(上
武大学)の四人抜きで優位に立ち
そのまゝ三人を残し、西軍を押し
切った。

沼田 ①
優勝 前橋 二勝一引分
二位 伊勢崎 二引分
三位 沼田 一敗一引分
△二部予選リーグ
▽二部
一位 大泉 三勝
二位 高岡 一勝二引分
三位 長野原
▽三組
一位 吾妻 二勝
二位 堀 一勝一敗
三位 安中 二敗
▽四組
一位 大胡 二勝
二位 大間々 一勝一敗
三位 松井田 二敗

沼田 ①
優勝 前橋 二勝一引分
二位 伊勢崎 二引分
三位 沼田 一敗一引分
△二部予選リーグ
▽二部
一位 大泉 三勝
二位 高岡 一勝二引分
三位 長野原
▽三組
一位 吾妻 二勝
二位 堀 一勝一敗
三位 安中 二敗
▽四組
一位 大胡 二勝
二位 大間々 一勝一敗
三位 松井田 二敗

沼田 ①
優勝 前橋 二勝一引分
二位 伊勢崎 二引分
三位 沼田 一敗一引分
△二部予選リーグ
▽二部
一位 大泉 三勝
二位 高岡 一勝二引分
三位 長野原
▽三組
一位 吾妻 二勝
二位 堀 一勝一敗
三位 安中 二敗
▽四組
一位 大胡 二勝
二位 大間々 一勝一敗
三位 松井田 二敗

東京三洋A・Bが制す
第五回実業団

第四回実業団柔道大会は十月
十五日、県武道館で行われた。団
体一部には六チームが出場し、ト
ーナメントで、二部では四チーム
がリーグで争った。一・二部
で三連勝を目指す前橋、沼田、
と前橋、沼田、関口病院に対して、第一
回大会の覇者東京三洋からA・B
二チームが出場、共に僅かの差で
優勝杯を奪取した。

邑楽初優勝
前橋一連勝
県民大会

第十六回県民体育大会柔道競技
は十一月五日、県武道館で行われ
た。
▽市の部
①一回戦
安中 ① 前橋
沼田 ② 伊勢崎
太田 ③ 伊勢崎
▽二回戦
前橋 ④ 安中

沼田 ①
優勝 前橋 二勝一引分
二位 伊勢崎 二引分
三位 沼田 一敗一引分
△二部予選リーグ
▽二部
一位 大泉 三勝
二位 高岡 一勝二引分
三位 長野原
▽三組
一位 吾妻 二勝
二位 堀 一勝一敗
三位 安中 二敗
▽四組
一位 大胡 二勝
二位 大間々 一勝一敗
三位 松井田 二敗



優勝した前橋(市の部)・邑楽(部の部)

一生の思い出を創造しませんか
出発のおてつだいは.....
群馬ロイヤルホテルへ
お得なバックもご用意致しました。
おぞらバック やまなみバック
50名様(税・サービス料込)36万円 50名様(税・サービス料込)41万円
増減料金お一人様 6,500円 増減料金お一人様 7,500円
洋食 中華
パッケージに含まれる内容
御料理、ウエディングケーキ、お飲物、早立料、披露宴会場費、服装控室
装花、花束、キャンドル、お贈り、招待状一式、席札印刷料
芳名帳、介添料、税金、サービス料

県勢大奮闘

国際親善柔道群馬大会

国際親善柔道群馬大会(主催・群馬県柔道連盟、後援・群馬県、高崎市、群馬県教育委員会、高崎市教育委員会、群馬県体育協会、上毛新聞社)は、十一月二十八日(火)午後三時、約二千名の観衆を集めて高崎市体育館で開催された。

開会式、関口会長から「世界共有の財産となった柔道の真髄を充分発揮され、これを機会に友情の輪が広がることを期待する」旨の挨拶があり、清水県知事、高崎市長の祝辞、審判長安部一郎八段の競技上の注意があった。

全柔連から細川照蔵、老松信一、両氏、関東柔連から鈴木孝夫会長が祝辞した。審判員として全柔連から鹿岡敏郎八段、大沢慶八段、松下三郎七段、関根六段を招き、世界一流の審判技術を試合とおして研鑽できたことは、国際ルールとの知識と経験に乏しい地方の柔連には幸運なことであった。

国際ルールにより、試合時間五分で、試合は開始された。

△一回戦 △試合結果(上段はキロ) ベルギー2-1ハンガリー

65デン 十字固○サポー
71タンブー○横四方 モルナール
78サラザン○注意 トウンテク

86スプレん 支釣込○キシユ
95ベットゲ 合せ技○ツアルガ

△二回戦 カナダ 3-1 群馬
60カーター○内股 小室昌顯
65フアロー 払腰○周東正夫

71シール 手内股○山田吉一
78ジャーン 内股○横濱博之
86ヒロセ ○小外掛 伊丹弘明

95グリーン 小内刈 小林次雄
ウエイ
△三回戦
60カーター 横四方○カーター
65デン 上四方○フアロー

71タンブー○背負投 シール
78サラザン○反則 ジャーン
86スプレん 大外刈○ヒロセ

カナダ 1-4 ハンガリー
60カーター○裏投 メーサロシ
65フアロー 小外掛○トウンテク

71シール 小外掛○モルナール
86ヒロセ 支釣込○キシユ

95グリーン 大外刈○エコヴァー
ウエイ チ

△四回戦
60カーター 4-1 4群馬
65デン 大外刈 三留功次

71タンブー○送足 田淵吉一
78サラザン○背負 丸山一文

86スプレん 内股○横濱博之
95ベットゲ 一本背○木島昌利

△五回戦
60カーター 4-1 4カナダ
65デン 横四方○カーター

71タンブー○背負投 シール
78サラザン○反則 ジャーン

86スプレん 大外刈○ヒロセ
95ベットゲ 大外刈○グリーン

△六回戦
ハンガリー 5-1 2群馬
60カーター○小外掛 小室昌顯

シール 白石豊樹
トウンテク 小外掛 周東正夫

71モルナール 背負投 高橋英雄

86キシユ 内股○横濱博之
エコヴァー 内股○堀江英也

95ヴァルガ○崩横 星野政幸
ペトロフ○崩横 土屋正

60キロ級 小室昌顯

65キロ級 シール

71キロ級 トウンテク

86キロ級 モルナール

95キロ級 木島昌利

モルナールの反撃が、背負投げ、小内刈で効果。小内刈で効果2をとり逃した。

86キロ級キシユ対横濱。10キロ重いキシユに、横濱は内刈で有効をとり、4分10秒期待通り右内股で一本勝ち。

同級、竹原はインブを57秒右内股で、同級はスプレんゲルを大内刈り有効、効果をとった

95キロ級ペテグ対木島、木島は落ちついた試合運びで、45秒委員長代行となった。

委員長代行となった。その山本委員長代行が、九段杯大会の役

討ちとった。

△六回戦 ハンガリー対群馬

60キロ級メーサロシ対小室

メーサロシの一方的試合となり、小室は小外掛で攻められ

効果2、有効をとられた。65キロ級サポー対白石、サポーは前の試合で助勢を痛めたのが再

発し、痛み分け。

同級トウンテク対周東、モントリオール五輪三位のトウンテクは

40秒、得意の小外掛で有効をとった。その後周東の反撃を防ぐため、腕をしばって指導を受ける。

後半、両者攻撃するが、実力伯仲で技がきまらないまま、試合終了。

71キロ級モルナール対高橋、高橋は22秒大外刈で効果をとるが、内股で仕とめた。

86キロ級ヒロセ対伊丹、東海大学に留学している長身のヒロセに、伊丹は内股、体落としで攻撃したがポイントを取ることができず、ヒロセの足技に敗れた。

95キロ級グリーンウエイ対小林、小林の大外刈りの勝負となったが、1分40秒グリーンウエイは足取りで効果をとる。過去一回全日本実業団杯国際柔道大会のあと、外国選手を群馬に招き、試合や練習をし

てはどうかという意見が役員の間で言われた。これが可能かどうか検討され、可能であるとの確信が得られた。五月、三日の常任理事会に提案され、討論の結果、ベルギー、カナダ、ハンガリーの三

国に招き、二十八日に高崎市体育館で三回と群馬の四チームで足下の成、田淵送足に有効をとり逃げると考えた。4分50秒左に動くところをタンブーの送足に倒し、あさやかだった。

78キロ級サラザン対丸山、丸山部長は事務一筋だが、柔道も二十八年の背負いをサラザン腕力の強さで防ぎ、スタミナ負けした丸山は防戦になり、4分35秒指導、4分45秒馬と同等のレベルというところで選

ばれた。

七月三十一日、第一回の準備委員を開き、鈴木元一委員長を中心に準備に入った。十一月初旬、鈴木委員長がスポーツ研修のため渡

欧した。バス内ではフランス語、英語、ハンガリー語、日本語が飛び交い、お国自慢の歌もだ。午後五時すぎ、県柔連役員歓迎のな

か、前橋ロイヤル・ホテルに到着した。

モルナールの反撃が、背負投げ、小内刈で効果。小内刈で効果2をとり逃した。

86キロ級キシユ対横濱。10キロ重いキシユに、横濱は内刈で有効をとり、4分10秒期待通り右内股で一本勝ち。

同級、竹原はインブを57秒右内股で、同級はスプレんゲルを大内刈り有効、効果をとった

95キロ級ペテグ対木島、木島は落ちついた試合運びで、45秒委員長代行となった。

委員長代行となった。その山本委員長代行が、九段杯大会の役

討ちとった。

△六回戦 ハンガリー対群馬

60キロ級メーサロシ対小室

メーサロシの一方的試合となり、小室は小外掛で攻められ

効果2、有効をとられた。65キロ級サポー対白石、サポーは前の試合で助勢を痛めたのが再

発し、痛み分け。

同級トウンテク対周東、モントリオール五輪三位のトウンテクは

40秒、得意の小外掛で有効をとった。その後周東の反撃を防ぐため、腕をしばって指導を受ける。

後半、両者攻撃するが、実力伯仲で技がきまらないまま、試合終了。

71キロ級モルナール対高橋、高橋は22秒大外刈で効果をとるが、内股で仕とめた。

86キロ級ヒロセ対伊丹、東海大学に留学している長身のヒロセに、伊丹は内股、体落としで攻撃したがポイントを取ることができず、ヒロセの足技に敗れた。

95キロ級グリーンウエイ対小林、小林の大外刈りの勝負となったが、1分40秒グリーンウエイは足取りで効果をとる。過去一回全日本実業団杯国際柔道大会のあと、外国選手を群馬に招き、試合や練習をし

てはどうかという意見が役員の間で言われた。これが可能かどうか検討され、可能であるとの確信が得られた。五月、三日の常任理事会に提案され、討論の結果、ベルギー、カナダ、ハンガリーの三

国に招き、二十八日に高崎市体育館で三回と群馬の四チームで足下の成、田淵送足に有効をとり逃げると考えた。4分50秒左に動くところをタンブーの送足に倒し、あさやかだった。

78キロ級サラザン対丸山、丸山部長は事務一筋だが、柔道も二十八年の背負いをサラザン腕力の強さで防ぎ、スタミナ負けした丸山は防戦になり、4分35秒指導、4分45秒馬と同等のレベルというところで選

ばれた。

七月三十一日、第一回の準備委員を開き、鈴木元一委員長を中心に準備に入った。十一月初旬、鈴木委員長がスポーツ研修のため渡

欧した。バス内ではフランス語、英語、ハンガリー語、日本語が飛び交い、お国自慢の歌もだ。午後五時すぎ、県柔連役員歓迎のな

か、前橋ロイヤル・ホテルに到着した。

歓迎レセプション

午後六時ロイヤル・ホテル大広間で柔連主催のレセプションが催された。多数の来賓が出席し、柔連役員、準備委員の迎えるなか、三回と群馬の選手団が会場入り

した。午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情を深めていきました。最後に、群馬県柔連の発展を祈念いたします(ハンガリー、シャギン議員)

全員が関口会長はじめ柔連役員に感謝の意を表わし、短くかつが喜び有意義だった群馬の旅語り合った。

再会を約束して

三十一日、選手団は伊香保の古い石段を歩いて戻った。石段から北方に見る谷川岳はすでに真っ白になっていた。固い握手を交わし、再会を誓い、ベルギー、カナダの選手団は別々に別れていった。

さよならパーティー

午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情を深めていきました。最後に、群馬県柔連の発展を祈念いたします(ハンガリー、シャギン議員)

全員が関口会長はじめ柔連役員に感謝の意を表わし、短くかつが喜び有意義だった群馬の旅語り合った。

再会を約束して

三十一日、選手団は伊香保の古い石段を歩いて戻った。石段から北方に見る谷川岳はすでに真っ白になっていた。固い握手を交わし、再会を誓い、ベルギー、カナダの選手団は別々に別れていった。

さよならパーティー

午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情を深めていきました。最後に、群馬県柔連の発展を祈念いたします(ハンガリー、シャギン議員)

全員が関口会長はじめ柔連役員に感謝の意を表わし、短くかつが喜び有意義だった群馬の旅語り合った。

再会を約束して

三十一日、選手団は伊香保の古い石段を歩いて戻った。石段から北方に見る谷川岳はすでに真っ白になっていた。固い握手を交わし、再会を誓い、ベルギー、カナダの選手団は別々に別れていった。

さよならパーティー

午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情を深めていきました。最後に、群馬県柔連の発展を祈念いたします(ハンガリー、シャギン議員)

全員が関口会長はじめ柔連役員に感謝の意を表わし、短くかつが喜び有意義だった群馬の旅語り合った。

再会を約束して

三十一日、選手団は伊香保の古い石段を歩いて戻った。石段から北方に見る谷川岳はすでに真っ白になっていた。固い握手を交わし、再会を誓い、ベルギー、カナダの選手団は別々に別れていった。

さよならパーティー

午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情を深めていきました。最後に、群馬県柔連の発展を祈念いたします(ハンガリー、シャギン議員)

全員が関口会長はじめ柔連役員に感謝の意を表わし、短くかつが喜び有意義だった群馬の旅語り合った。

再会を約束して

三十一日、選手団は伊香保の古い石段を歩いて戻った。石段から北方に見る谷川岳はすでに真っ白になっていた。固い握手を交わし、再会を誓い、ベルギー、カナダの選手団は別々に別れていった。

さよならパーティー

午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情を深めていきました。最後に、群馬県柔連の発展を祈念いたします(ハンガリー、シャギン議員)

全員が関口会長はじめ柔連役員に感謝の意を表わし、短くかつが喜び有意義だった群馬の旅語り合った。

再会を約束して

三十一日、選手団は伊香保の古い石段を歩いて戻った。石段から北方に見る谷川岳はすでに真っ白になっていた。固い握手を交わし、再会を誓い、ベルギー、カナダの選手団は別々に別れていった。

さよならパーティー

午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情を深めていきました。最後に、群馬県柔連の発展を祈念いたします(ハンガリー、シャギン議員)

全員が関口会長はじめ柔連役員に感謝の意を表わし、短くかつが喜び有意義だった群馬の旅語り合った。

再会を約束して

三十一日、選手団は伊香保の古い石段を歩いて戻った。石段から北方に見る谷川岳はすでに真っ白になっていた。固い握手を交わし、再会を誓い、ベルギー、カナダの選手団は別々に別れていった。

さよならパーティー

午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情を深めていきました。最後に、群馬県柔連の発展を祈念いたします(ハンガリー、シャギン議員)

全員が関口会長はじめ柔連役員に感謝の意を表わし、短くかつが喜び有意義だった群馬の旅語り合った。

再会を約束して

三十一日、選手団は伊香保の古い石段を歩いて戻った。石段から北方に見る谷川岳はすでに真っ白になっていた。固い握手を交わし、再会を誓い、ベルギー、カナダの選手団は別々に別れていった。

さよならパーティー

午後七時、伊香保・橋本ホテル一階の大広間で別々のパーティーが催された。三回選手団は次々と感謝の気持ちで述べた。

「群馬の試合ではプレッシャーがかかるから、自分の技を發揮できなかった。計量がなかったこと、閉会式で表彰しなかったのがよかったです(ベルギー、タンブー選手)

「高崎五郎杯大会で、私はわずか13秒負けました。もし群馬の招待がなければ、13秒という結果だけをもって帰国しなければならなかった。群馬で三試合できたことを心から感謝します(カナダ、カーター選手)

「群馬へ招待していただき有り難うございました。このように心暖まる歓迎を受けましたこと忘れません。これを機会に益々友

たハンガリーのヴァルガは重戦車のような力強さを感じさせた。二、群馬県選手について

国際ルールに不慣れであったが、積極的な攻撃はよくやった。特に横濱、周東は動きも速く、技の精が鋭かった。竹原、堀江の内股、木島の一本背負いもあさやかであり、高校生小室の健闘も光った。しかし、技術、筋力、スタミナ、精神面にまだまだ問題がある。必ず勝つという強い攻撃精神をもって、正しい技を試合時間いっぱいかけ続けることのできる筋力、スタミナをつけなければならぬ。この貴重な経験を生かして、数段の進歩を望みたい。

情

中毛連勝 東根骨師会柔道大会

第三回東根骨師会柔道大会は九月二十三日午後一時、渋川市民体育館で行われ、地方に勝る中毛地区が圧倒し、三年連続優勝した。50才代の関口孝義七段(北毛)は円熟した技を見せ、観衆をうならせた。

△成績
 ◇成順
 △団体リーグ
 優勝 中毛地区 3勝 72点
 二位 東毛 2勝1敗40点

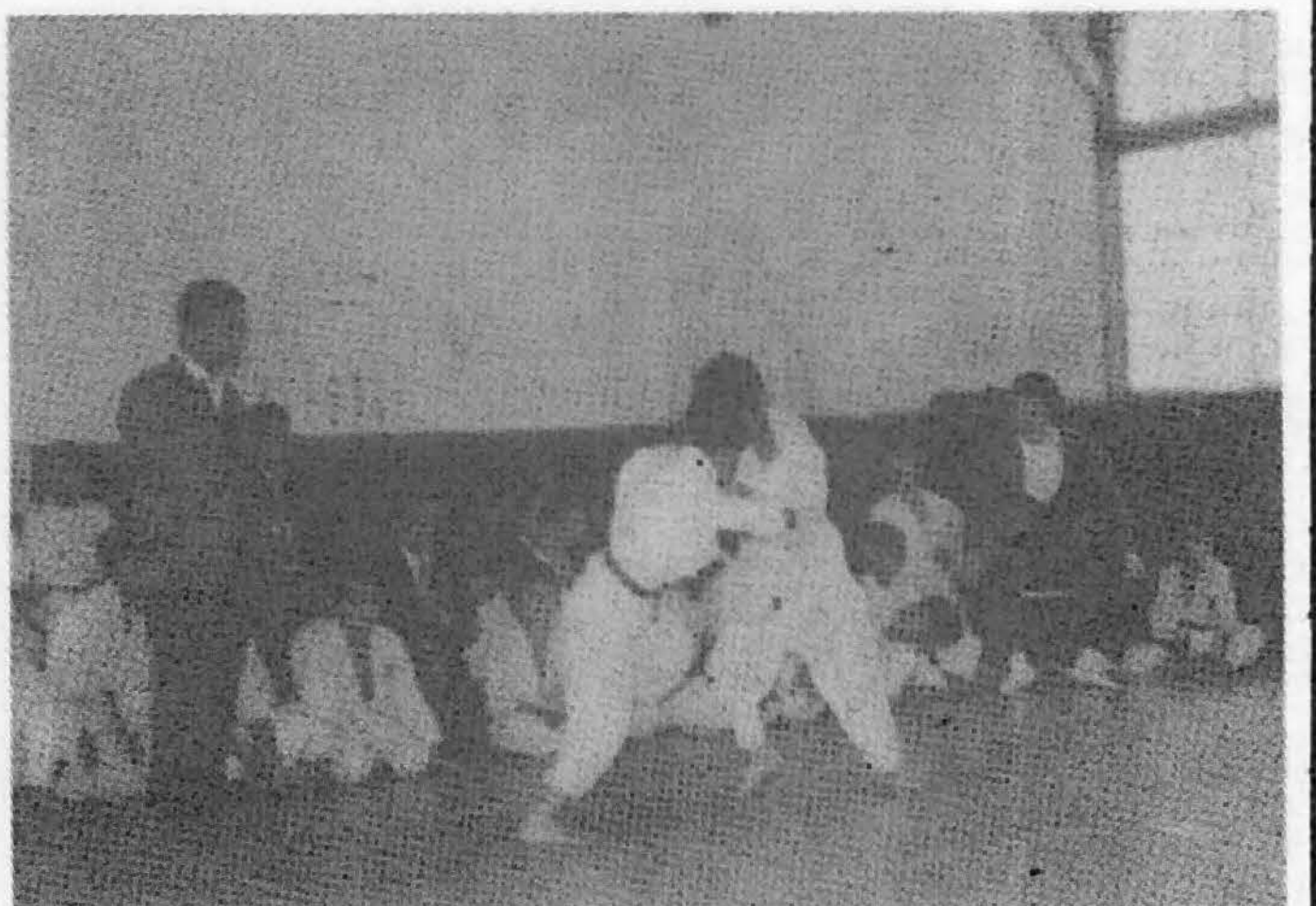
▽個人戦
 伊藤広治 不戦勝 ○真下順次
 ○大淵 裕 大内刈 三浦昭男
 岡 知巳 引分け 木暮昌利
 ○北沢武広 不戦勝 木暮史久
 栗原 光 無効固 ○小林靖明
 佐保 英 縦四方 ○伊藤悦任
 須藤清春 引分け 高橋栄一

第二十六回藤岡市民柔道大会

十月十日、藤岡市武道館
 ◇小学生一年の部 ①山下幸生
 ②小野孝宏 ③川村和巳
 ◇同二年の部 ①清水一義 ②御供崇行 ③山田直樹
 ◇同三年の部 ①柳井隆一 ②井山勝浩 ③内山文樹
 ◇同四年の部 ①岡泉茂 ②飯島康弘 ③通泰久
 ◇同五年の部 ①広瀬浩 ②小暮英雄 ③相川忠也
 ◇同六年の部 ①岡泉淳 ②中野俊幸 ③井口孝浩
 ◇中学生一年の部 ①金井俊郎 ②岡田和之 ③新井安雄
 ◇同二年の部 ①藤須賀一男 ②小野沢孝之 ③金井芳明
 ◇高校一般無段者の部
 ①高橋力夫
 ◇同有段者の部 ①宮沢純夫
 ②小林剛 ③渡辺良行
 ◇団体戦 ①第3支部 ②第1支部 ③第5支部

前橋市民スポーツ大会柔道競技

十月二十九日、県武道館
 △小学生一年の部 ①渡合明
 ②長谷川拓央 ③河田孝基
 △同二・四年の部 ①古山幸一
 ②田島章光 ③川島千春
 △同五・六年の部 ①林雄男
 ②小林俊一 ③外延博行
 △中学生一年の部 ①船津孝正
 ②今井敏之 ③宮沢誠一郎
 △同二年の部 ①佐藤達也
 ②余田敏一 ③小倉雅行
 △同三年の部 ①石原尚行 ②



第八回渋川市民スポーツ祭柔道大会

十月二十九日、渋川工業高校
 ◇小学生一年の部
 ①米山正宗 ②須田徳全 ③部丸勇基 ④奥泉安久
 ◇同二年の部
 ①飯島善行 ②大津満 ③岡田 ④奥泉登雄
 ◇同三年の部
 ①小沢正幸 ②松本裕幸 ③田村光男 ④同団体の部
 ◇同四年の部
 ①赤羽中 ②多々良中
 ③赤羽中 ④多々良中

沼田中三回めの優勝

第五回県中学生新人
 一月十九日、県武道館で行われた出場した42校が予選リーグ、決勝トーナメントを戦ったが、沼田中が三対二で前橋一中を下し、二回大会に続いて三回めの優勝をした。

△決勝トーナメント
 △一回戦
 前橋一中 ① 高山中
 子持中 ② 水上市
 大間々中 ③ 宮崎中
 高崎一中 ④ 大泉南中
 沼田中 ⑤ 新治中
 伊勢崎二中 ⑥ 中央中
 △二回戦

高崎市市民体育大会柔道競技

十一月三日、高崎市武道館
 出場者290名
 △幼稚園の部
 一位 西沢隆三 二位 小柏拍則
 三位 井上美希菜
 △小学生一年の部
 一位 大谷秀樹 二位 大竹 明
 三位 北原 淳 三位 大河原崇敏
 △同二年の部
 一位 野野 敏 二位 高橋龍太
 三位 近藤忠士
 △高校一般無段者の部
 一位 伊藤真洋 二位 西山博明
 三位 佐藤昭二 三位 白石正博
 △同有段者の部
 一位 清水一彦 二位 岡原智敏
 三位 藤木文昭 三位 佐藤一也
 △中学生一年の部
 一位 中 三位 片岡中
 三位 塚沢中 三位 四

桐生市民体育大会

十一月二十九日、青年の家
 ◇小学生一年の部(個人)
 ①一年 ①松井寿至(北小)
 ②二年 ①家合義一(西小) ②平岩健男(北小) ③岡島和明(同)
 ④三年 ①小山勝田(北小) ②延命俊明(東小) ③吉田武(同)
 ④四年 ①玉木宏二(北小) ②根本雅敏(同) ③高橋昭男(桜小)
 ⑤五年 ①須藤公敏(桜小) ②村上金弥(北小) ③延命伸一郎(東小)
 ⑥六年 ①山口敬史(東小) ②荒居良生(東小) ③半田元秀(一)
 ◇中学生一年の部(団体)
 ①東中 ②桜木中 ③南中
 ◇一般の部(地区・団体)
 ①東部 ②中部 ③西部
 ④東部 ⑤中部 ⑥西部
 ⑦東部 ⑧中部 ⑨西部
 ⑩東部 ⑪中部 ⑫西部

安中市制20周年記念 碓氷・安中支部柔道大会

碓氷・安中支部柔道大会は、安中市制20周年を記念して、十一月二十三日、要条高校で行われた。小学生一年から一般までの個人戦と中学生個人戦に60余名の選手が出場、終日熱戦をくりひろげた。

◇小学生の部
 △一年 ①柳沢健一 ②古賀直樹 ③保坂匡
 △二年 ①須藤正道 ②富岡弘之 ③山口典明
 △三年 ①松本直志 ②藤原賢二 ③中曾根理
 △四年 ①高木孝彰 ②真浦孝伊藤文夫
 △五年 ①茂水久 ②十森登

七対七の引分け 対東北柔道

十一月十日、県武道館で行われた30名ずつの選手が出場、高橋誠で戦ったが、七対七二本勝負、群馬5・柔道1の引分けとなった。

第22回県国神社奉賛柔道大会

十月十六日、高崎市武道館
 ◇個人
 △小学生一年の部
 ①高橋秀志 ②平方功
 ③渡辺文雄 ④清水明則
 △同二年の部
 ①平次郎 ②志田 登
 ③藤田利雄 ④通泰久希雄
 △一般有段者の部
 ①岡原智敏 ②清水 堂
 ③白石正博 ④上沼清典
 △同無段者の部
 ①本郷政幸 ②佐藤昭二
 ③白石正博 ④上沼清典
 △団体
 ①高崎経済大学A ②島大高
 ③高崎経済大学B ④高工

第20回利根沼田青少年柔道大会

十一月十三日、沼田高校
 ◇団体
 ①沼田中 ②昭和南中 ③新治中 ④水上市
 ◇個人戦
 ①小野敏弘 ②野野一宏 ③下田新一 ④藤原信彦

スポーツショップ

アイハラ

高崎市藤五伊勢丹前 TEL (0273) 26-3666(代)

- ・SSKスポーツ品・激流
- ・美津濃スポーツ品・優勝
- ・講道館指定(練習用・普及品・師範用・選手用)
- ・その他.....柔道畳・柔道バッグ

柔道衣用品

国際大会 2度めの優勝

権沢、チュロイヤンを制す フランス国際大会



権沢博之選手

第七回フランス国際柔道大会は、一月十三・十四日の二日間、パリのクルーゼン・スタジアムで開催された。日本は七階級に出場し、五階級を制したが、本県出身の権沢博之選手(前商一中大一警視庁)は78キロ級で優勝した。中量級に選手層の厚いヨーロッパ勢を相手に健闘し、決勝は地元フランスのチュロイヤン選手と対戦し、大外刈りで有効をとり、激戦をく

フランス国際大会は、選手に勝てないなどの問題があり、効果2をとられ、技術面で押されたが、チュロイヤンが守勢にまわったため警告となり、かろうじて勝ちを拾ったという試合内容であった。チュロイヤンは右足を軸に前へ出した変形の構えから返し技をねらう。権沢も右組みになるが得意の大内刈り、背負投げ、内股をかきこめる。大外刈りで攻める。5分すぎ、乾坤一擲の大外刈りにチュロイヤン倒れ、有効となり、勝負が決した。

選手に勝てないなどの問題があり、効果2をとられ、技術面で押されたが、チュロイヤンが守勢にまわったため警告となり、かろうじて勝ちを拾ったという試合内容であった。チュロイヤンは右足を軸に前へ出した変形の構えから返し技をねらう。権沢も右組みになるが得意の大内刈り、背負投げ、内股をかきこめる。大外刈りで攻める。5分すぎ、乾坤一擲の大外刈りにチュロイヤン倒れ、有効となり、勝負が決した。

三笠記念柔道大会
恒例の第一九回三笠記念関東七県対抗柔道選手権大会が、今年度は、横須賀市の総合体育会館の落成を記念して、関東柔道選手権大会と同じ三月二十五日、横須賀市総合体育会館で行われた。

小森昌利(前商)が優勝した。大会は、特にジュニア大会として、二〇才未満三人でチーム編成することになった。

前商三位入賞 須田(前商)優秀選手に選ばれる

第一回関東高等学校柔道新人大会・全国高等学校柔道選手権大会関東地区予選会(主催・関東柔道連合会、東京部柔道連盟、関東高等学校体育連盟、テレビ朝日)は、二月十一日東京・講道館で開催された。

選手5名による勝ち抜き戦であり、試合ごとにオードルの変更を認めるといふ、従来の方法では行われなかった試合方法で行われた。本県からは新人大会の上位四校(前商、利根商、育英、農二)が出場した。前商は綾南(山型)・越生(崎玉)・日大(東京)を破り、準決勝に進出、そこで東海大相模に敗れたが、堂々三位入賞を挙げた。大活躍をした前商の須田は、優秀

選手に選ばれ、表彰された。前商は四月一日、日本武道館で行われる全国高等学校柔道選手権大会に関東代表として出場することになった。

市東はじめ四名が入賞
東京近県別選手権
三月二十一日、講道館

五段、確井が制す
四段、米井が制す
三段、藤原が制す
二段、藤原が制す
一段、藤原が制す

利根商 引分 荒井
平形昭三 引分 荒井
藤澤博幸 引分 荒津
沢浦昌宏 引分 石井
諸田泰徳 引分 鈴木
七五三木義昭合技 引分 橋原
前橋育英 引分 土浦日大
金子相明 引分 四方 〇根本
藤本光弘 引分 〇

〇前商 〇体落 山口
〇足取 旭
〇池田 須田和之
〇合技 藤原
〇背負投 須田和之
〇小内刈 小畑
〇小外刈 小畑
〇小内刈 小畑
〇小外刈 小畑

〇前商 〇体落 山口
〇足取 旭
〇池田 須田和之
〇合技 藤原
〇背負投 須田和之
〇小内刈 小畑
〇小外刈 小畑
〇小内刈 小畑
〇小外刈 小畑

県柔連吾妻支部

支部長 林江
副支部長 山松

理事長 後藤
副理事長 後藤

ほねつぎ 林接骨院

林二郎

吾妻郡中之条町719
TEL (027975) 2598

見聞記

ヨーロッパスポーツ事情

鈴木元

第一回日本体育協会スポーツ指導者海外研修団員として、全国各地区スポーツ振興団体代表10名とヨーロッパのスポーツ事情を見聞する機会を得た。昨年11月2日から12月2日までの31日間、イギリス、フランス、ユーゴスラビア、ギリシャ、イタリアを訪れた。

国民スポーツの振興と競技力の向上に資することを目的として、各地の地域を基礎としたスポーツ組織の発展、指導法・活動プログラムの調査、体験を中心とした研修、当該国のスポーツ事情(スポーツ科学研究、施設等の視察を含む)の調査・資料収集を行った。

◇イギリスの柔道
11月4日到着早々、ロンドン郊外のナショナルスポーツセンターの柔道練習場で、マコーネルとスターブロックという2人の選手から説明を聞いた。

ア、選手強化練習
この日はナショナルメンバーの強化練習中であつた。一ヶ月に一回全国から選手を集めて、一泊二日の合宿練習があり、月一回各地をまわつて強化練習会を行うという。ここに参加していた選手はオリンピック候補14、ジュニア70、大学生1名、富納杯国際大会出場のため東京へ行く選手7名を含むであつた。

イ、コーチ
ナショナルチームの専属コーチが2人、パートのコーチが4人であつた。コーチの手当は、金・上の7時間食費、宿泊費、交通費は別として25ポンド(約一万円)である。

ウ、組織
パーマ会長(世界柔道連盟)は神慮深い。その下に6人の事務局長がいて、協会は13地区に分れている。年一回の総会で役員改選を行うが、会長以下ほとんどの役員が変らないという。

エ、段位制
国内段位で二つの点教制(盲点

教点)を採っている。一つは、オリンピックや国際大会における成績の良し悪しに対する格付け(但し、5段は26歳以上)。もう一つは、その他の者については、上位段者に勝つて二年間に百点をあげた者(但し、35歳以上は60点、40歳以上は50点可)。現在の最高段位はレググ氏の七段である。しかし、日本へ来て、調子の段位をもっている者の方が本ものだといふ考え方が非常に強い。

オ、普及状況
現状は8才頃から練習させることを希望しているが、実際には11才以上で、中学生から試合を本格的にやらせている。強化選手は16才が最年少で平均27才である。現在登録メンバーは16才以上が約2万5千人いる。

カ、資金源
協会運営資金は、国からスポーツカウンスル(スポーツ評議会)をとらして75%、協会独自の25%である。メンバーライセンスとして、ジュニアは一年14ポンド、二年2ポンド、成人は15ポンド、3ポンドの年会費を徴収している。14名のオリンピック候補選手には、会社・寄附者・スポーツカウンスルが出資者となり、月60ポンドを支給している。

キ、施設
過去三回のオリンピックでの成績が良かったので、学校ではトーカー柔道会(乱取中の鈴木氏)



トーカー柔道会(乱取中の鈴木氏)

暖房完備。自動制御クーラー・照明つき的人工芝室内サッカー場や柔道場も電光掲示板も日本では見られないものもある。

我々は、寒い時に耐えて寒稽古をし、暑い時に耐えて暑稽古をする。まさに精神修養であるといふ考え方が、ここには透き通る。スポーツセンターは体育をとおしての教育の場であるから、スポーツをやる若者たちに最も良い環境をつくるのが大切だといふ。日本では昔から、道場は修業者が掃除するのがあたりまえだが、ここでは別の人がやる。

◇イギリスのスポーツ施設
我々は、スポーツカウンスルが用意したバスで、毎日朝早くから夜10時すぎまで、いろいろなスポーツ施設をまわり、スポーツセンターを見学し、学校や市役所へも行って話を聞いた。そして、水泳、スカッシュ、テニス、ローンボール、ゴルフ、ダンスから射撃にいたるまで、スポーツと名のつく全てのものを実際に見てみる機会を得た。スポーツセンターの宿泊所へ泊つたり、熱狂的なプロサッカーも見学できた。

数島の県立総合運動場に屋根をかけてくつろぐ大きなスポーツホールでは、あらゆる種目のスポーツができるように施設が整備されている。附近には30面から60面の正式サッカー場(又はラグビー場)がとれる見事な芝生が地平線まで広がっている。こうした施設が、車で5ないし10分行くところにある。また、スポーツセンターには必ずといってよいくらい室内(温水プール)があり、飛込台まで設備されているところもある。一八九六年頃の国会法で決められた国の施設だといふことで、レクリエーションのために優先的に土地を確保し、温水プールと室内競技場をつくるのが計画的に進められている。現在でも、こうした立派な施設づくりの経費や指導者の手当、選手の強化合宿費から従事者の給与まで、その75%は国費で支出されている。道場、学校、医務、福祉とともにスポーツの施設と指導者に沢山の金をかけている。

室内施設は、そのほとんどが冷

暖房完備。自動制御クーラー・照明つき的人工芝室内サッカー場や柔道場も電光掲示板も日本では見られないものもある。

我々は、寒い時に耐えて寒稽古をし、暑い時に耐えて暑稽古をする。まさに精神修養であるといふ考え方が、ここには透き通る。スポーツセンターは体育をとおしての教育の場であるから、スポーツをやる若者たちに最も良い環境をつくるのが大切だといふ。日本では昔から、道場は修業者が掃除するのがあたりまえだが、ここでは別の人がやる。

◇イギリスのスポーツ施設
我々は、スポーツカウンスルが用意したバスで、毎日朝早くから夜10時すぎまで、いろいろなスポーツ施設をまわり、スポーツセンターを見学し、学校や市役所へも行って話を聞いた。そして、水泳、スカッシュ、テニス、ローンボール、ゴルフ、ダンスから射撃にいたるまで、スポーツと名のつく全てのものを実際に見てみる機会を得た。スポーツセンターの宿泊所へ泊つたり、熱狂的なプロサッカーも見学できた。

数島の県立総合運動場に屋根をかけてくつろぐ大きなスポーツホールでは、あらゆる種目のスポーツができるように施設が整備されている。附近には30面から60面の正式サッカー場(又はラグビー場)がとれる見事な芝生が地平線まで広がっている。こうした施設が、車で5ないし10分行くところにある。また、スポーツセンターには必ずといってよいくらい室内(温水プール)があり、飛込台まで設備されているところもある。一八九六年頃の国会法で決められた国の施設だといふことで、レクリエーションのために優先的に土地を確保し、温水プールと室内競技場をつくるのが計画的に進められている。現在でも、こうした立派な施設づくりの経費や指導者の手当、選手の強化合宿費から従事者の給与まで、その75%は国費で支出されている。道場、学校、医務、福祉とともにスポーツの施設と指導者に沢山の金をかけている。

室内施設は、そのほとんどが冷

行つても柔道はもてもてであつた。トーカージュニアドーカイト夜、予定外の柔道練習、トーケイトとは「闘争」の意で、表札や名刺のマークまで闘争が使われている。大人の練習時間帯で、20時から一時間半立ちどろしの乱取練習が盛んな道場に約70名の練習者でいっぱいであつた。東京大会へ出発直前のブライアンジャックやニールアダムスとも稽古した。外国選手とやる時には、稽古でも力をぬいた受身はできない。徹夜して投げつけなくてはならないのである。

稽古のあとのスピーチで、礼法が悪いこと、危ない巻き込み・引込みが多いことを指摘していた。この時稽古をつけたサンという20才の警察官を日本へ柔道留学させたいと、懇である会長の事務局長が手紙をよこしている。

◇スポーツ・フォー・オール
イギリスでは Sports for All とか Come & See というキャッチフレーズで宣伝し、一般のスポーツ活動が非常に盛んである。各家庭に庭がないので、公共の広場をつくって、スポーツ・社交の場としてこれを大切にすること、屋外で運動しにくい気象条件のために、冷暖房完備の施設をつくること、小学校では道場をださない、テレビも使つていた。日本では、昨年の長野野国体で初めて二階の電光掲示板が設置されたという。大会は夜9時頃まで行われ、翌日は女子ジュニアの大会を一日かけてやっていた。

◇サイン攻め
各大会場やスポーツセンターで、まるでスターなみのサイン攻めにあつた。日本のユニフォームを着ていると、必ずといってよいくらい柔道に結びつけて話かけてくる。我が国も心持たぬので、アイム ジャパン、アイム ジュニアマン、である。そうするとサインをくれ、調子のパツパツとくると大変な人気であつた。兄弟や先生の分までとせがまれ、予定の時間に遅れるほどの騒ぎもあつた。おかげで、他のいくつかの道場からもスケジュール外で指導に来てくれれば良かった。どこへ

行つても柔道はもてもてであつた。トーカージュニアドーカイト夜、予定外の柔道練習、トーケイトとは「闘争」の意で、表札や名刺のマークまで闘争が使われている。大人の練習時間帯で、20時から一時間半立ちどろしの乱取練習が盛んな道場に約70名の練習者でいっぱいであつた。東京大会へ出発直前のブライアンジャックやニールアダムスとも稽古した。外国選手とやる時には、稽古でも力をぬいた受身はできない。徹夜して投げつけなくてはならないのである。

稽古のあとのスピーチで、礼法が悪いこと、危ない巻き込み・引込みが多いことを指摘していた。この時稽古をつけたサンという20才の警察官を日本へ柔道留学させたいと、懇である会長の事務局長が手紙をよこしている。

◇スポーツ・フォー・オール
イギリスでは Sports for All とか Come & See というキャッチフレーズで宣伝し、一般のスポーツ活動が非常に盛んである。各家庭に庭がないので、公共の広場をつくって、スポーツ・社交の場としてこれを大切にすること、屋外で運動しにくい気象条件のために、冷暖房完備の施設をつくること、小学校では道場をださない、テレビも使つていた。日本では、昨年の長野野国体で初めて二階の電光掲示板が設置されたという。大会は夜9時頃まで行われ、翌日は女子ジュニアの大会を一日かけてやっていた。

◇サイン攻め
各大会場やスポーツセンターで、まるでスターなみのサイン攻めにあつた。日本のユニフォームを着ていると、必ずといってよいくらい柔道に結びつけて話かけてくる。我が国も心持たぬので、アイム ジャパン、アイム ジュニアマン、である。そうするとサインをくれ、調子のパツパツとくると大変な人気であつた。兄弟や先生の分までとせがまれ、予定の時間に遅れるほどの騒ぎもあつた。おかげで、他のいくつかの道場からもスケジュール外で指導に来てくれれば良かった。どこへ

は成年2千フラン、ゴルフ3千8百フランと、施設は立派だが会費は非常に高い。

プロローニエの森にはテニスコートだけでも60面もあって、いろいろ入るのがある。立派なレストランがあるが、高い会費が払えなければスポーツも楽しめないという社会である。

◇フランスのスポーツ
パリで印象に残っているのは、体育館創立40周年記念行事で、夜12時頃まで、催し物に招待され、各種競技のあややかな演出を見たこと、スポーツ大臣の表彰式、プロラグビーの観戦、セーヌ河支流でカヌーの競走をモーターボートで追跡したことなどである。なかでも、ユネスコ本部近くにある体育館の建築団体系や国の最高幹部が大々的な討論をしていたこと、つまりプロとアマについて、①ドレーピングについてなど、モニターテレビで解説してもらつたことなどである。

選手強化策として、高い水準にある者は、選手生活後も社会人として、大学生として生活ができるよう、宝くじなどによる基金で援助して、物心両面にわたつて保障している。つまり、オリンピック選手に続けられないようにして、選手強化策を制度化している。

フランスのスポーツから、特定選手強化に重点がおかれているような印象を受けた。柔道でも、特定選手の強化はかなり進んでいるようである。

◇ユーゴスラビアのスポーツ
ユーゴでは、主としてベオグラードとピザゴのあたりを歩いた。ユーゴの教育制度は、日本とはほとんど同じである。行政組織が、共同体(コミュニティ)利益共同、共和国という具合に組織される連邦共和制をとっている共産国であるが、多種多様な民族が散在し、スポーツ連盟の組織も同じような

は成年2千フラン、ゴルフ3千8百フランと、施設は立派だが会費は非常に高い。

プロローニエの森にはテニスコートだけでも60面もあって、いろいろ入るのがある。立派なレストランがあるが、高い会費が払えなければスポーツも楽しめないという社会である。

◇フランスのスポーツ
パリで印象に残っているのは、体育館創立40周年記念行事で、夜12時頃まで、催し物に招待され、各種競技のあややかな演出を見たこと、スポーツ大臣の表彰式、プロラグビーの観戦、セーヌ河支流でカヌーの競走をモーターボートで追跡したことなどである。なかでも、ユネスコ本部近くにある体育館の建築団体系や国の最高幹部が大々的な討論をしていたこと、つまりプロとアマについて、①ドレーピングについてなど、モニターテレビで解説してもらつたことなどである。

選手強化策として、高い水準にある者は、選手生活後も社会人として、大学生として生活ができるよう、宝くじなどによる基金で援助して、物心両面にわたつて保障している。つまり、オリンピック選手に続けられないようにして、選手強化策を制度化している。

フランスのスポーツから、特定選手強化に重点がおかれているような印象を受けた。柔道でも、特定選手の強化はかなり進んでいるようである。

◇ユーゴスラビアのスポーツ
ユーゴでは、主としてベオグラードとピザゴのあたりを歩いた。ユーゴの教育制度は、日本とはほとんど同じである。行政組織が、共同体(コミュニティ)利益共同、共和国という具合に組織される連邦共和制をとっている共産国であるが、多種多様な民族が散在し、スポーツ連盟の組織も同じような



(県柔道審判部長) 鈴木元氏

年々盛大に！ こんにやく大会

第四回少年柔道大会(こんにやく大会)は三月二十五日、高崎市武道館で行われた。

四年間、県境の下仁田町の木暮弘元四段が、公式試合に恵まれない子供たちに試合をさせたとい、高崎・榑井道場に練習試合を申込んだのが発端。榑井町の石井道場が参加を申込み、第一回大会は3チームで行われた。この試合のときから下仁田チームは下仁田名産のこんにやくをおみやげに持ってきた。それ以来、こんにやくとなく、こんにやく大会と呼ばれるようになった。第四回をむかえた本大会は県内から5道場、2柔道教室、1柔道クラブ、遠い東京から松山道場が参加した。

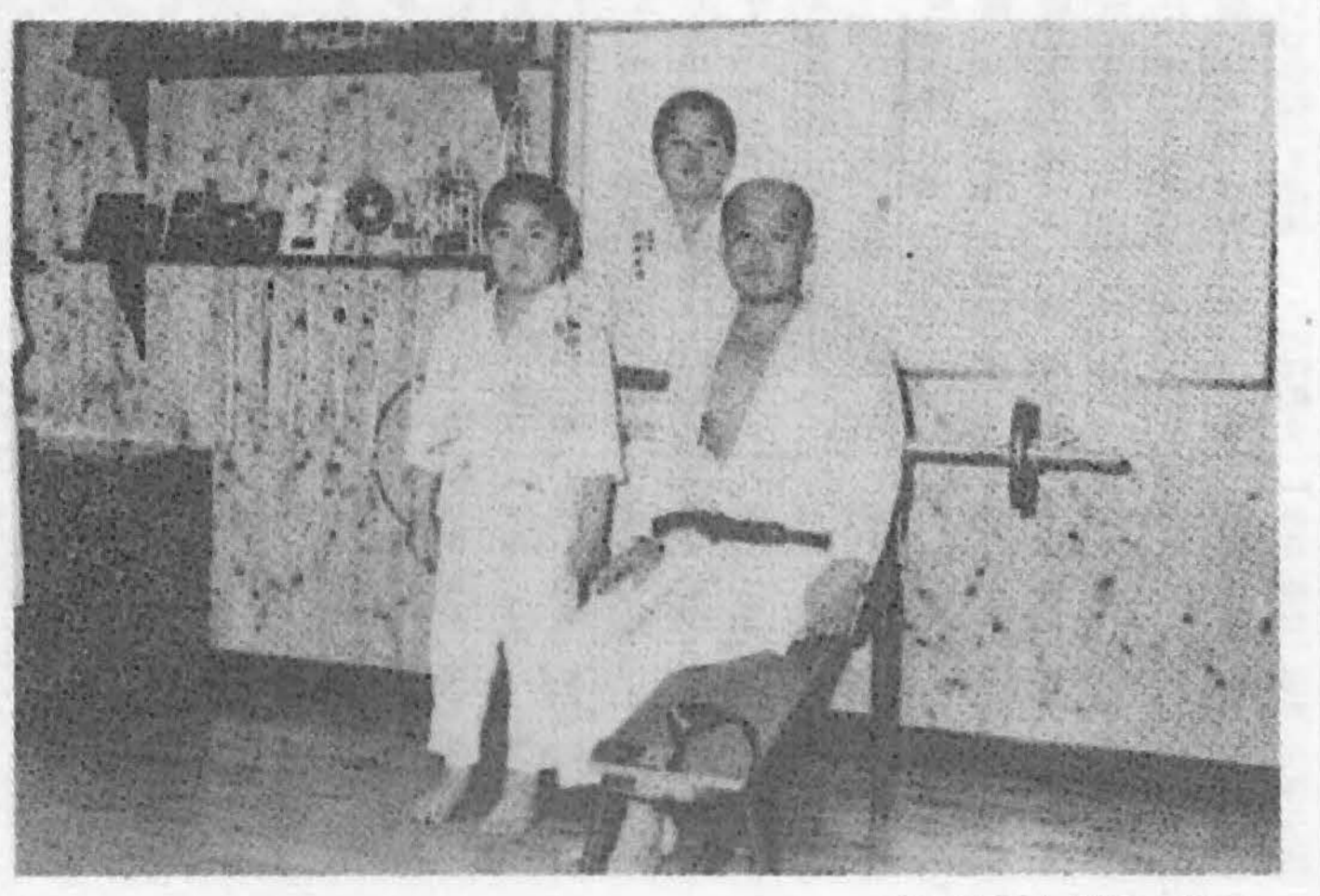
試合は団体戦と個人戦(学年別)の二種が行われ、総数3百64名の選手が出場した。

- ①川原道場(石井) ②小柏哲則(榑井) ③川原道場(石井) ④小柏哲則(榑井) ⑤川原道場(石井) ⑥小柏哲則(榑井)
- ⑦川原道場(石井) ⑧小柏哲則(榑井) ⑨川原道場(石井) ⑩小柏哲則(榑井)
- ⑪川原道場(石井) ⑫小柏哲則(榑井) ⑬川原道場(石井) ⑭小柏哲則(榑井)
- ⑮川原道場(石井) ⑯小柏哲則(榑井) ⑰川原道場(石井) ⑱小柏哲則(榑井)
- ⑲川原道場(石井) ⑳小柏哲則(榑井) ㉑川原道場(石井) ㉒小柏哲則(榑井)
- ㉓川原道場(石井) ㉔小柏哲則(榑井) ㉕川原道場(石井) ㉖小柏哲則(榑井)
- ㉗川原道場(石井) ㉘小柏哲則(榑井) ㉙川原道場(石井) ㉚小柏哲則(榑井)
- ㉛川原道場(石井) ㉜小柏哲則(榑井) ㉝川原道場(石井) ㉞小柏哲則(榑井)
- ㉟川原道場(石井) ㊱小柏哲則(榑井) ㊲川原道場(石井) ㊳小柏哲則(榑井)
- ㊴川原道場(石井) ㊵小柏哲則(榑井) ㊶川原道場(石井) ㊷小柏哲則(榑井)
- ㊸川原道場(石井) ㊹小柏哲則(榑井) ㊺川原道場(石井) ㊻小柏哲則(榑井)
- ㊼川原道場(石井) ㊽小柏哲則(榑井) ㊾川原道場(石井) ㊿小柏哲則(榑井)

おの家に道場を

柔道修業者が自分の道場をもちたいというものは、幾つかみた歩の一つかと思われ、その道場が自分の子供達だけの修業の場であつてもよしと、全国でもごく少数である。そんな道場が昭和五十二年九月六日、高崎市榑井町の「宿場そば」内に誕生した。道場主は株式会社「宿場そば」社長野野三郎氏。修業者は氏の

の兄守りなでの家族ぐるみの稽古である。内容は、父子連立で通っている順道館榑井道場で習った技の復習が主である。少人数、年令、体重差ということから道場主を元立ちとした打込みである。左右日本の打込みが最低のノルマだというのが、正確さ、力強さ、スピードがともなわないと教えないという。毎日実行するのは並大抵のことではない。そして、コーチも職業人、相当な厳格が要求されるが、お陰で私も自身も風邪はひかなくなり、スマートになりました。たと、さりげなく言ひのける汗ならぬ爽快さがはると、次男孝君の振り返りてみると、



友三郎氏と孝君・教者

肥後対策に始めた体操は効果なく、友三郎氏は旧友である県柔道強化部長、新井次郎氏に相談の結果、柔道をすゝめられて順道館榑井道場に通うようになった。孝君は技が身につけるといふと、小学一年のい向うところ敢なく、小学一年の秋には高崎市大会で優勝した。三月に順道館で行われた東京近県大会の小学五年の部で三位に入賞した。

三男孝君も昨年の県小学生総体の三年の部で優勝し、両親の期待にこたえた。

三人兄弟のドタバタ劇は、酒席に発した道場建設は、御子息に対する愛情はうに及ばず、柔道に対する深い理解があつたから実現したものだといえよう。両親に教えられた孝君、孝君は心身共にたくましく柔道家に成長して、いくであろう。

邑楽館林支部

邑楽・館林支部は館林市体育協会の道部と共催で、一月十六日から二十一日までの六日間、邑楽武道館で恒例の春稽古を行った。午後六時から二時間余、小学二年生から60余才の大先輩も汗を流した。最終の二十一日は午前九時半から道部・昇段審査、観開式、市民柔道大会が行われたが、延べ3百70名が参加した。

◆春稽古参加者、松島一郎七段以下17名。

◆観開式、開口稽古支部長以下21名。

◆市民柔道大会
 中学生団体の部
 一位 多々良中
 二位 館林一中
 三位 館林二中
 四位 個人
 一位 早川 宏(多々良中)
 二位 小貫 裕隆(一)

◆小学生の部
 一位 栗原正志 二位 吉川 昇
 三位 武井 雄行
 四位 中学生団体の部
 一位 多々良中A 二位 板倉 中A
 三位 多々良中B
 四位 高松生の部
 一位 榑井 善行 二位 助野 三津夫
 三位 長岡 良昌
 四位 一般の部
 一位 長谷川 清隆 二位 北山 俊光
 三位 榑井 道雄

第八回 板倉町柔道大会

三月十一日 板倉町武道館

◆小学生 低学年の部
 一位 吉川 幸次 二位 小橋 浩
 三位 青野 邦久

◆小学生 高学年の部
 一位 榑井 善行 二位 榑井 道雄
 三位 榑井 道雄 四位 榑井 道雄

◆中学生の部
 一位 榑井 善行 二位 榑井 道雄
 三位 榑井 道雄 四位 榑井 道雄

◆一般の部
 一位 榑井 善行 二位 榑井 道雄
 三位 榑井 道雄 四位 榑井 道雄

桐生支部春稽古

桐生支部では一月十七日から二十三日までの水・木・土曜日の九日間、午後七時から八時三十分の間、市立青年の家柔道場で春稽古を行った。翌四日には少年部の進級試合とおしる会があり、役員はじめ約60名が出席した。

春稽古には、一日約40名が出席し、23名が皆勤した。

◆皆勤者
 長谷和樹 村上金弥 山口裕之
 掛札昭夫 玉木宏二 平岡隆志
 田口利一 高橋昭男 延命伸一郎
 半田元秀 宮原信元 家合義一
 田島和明 松井寿幸 高野勝彦
 高草木博 榑井昭治 平沼健男
 榑井昭治 安達慶一 矢島 康
 金子 藤司 安達 留広

編集後記

柔道の普及、強化について、58団体を4年後に迎えるが、長期戦の中で年次強化策、道場・スポーツ少年団・柔道教室・柔道クラブ、中体連、高体連、大学、警察、一般と、密接に連携のある一環した強化策、ウ、県・支部行事を増やすのは困難と思われるので、小単位での普及、強化策、局中(連)稽古、合同練習、試合(例)コンニャク大会、年々盛大になっている。エ、中体連の実際に柔道指導できる教員の起用。

今までも実行されてきているが、より強く提言したい。(山本 崇志)

おくやみ 県柔道連盟顧問 小島友治郎九段

昭和五十四年三月十二日逝去
 明治十九年十二月十三日生
 京都府大津市 日銀勤務 昭和十六年群馬大同銀行退職 十八年県武蔵会副支部長 県柔道連盟顧問となる。昭和五十四年五月四日九段

宮子清掃警備緑化工業株式会社

営業種目
 警備部 伊勢崎オートレース場 一般ビル営業所
 清掃部 伊勢崎オートレース場 一般ビルその他各種
 緑化部 伊勢崎オートレース場 一般庭園公園各種

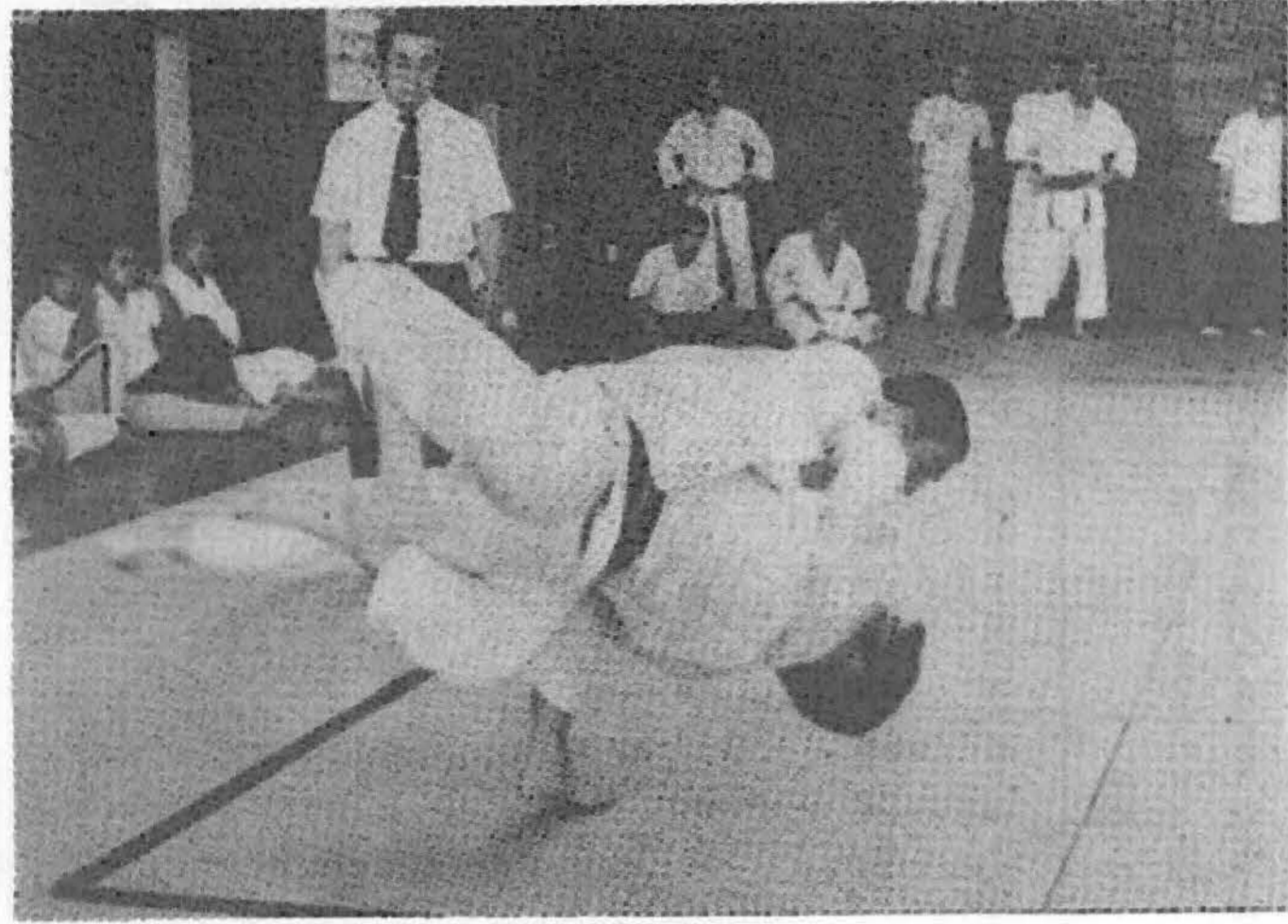
会長 堀川 栄一
 社長 井上 利夫

本社 電話 (0270) 26-1946

発行所 群馬県柔道連盟
発行人 関口 恒五郎
編集室
勢多郡大胡町茂木392-6
山本 崇夫
電話 027283-9025

ぐんま柔道

嘉納師範遺訓
柔道は心身の力を最も有効に使用する道であるその修業は攻撃防



国民体育大会柔道競技・県第二級では若さと体重に勝る中田 誠次予選は、七月十二日に県武道館で行われた。
第一次予選参加者310名のなかで勝ち残った50名が、少年の部、成年の部に分かれ、熱戦をくり広げた。

前橋(一部)三連勝
富岡(一部)三年ぶり
警察一般合同
第二十一回県警察一般合同柔道大会は、五月十七日、県武道館で開催された。

国体・一次予選
七月十五日、県武道館
第一次予選通過者
少年の部
▽55キロ級(34名出場)

58国体の美勳
昨年の選手強化講習会に続き、今年五月六日(全柔連強化委員長)

大会の決勝を争うその豊富な戦術と経験から、国体試合、国内試合の例をあげ、選手の心理にまつつこんだ話に、受講者一同すつきり魅せられ、時間のたつのも

井浦接骨院
院長 井浦康彦
利根郡月夜野町 TEL 027862-2501

総合建設業
角屋工業株式会社
沼田市戸鹿野町59-4 TEL 0278 5321

井浦接骨院
院長 井浦康彦
利根郡月夜野町 TEL 027862-2501
総合建設業
角屋工業株式会社
沼田市戸鹿野町59-4 TEL 0278 5321
代表取締役社長 角屋一三
代表取締役専務 角屋浩司

星野一連勝

全日本女子柔道選手権

第二回全日本女子柔道選手権大会は七月二十七日、東京・講道館で開催された。本県出身の星野佐代子初段(指定)は、小川、西条、原原の三選手を破り、昨年に続き二連勝した。



星野選手

△7キロ級一回合戦
○星野 崩上四方 小川広恵 (徳島)
△準決勝戦
○星野 小内刈 西条美智子 (神奈川)
△決勝戦
○星野 送橋綾 桐原浩美 (宮城)
「身体の調子が悪く、思った通りの試合ができませんでした。来年二月に環太平洋選手権大会が

関東女子柔道選手権大会

関東女子柔道選手権大会は六月二十四日、東京・講道館で行われた。本県からは松井文子選手(県立高校三年生)が65キロ級に出場した。一回合戦は不戦勝。準決勝で茨城の大関選手と対戦、組んで間もなく約三分で「有効」をとって、続いて後援に入り、腕ひしぎ十字固で一本とられて惜敗した。しかし、このクラス三位となり、星野佐代子(25歳)代表となり、出場できる。ぜひ日本ハワイでありますので、ぜひ日本代表となり、出場できるように一生懸命頑張ります。

群馬優勝

全日本大学

第二十六回関東学生柔道優勝大会は、五月二十七日に浦和武蔵館で行われた。本県からは上武大、群馬大、高経大が出場した。上武大が予選リーグを抜け、決勝トーナメントへ進出した。準決勝で両大学は対戦、一対一の代表戦となり、上武大が決勝へ駒を進めた。決勝は神奈川大と対戦し、五対で破り優勝した。

群大準優勝

全日本大学

第二十一回全日本大学柔道優勝大会は、七月八日に東京・講道館で行われた。近年実力をつけ、各種大会に好成績をあげている群大は、予選リーグで二勝し、決勝トーナメントへ進出した。一回合戦、強豪の鹿児島大を破る。準決勝では昨年二位の岡山大を四対一で破り、決勝で筑波大と対戦した。群大はこの大敵に果敢に挑んだが、筑波大はさすがに強く、松井が一点あげただけで、四対一で敗れた。

群大準優勝

全日本大学

本県から、機動隊の周東正夫五段が出場した。一回合戦で福島五十嵐五段と対戦したが惜敗した。

全国高段者大会

四月二十八日、講道館。五段の部(上段は群馬) 高木照雄 引分 高橋昭好 東牛 辻洋治 大沢正美 安沢謙太郎 各決美明彦

第28回全国高校柔道大会

八月二、三、四日 滋賀県本之市伊香体育館
△団体予選リーグ
○利根南 〇〇 志度南 (香川)
○比叡山 (滋賀)
△個人予選リーグ
△60キロ級
小室昌昭 引分け 宮原

前商・利商 トーナメントで惜敗

昭和54年度第27回関東高等学校柔道大会は、六月九日(土)、十日(日)の二日間、前橋工業高等学校体育館で開催された。本県から個人戦に須田和之(前商)、佐藤一也(利商)、須藤晋夫(前商)、団体戦に前商、利商、育英、伊商、洗川が出場した。初日の個人戦では、期待された須田をはじめ他の二人も予選リーグで敗退した。団体予選リーグでは前商、利商が勝ち上がり、決勝トーナメントへ進出した。

山下、史上初の三連覇

昭和五十四年度全日本柔道選手権大会は、四月二十九日午前十時から東京・日本武道館で開催された。過去一連勝の山下泰裕五段(一)本県から、史上初の三連覇を達成した。格闘に正々堂々と、バス一台で全日本を見学した。北群馬・洗川支部でも勝ち進み、決勝戦では6分51秒通も間支部長はじめチビツ子がバス一台中、松林支部からは中五段を中心に22名が、それぞれ出場した。山下、史上初の三連覇を達成した。

無念、松沢は惜敗

昭和五十四年度全日本柔道選手権大会は、七月二十七日、東京・講道館で開催された。本県出身の星野佐代子初段(指定)は、小川、西条、原原の三選手を破り、昨年に続き二連勝した。

全国警察柔道選手権大会

昭和五十四年度全国警察柔道選手権大会は、五月十日(土)東京・日本武道館で行われた。

田島道場

田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)
△決勝戦
田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)
△決勝戦
田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)

田島道場

田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)
△決勝戦
田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)

山下、史上初の三連覇

昭和五十四年度全日本柔道選手権大会は、四月二十九日午前十時から東京・日本武道館で開催された。過去一連勝の山下泰裕五段(一)本県から、史上初の三連覇を達成した。格闘に正々堂々と、バス一台で全日本を見学した。北群馬・洗川支部でも勝ち進み、決勝戦では6分51秒通も間支部長はじめチビツ子がバス一台中、松林支部からは中五段を中心に22名が、それぞれ出場した。山下、史上初の三連覇を達成した。

無念、松沢は惜敗

昭和五十四年度全日本柔道選手権大会は、七月二十七日、東京・講道館で開催された。本県出身の星野佐代子初段(指定)は、小川、西条、原原の三選手を破り、昨年に続き二連勝した。

全国警察柔道選手権大会

昭和五十四年度全国警察柔道選手権大会は、五月十日(土)東京・日本武道館で行われた。

田島道場

田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)
△決勝戦
田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)

田島道場

田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)
△決勝戦
田島道場 〇〇 花畑中 田島道場 〇〇 日本正武館 (京都)

新井接骨院

新井次男

碓氷郡松井田町大字新堀383

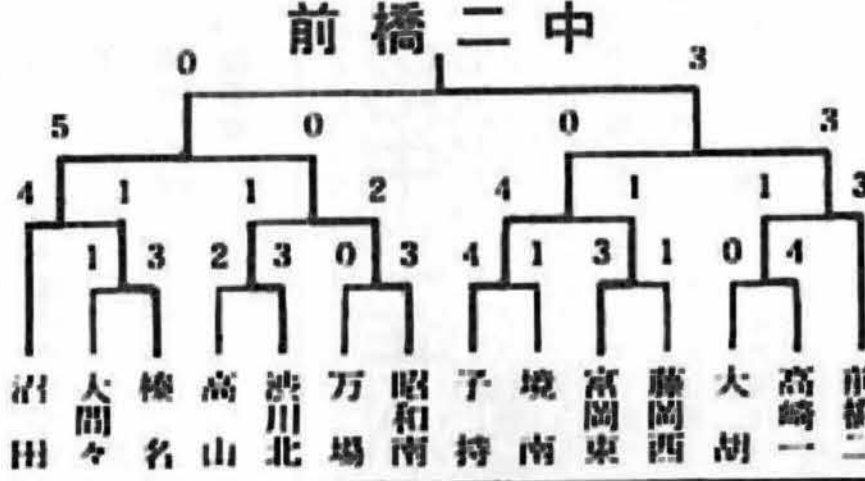
TEL 02739(3)0427

前橋沼田を圧倒

沼田を圧倒 前橋沼田を圧倒

第十四回県中学校総合体育大会
第二十九回柔道大会は、七月二十
一日、八月二日の二日間、県武道
館で行われた。
初日の団体には前橋市代表の21校
が出場したが、実力別の前橋、中
は沼田中を圧倒した。目的の個
人には各級に都市代表2名が出場
重賞級で佐藤達也(前橋)が優勝
したが、北毛選手の健闘が光った。

- ◇八木原 谷 上原
◇優勝選手
佐藤達也(前橋) 大津正幸(前橋)
佐藤達也(前橋) 久保田
緒方直樹(沼田) 久保田
同 兵藤孝之(子持)
同 同 同 同
◇個人戦賞状
一位 有馬庄一(荒砥)
二位 宮野剛史(子持)
三位 生方盛司(沼田)
四位 藤見英人(大間々)
◇同中賞状
同中賞状
個人戦の入賞者



前橋二中学生柔道部

利根商 6年ぶり4度め

ハイ県予選

第29回県高校柔道選手権大会第28
回全国高校柔道大会県予選は、六
月十七日(団体戦)、二十五日(個
人戦)に県武道館で行われた。
団体戦では、前橋、育英、利根
商、農二の四強の激戦が予想され
たが、準決勝で前橋は育英を二対
〇で破り、決勝で三対〇で破り、
利根商は、先鋒、次鋒が速い
動きから優勢勝ちで有利になった。
前橋は中堅の高山から積極的に反
撃したが、須田が須田を抑えて一
点返えただけ、二対一で利根商
に軍配があがった。
個人戦は四階級で戦われた。60
キロ級では小室(前橋)が準決勝
で井上(藤岡)、決勝で中島(伊
波)をくだした。71キロ級では沢
浦(利根)が軽妙な動きで優勝。

- ◇団体戦
前橋 〇-〇 沼田
育英 〇-〇 藤岡
利根商 〇-〇 太工
農二 〇-〇 渋工
◇準決勝戦
前橋 〇-〇 育英
利根商 〇-〇 農二
◇決勝戦
利根商 〇-1 前橋
◇準形有効
小室 中野
沢浦

柔道衣について
私の少年時代は腕白少年そのも
のだった。黒帯を始めた柔道選手
を見て、子供心にあこがれたもの
だった。父親にせがんで、やっと
買った柔道衣を大切に扱っていた。
高崎市下田町にあった順
道会金井道場(金井辰之助先生)
に入門した。大正十年頃、小学三
年のときだったと記憶している。
まず「柔道衣は柔道家の魂であ
る。それ故に大切に扱おう」と
自分で洗濯すること等を教えら
れた。私はその教えを守り、入門
時より結婚するまで実行し、自分
の柔道衣は自分で洗濯した。堅い
洗濯用石けんをたらいに溶かし、
洗い出し、当分の柔道衣は全
てが手洗いであり、現在のもの
より肌ざわりは良かったように思
う。柔道衣を洗い始めるたびに
夢中になった。連日、雨が降ろ
うが、嵐であろうが道場へ通った。
しばらくすると近所の人達から、
柔道キチガイと呼ばれるようにな
った。キチガイといわれる頃
には、大切な柔道衣がほろろび
てきた。積山から帰ると夜遅くまで
かたづけ、自分で柔道衣の洗い

三船久蔵師範の思い出
昭和九年、二十一歳のとき、柔
道三段の腕を認められ、刑務官試
験に合格し、東京小菅刑務所刑務
官を拝命、益々柔道修業の機会に
めぐりあつた。拝命と同時に柔道
助教兼選手となった。当時の小菅
刑務所長は検事あがりの谷内庄太
郎氏だった。有名な武道愛好者で
あり、柔道キチガイといわれる
ほどの人だった。大会で勝つと、
渋谷の高級支那料理店「山水楼」
で選手にご馳走してくれた。そし
て、必ず試合後は二日間の休養を
くれたものだった。そのうえ、刑
務所内で紅白の餅つき、受刑者
にまで配った。試合が近づくと受
刑者までが応援してくれた。
師範は三船久蔵十段(当時八段)
で、師範代は赤川、白井岡六段(一
当時)だった。三船先生には「精
古時の桜井はそれ程でもないが、
いったん試合になると勝負強い男
だ」と賞されたことを今でも記憶



高崎市議選と門下生

高崎市議選と門下生
昭和四十二年四月、高崎市議会
議員選挙に初めて立候補した際、
門下生連の絶大な応援を受けて当
選された。以来三期「桜井候補」
の票は、市内各地に広がる門下生
の票を集めるため、選挙の専門家
にも認めない票といわれ、無事三
期を務めあげることができた。市
議初当選と同時に、八年間務めた
県柔道高橋支部長を退き、道場の
指導も恩恵にまかせ、議会活動に
専念してきた。本年四月市議を引
退後、十二年間の議員生活を反省
しながら、真の市政報告を患者や
友人にしている毎日です。それに
ついても、この十二年間を支えて
くれたのは、柔道を通じて一緒に
汗した門下生の強力な支えである
と常に感謝している。
私の支部長時代の昇段試合は市
内各高校や中学校の道場を借用し
て行ったものです。私の議員生活
中に懸念の市立武道館を完成させ
たことは、私にとって最大の思い
出となった。
どうやら、私の人生をふり返っ
てみると、柔道に始まり、柔道に
終りそうである。
(順道館桜井道場館長)

- ◇86キロ級以上級
一位 佐藤也(農二)
二位 須藤哲夫(前橋)
三位 丸山勉(育英)
高山明(前橋)
◇60キロ級
一位 小室昌順(前橋)
二位 中島忠幸(伊波)
三位 井上英明(藤岡)
上原武(農二)
◇71キロ級
一位 沢浦昌広(利根商)
二位 大川勝利(育英)
三位 藤本文昭(農二)
山口謙一(前橋)
◇86キロ級
一位 須田和之(前橋)
二位 須田泰徳(利根商)
三位 高橋一(前橋)
町田明宏(前橋)

団体戦前橋
第十四回県中学校総合体育大会
第二十九回柔道大会は、七月二十
一日、八月二日の二日間、県武道
館で行われた。
初日の団体には前橋市代表の21校
が出場したが、実力別の前橋、中
は沼田中を圧倒した。目的の個
人には各級に都市代表2名が出場
重賞級で佐藤達也(前橋)が優勝
したが、北毛選手の健闘が光った。

- ◇須田和之 関節技 藤本文昭
(前橋) (農二)
Cプロック
〇佐藤一也 上四方 前原陽一
(農二) (樹徳)
◇同一位リーグ
〇須田 横四方 須藤
〇佐藤 弘展
〇有馬 〇須田
山口 引分 藤本
〇大外刈 前原
藤本 弘展
◇同一位決定戦
〇須藤 返し技 山口
◇団体準々決勝
前橋 〇-〇 前橋
育英 〇-〇 渋川
代表戦

- 農二 〇-〇 万場
利商 〇-〇 伊商
◇同準決勝
前橋 〇-〇 育英
農二 〇-〇 利商
◇決勝
前橋 〇-〇 農二
◇敗者復活決勝
渋川 〇-1 利商
伊商 〇-〇 万場
代表戦

沼田西中学校前
大 淵 接 骨 院
大 淵 裕
沼田市蒔根町3,664
TEL 0278 (4) 0880

郷土に緑、家庭に花
(有)金具屋種苗店
沼田市
中 町 店 TEL 2-2274
東原新町店 TEL 4-3618(代)



小畑 勇 少年柔道大会
初段 佐藤達也 (前二中)
抜群者

昭和五十四年度県紅白試合は七月二十九日、県武道館で行われた。27名が一級から四段まで分れて熱戦を展開したが、小畑(群馬)から7名が抜群(6名以上勝抜き、5名以上一本勝ち)し、即日昇段を認められた。

当初、27名の申込みがあったが、3名が欠場した。欠場者がある場合、申込み責任者は前もって連絡すべきであるが、それもなかった。この紅白試合が昭和五十年に再開されてから、一昨年の27名を筆頭に毎年百名以上が無断欠場する。又、昇段手続、昇段別選手権でも例年無断欠場者がある。無責任な支部、団体、中・高の責任者に注意を促すと共に、無断欠場者をだした場合は、翌年の出場取消しの処置を望みたい。そうしなければ試合の權威が失墜してしまう。

◇抜群者



初段 佐藤達也 (前二中)
抜群者

境町と桐生のチビツ子親善試合

桐生青年の家柔道少年団と境町柔道教室の親善試合は、六月十七日に桐生市立青年の家柔道場で行われた。小学生90名が参加し、父兄の応援をうけて午前9時紅白試合、午後の部学年別試合で戦った。

◇紅白試合

桐生 ①12 境町

◇学年別試合

▽一年の部

①小林勝利 (境) ②久保井明 (桐)

③山田正幸 (前二中) 3勝1分

④石原隆志 (・) 3勝1敗

⑤岸部俊一 (育英) 3勝1敗

⑥木暮剛 (中高) 3勝1敗

⑦松井晃一 (桐生) 3勝1敗

第11回利根沼田地区学年別柔道大会

6月24日、沼田記念体育館で小学低学年の部

①登間幹雄 (沼東) ②杉本勝利 (木上) ③藤岡英樹 (古牧) ④河合良幸 (木上)

◇同高学年の部

①登間幹雄 (沼東) ②小室寛 (沼東) ③井浦寛彦 (古牧) ④結田政彦 (沼北)

◇中学一年の部

①小林希 (新治) ②岡部周一 (沼田) ③金井一 (木上) ④藤下敏 (新治)

祝 七段昇段

五月一日付で、六名の方が七段に昇段した。

小野野光明 (前橋) 金井次郎 (・) 山岸宗一 (・) 鈴木元一 (・) 木暮得雄 (太田) 尾林信夫 (・)

第四回全国教員柔道大会県予選

七月一日、県武道館

▽26才未満

伊丹弘明 (前南高) 32才未満

磯井良一 (月形中) 32才以上

佐藤勇夫 (利根高) 竹原敏郎 (吉井高) 田湖吉一 (西原高)

全国大会は八月二十日、宇都宮市・栃木県武道館で行われる。

支部長に尾林七段

県柔道連盟・太田支部では大塚支部長辞任にともない、尾林信夫氏を選出した。

おくやみ

群馬県柔道連盟評議員 七段 病氣加療中との四月二十日 逝去 (71才)

明治四十二年三月生

昭和六年日本体育専門学校卒業

後、旧制太田中学・前橋中学校教諭

戦後太田高教諭。四十一年退職、五十二年柔道場「修道館」開設、太田市寺井六四六

第四回関東中学校柔道大会県予選は、七月一日、高崎市武道館で行われたが、選抜で苦戦を喫した沼田が前に雪辱した。上位は、校は八月十日、宇都宮で行われる関東大会に出場する。

◇決勝トーナメント一回戦

群馬中央 ③1-2 万場

沼田 ②1-1 伊勢崎二

高崎一 ④1-0 安中一

子持 ④1-1 多々良

渋川北 ③1-2 桐生東

柏川 ③1-1 富岡東

◇準々決勝戦

沼田 ⑤1-0 群馬中央

高崎一 ①1-0 沼田南

子持 ③1-1 渋川北

前橋二 ③1-0 柏川

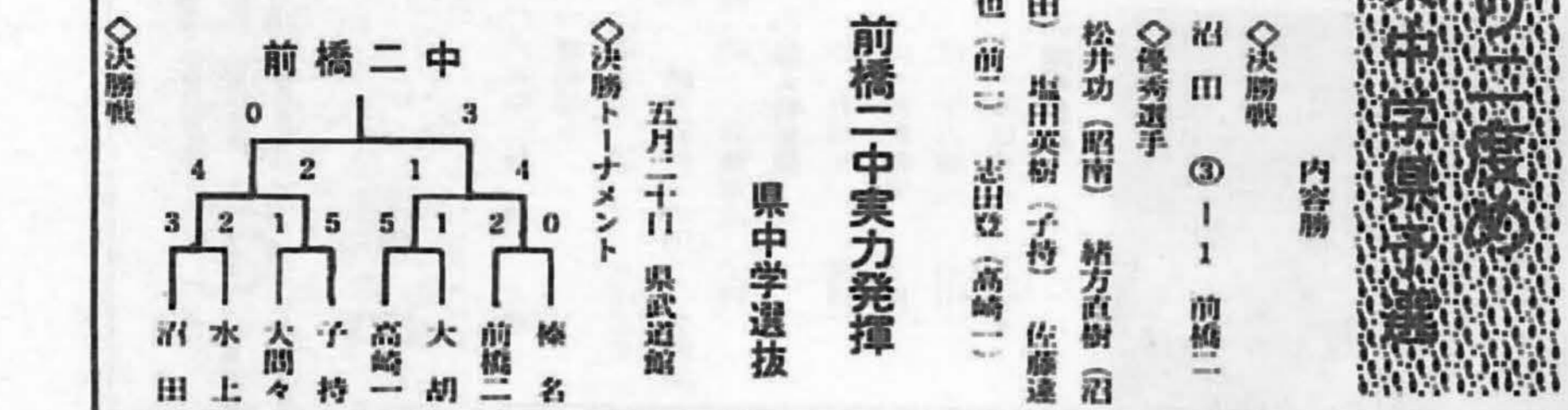
◇準決勝戦

沼田 ③1-1 高崎一

前橋一 ①1-0 子持

◇三位決定戦

子持 ②1-2 高崎一



全国高校定通制柔道大会県予選

七月一日、県武道館

一位 唐沢昭利 (中之条)

二位 松本匡己 (沼田)

三位 藤野一七 (安中)

四位 松井和男 (中之条)

五位 加古邦雄 (富岡)

六位 井田政己 (高商)

七位 島田光夫 (藤岡)

上位五名は八月十九日、東京・講道館で行われる全国大会に本県代表として出場する。

境町と桐生のチビツ子親善試合

桐生青年の家柔道少年団と境町柔道教室の親善試合は、六月十七日に桐生市立青年の家柔道場で行われた。小学生90名が参加し、父兄の応援をうけて午前9時紅白試合、午後の部学年別試合で戦った。

◇紅白試合

桐生 ①12 境町

◇学年別試合

▽一年の部

①小林勝利 (境) ②久保井明 (桐)

③山田正幸 (前二中) 3勝1分

④石原隆志 (・) 3勝1敗

⑤岸部俊一 (育英) 3勝1敗

⑥木暮剛 (中高) 3勝1敗

⑦松井晃一 (桐生) 3勝1敗

第11回利根沼田地区学年別柔道大会

6月24日、沼田記念体育館で小学低学年の部

①登間幹雄 (沼東) ②杉本勝利 (木上) ③藤岡英樹 (古牧) ④河合良幸 (木上)

◇同高学年の部

①登間幹雄 (沼東) ②小室寛 (沼東) ③井浦寛彦 (古牧) ④結田政彦 (沼北)

◇中学一年の部

①小林希 (新治) ②岡部周一 (沼田) ③金井一 (木上) ④藤下敏 (新治)

祝 七段昇段

五月一日付で、六名の方が七段に昇段した。

小野野光明 (前橋) 金井次郎 (・) 山岸宗一 (・) 鈴木元一 (・) 木暮得雄 (太田) 尾林信夫 (・)

第四回全国教員柔道大会県予選

七月一日、県武道館

▽26才未満

伊丹弘明 (前南高) 32才未満

磯井良一 (月形中) 32才以上

佐藤勇夫 (利根高) 竹原敏郎 (吉井高) 田湖吉一 (西原高)

全国大会は八月二十日、宇都宮市・栃木県武道館で行われる。

支部長に尾林七段

県柔道連盟・太田支部では大塚支部長辞任にともない、尾林信夫氏を選出した。

おくやみ

群馬県柔道連盟評議員 七段 病氣加療中との四月二十日 逝去 (71才)

明治四十二年三月生

昭和六年日本体育専門学校卒業

後、旧制太田中学・前橋中学校教諭

戦後太田高教諭。四十一年退職、五十二年柔道場「修道館」開設、太田市寺井六四六

おくやみ

群馬県柔道連盟評議員 七段 病氣加療中との四月二十日 逝去 (71才)

明治四十二年三月生

昭和六年日本体育専門学校卒業

後、旧制太田中学・前橋中学校教諭

戦後太田高教諭。四十一年退職、五十二年柔道場「修道館」開設、太田市寺井六四六

産科・婦人科 (入院・分娩手術応需)

内科・小児科

小 沢 医 院

院長 小 沢 陸 男

勢多郡大胡町大字河原浜 661-2

電話 大胡 (027283) 2009

ぐんま柔道

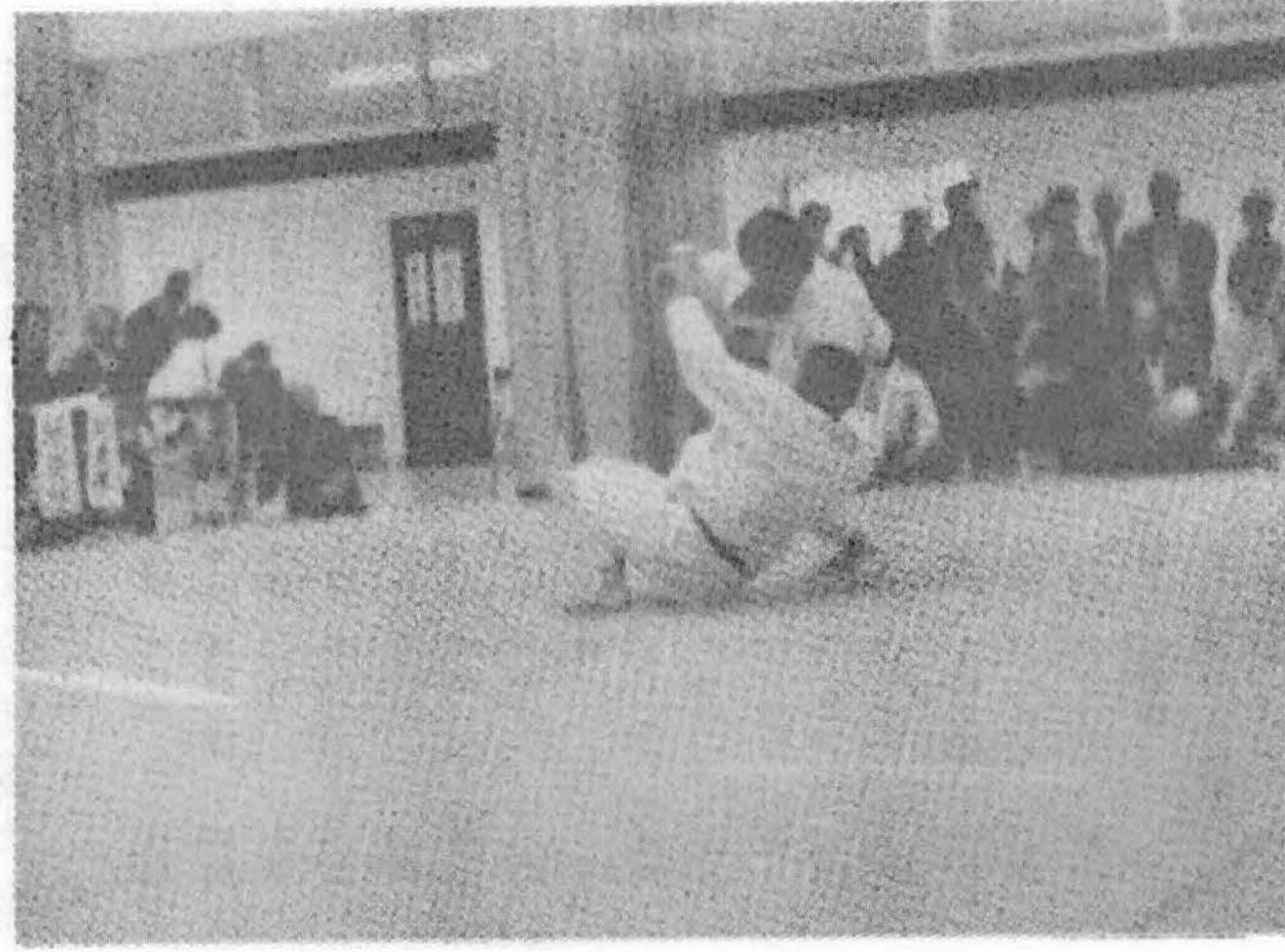
発行所 群馬県柔道連盟
 発行人 関口 恒五郎
 編集室
 勢多郡大胡町茂木392-6
 山本 崇夫
 電話 027283-9025

嘉納師範遺訓
 柔道は心身の力を最も有効に使用する道である。その修業は攻撃防衛の練習に由りて身体精神を鍛錬し、斯道の神髄を体得する事である。さうして是に由りて己を完成し世を補益するが柔道修行の究極の目的である。

東軍二連勝 七勝七敗のタイに

第十四回東武対抗柔道大会は、主催・県柔道連盟、主審・県柔道連盟、伊勢崎支部、伊勢崎市民体育館を記念して、十一月十一日、当道場で開催された。大会は第一階級、百八十二斤の階級の最新しぎの上で、東西より選ばれた初段から六段までの60名が激しい攻防を展開した。東軍は中盤からリードし、三人を残し、対戦成績を七勝七敗のタイにした。

東軍 西軍
 星野知寿雄引分 兵藤義之
 井野正彦引分 井上英明
 佐藤達彦内股 諸田泰徳
 野尻 猛 大外巻
 大川勝利 上四方
 引分 綿貫弘樹
 引分 沢浦昌宏
 引分 藤澤博幸
 丸山 勉 横四方
 引分 萩本光弘 体落 佐藤一也
 高山明引分
 植草一男 弘腰 小室昌雄
 久保彰洋引分 飯野義明
 加藤孝生引分 須田和之
 松井守 大外刈 長谷川正博



渋川・関口病院(一部) 優勝

第六回県柔道連盟大会は十月七日、県武道館で行われた。団体一部には5チームが出場し、リーグ戦で戦ったが、団体選手沖田を加えた渋川・関口病院が昨年優勝の東京三洋電機Aを抑え奪った。団体二部には4チームが出場したが、前橋・関口病院が日鉄カーテニールを下し優勝した。

前橋・関口病院(二部) 優勝
 県実業団
 一位 沖田興一 (渋川・関口病院)
 二位 堀原正之 (東京三洋電機)
 三位 長瀬高志 (柳谷接骨院)
 四位 関30才以下の部
 一位 山崎忠男 (渋川・関口病院)
 二位 佐藤亨 (前橋・関口病院)
 三位 市川康博 (東京三洋電機)
 四位 関30才以上の部
 一位 上村美喜雄 (草木開発興業)
 二位 小澤寿 (渋川・関口病院)
 三位 高木照雄 (天日本士会)
 四位 無投票の部
 一位 田村延喜 (インターアツル)
 二位 月岡正 (日鉄カーテニール)

弘腰 山崎忠男ドを奪った。後半、西軍は沖田に期待したが、東軍小細の必死の防壁を崩せず引分けとなり、東軍の有利が決定的となった。その後、東軍三・四段対西軍四段の白熱した闘いが展開されたが、西軍二人抜き山崎を竹原がおさえ、東軍が逃げきった。

はつらつとした試合、切れの良い試合が展開された。負けたとはいえ、中学生は高段団体選手諸田に果敢な闘いを挑んだ。西軍対東軍の一戦も激しい動きからの足技が見事だった。松井の大外刈、原の一本背負、藤崎一朗の寝技、白石の電光石火の十字固、山崎の弘腰、竹原の小外刈等々、柔道本家の技の応酬が見られた。

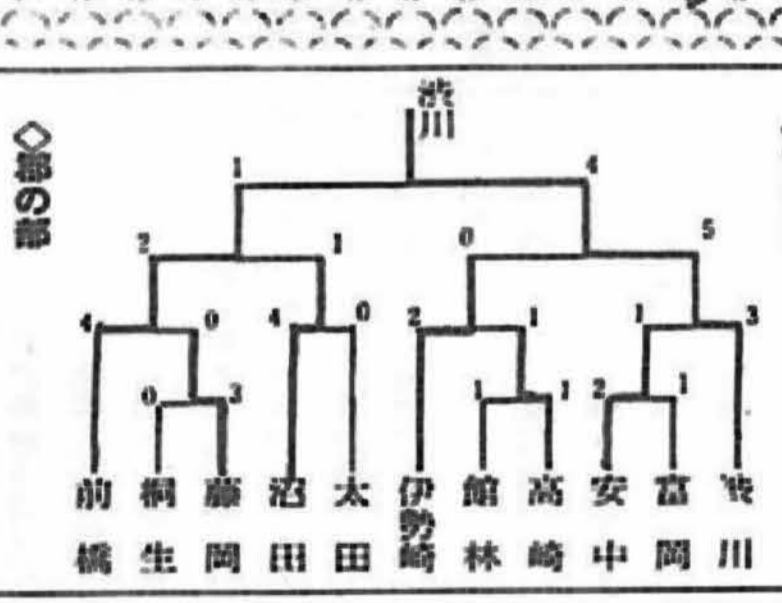
万場A文(小)が制す
 第十五回県スポーツ少年団柔道大会は八月十日午前十一時から、県武道館で行われた。小学の部に22チーム、中学の部に17チームが出場、元気がいい試合を繰り広げたが、万場Aスポーツ(小)と伊勢崎名和スポーツ(中)が優勝した。

小学生の部の準決勝で惜しくも敗退した邑楽町スポーツの古本直美選手は男子にまじって大奮闘、男子なみの実力を発揮し、場内を沸かせた。

小学生の部
 △準々決勝
 万場Aス ② 尾島ス
 渋川北ス ① 沼田ス
 下仁田Aス ③ 2 制生ス
 邑楽町ス ③ 2 新田Aス
 △準決勝
 万場Aス ② 2 渋川北ス
 下仁田Aス ③ 2 邑楽町ス
 △決勝
 万場Aス ③ 2 下仁田Aス

雑誌「近代柔道」
 雑誌「近代柔道」の創刊号が11月、ベースボール・マガジン社から発行された。A4版、75ペー、Jには全国的な試合の結果、国際関係の記事、山下選手の生い立ち等々、豊富な内容と写真が載っている。重要な記事は英語とフランス語でも書かれており、国際色豊かである。市の中の書店で購入できることは柔道の普及発展に多大な貢献を期待できよう。定価は500円。

渋川(市) 優勝



第十七回県民体育大会柔道競技は十一月四日、県武道館で開催された。市の部では渋川・前橋の対戦となり、団体選手沖田を中心に穴の無い渋川が四対一で昨年の雪辱を返した。市の部では昨年準決勝で苦戦を喫した利根が、今年決勝戦で首尾よく15回めの優勝に輝いた。

△決勝戦
 渋川 ① 前橋
 △中野茂雄 弘腰 関谷和明
 △安達清人 寝技 大川勝利
 △関口昌克 大外 白石豊樹
 △山崎忠夫 内股 生田口祐二
 △沖田興一 弘腰 伊丹弘明

△市の部
 △決勝戦
 利根 ③ 0 谷妻
 △沢浦昌宏 体落 山口嘉一
 △諸田泰徳 引分 半形昭三
 △佐藤浩一 引分 西沢誠
 △堀江英也 小内 宮崎繁
 △遠藤一雄 送足 永津敏明



間庭接骨院

間庭 陽太郎
間庭 憲一

足門院 群馬町足門四ツ角 TEL (02737) 3-6290
 二ノ沢院 群馬町二ノ沢 TEL (02737) 3-1815

佐俣接骨院

電話 02748 (2) 5252

ヘルスクラブ佐俣(トレーニングセンター)
 電話 02748 (2) 5913

佐俣 奨

甘楽郡下仁田町大字下仁田243の5

少年二回戦で敗れる 国民体育大会

十月十五・十六日
宮崎県・延岡市民体育館

少年の部
宮崎県 〇―① 鳥取
群馬 ②―① 鳥取
群馬 ②―① 鳥取

少年の部
宮崎県 〇―① 鳥取
群馬 ②―① 鳥取

少年の部
宮崎県 〇―① 鳥取
群馬 ②―① 鳥取

東京三洋 (二部) 三位入賞 東日本実業団

第十六回東日本実業団対抗柔道大会は九月十九日、東京・講道館で行われた。

東京三洋 〇―② 川崎製鉄
東京三洋 〇―② 川崎製鉄



強い。中量級以上にポイントゲッターがいなければ団体に参加する意味がない。

青年の部一回戦、中堅の高橋選手は今年一月のバリ国際で全試合一本勝ちした経験者。十二月の世界選手権の代表選手。塚田選手は予選で勝利したが、決勝で安藤選手に敗れた。加藤選手は予選から上四方に入られて一本。他の四人は危なげなく引き分け。北海道が中堅の一点を守り抜いた。松井選手は一矢報いるチャンスがあった。

強化部長 新井次郎氏

群大二位 関東甲信越大学体育大会

第二十八回関東甲信越大学体育大会・柔道の部は八月七・八・九日、山梨県富士宮市で行われた。

今年、小畑(前商)、井野(前高)、島田(同)、石坂(中之条)らの有力選手を迎えた群大は予選リーグ二位で決勝トーナメントに進出したが、今年初出場の大塚大学に3対1で破れ、三連勝を阻まれた。

個人戦では軽量級の村上が二位、重量級では松井、小畑が三位に入賞した。個人戦でも筑波大学勢が優勝した。

子持中、決勝トーナメントへ
関東中学

十一月十日、宮都宮市
優勝予選リーグ

前橋二 1-1 市川七(千葉)
沼田 ⑤-0 真岡(一)
子持 ⑤-0 山梨北山製
子持 ⑤-0 黒磯栃木

ベスト・エイト
第十回全国高校定通制

八月十九日、講道館

予選リーグ
群馬 3-0 岐阜
群馬 3-0 神奈川

関東高段者 柔道大会

九月十六日、神奈川

試合結果(上段野郎)

高木照雅 負負(根岸 神)
石井清一 大内(須田 一)
新井次男 横四(野野 一)
栗原 洗 上四(菊地 一)
田中 武 弘根(桑原 山)

第四回
全国教員柔道大会

八月二十一日、栃木県武道館

一回戦
群馬 不戦勝

前二回
決勝トーナメントへ
全国中学大会

第十回全国中学生柔道大会は八月十七日(金)、秋田県立体育館で行われた。本県代表の前橋二中は予選リーグを勝ち抜き、決勝トーナメントに進出した。トーナメント一回戦に三位入賞の強豪小杉中(富山)と対戦、三対一で惜敗した。

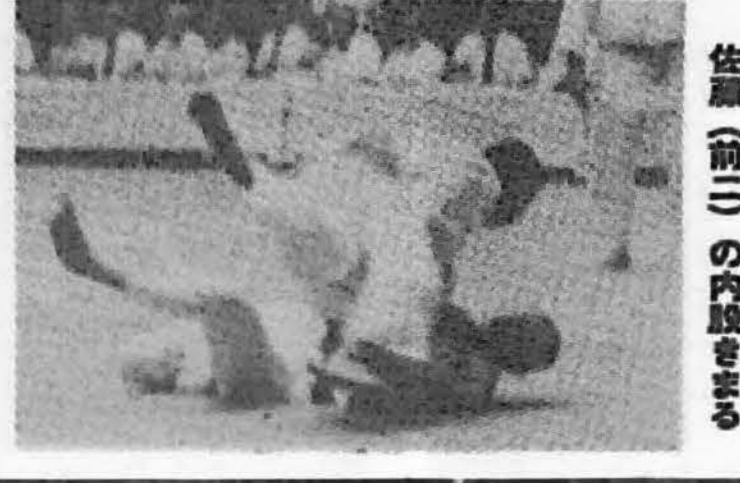
県柔道場連合会大会

第二十六回県柔道場連合会柔道大会は九月九日、県武道館で開催された。県内18道場から六百89名が参加し、小学一年の部から青年三段の部に分れ、熱戦を繰り広げた。

小学一年の部
▽軽量級 〇曾根樹(松井)
▽中量級 〇酒井次(石川)
▽重量級 〇根林秀光(石川)

北関東五大学
群大五連勝

北関東五大学柔道連合大会は、十一月二十三日、高崎市武道館で行われた。一チーム13名の選手によるリーグ戦で戦われた。群大は緒戦から苦戦したもの、その後は実力を発揮し、五連勝した。



山岸剛(田島)
▽中量級 〇丸山弘幸(田島)
▽重量級 〇佐藤俊一(一)
▽超重量級 〇吉原秀忠(松井)

修道館石井道場

館長 石井 国雄
師範 石井 清一

石井接骨院

榛名町下室田 2 7 8
TEL 02737 (4) 0586

院長 石井 洋

伊藤接骨院

伊藤 悦任

群馬県富岡市一の宮 1 5 0 7

狩野学(桜井道場)三連勝

6百93名が出席

第三回県小学生柔道大会(主催、県体協・上毛新聞社・県柔連)は十月二十一日、県武道館で開催された。

男子は昨年同様各学年を四階級にわけたが、今年も女子の部をあらたにもうけた。約五百名の父兄の応援をうけ、六百九三名、女子八名の選手は終日熱戦を展開した。

六年の部重量級の狩野学(桜井道場)は三連勝、五年の部重量級の田辺宏(関道場)と四年の部重量級の松本武(石井道場)はともに二連勝を飾った。



狩野学(桜井道場)の選手たち

佐藤一也(農二)三人を抜く

関東高校 新人県予選

第一回関東高校新人柔道大会は予選は十一月二十五日、県武道館で行われた。昨年は新人大会上位四校が関東大会に出場したが、今年から関東大会と同じように県内予選も勝ち抜き戦となった。決勝は農二と前商の対戦となった。前商の佐藤一也は二人を抜き先攻したが、農二の巨漢佐藤は三人を抜き、劣勢をはかえし優勝した。

▽準々決勝
前商 3人残り 伊商
前商 4人残り 中之系
育英 富岡
農二 3人残り 吉井
▽準決勝
前商 1人残り 利根商
農二 育英

農二 1人残り 前商
萩原賢二 谷落し 藤英也
川瀬一成 内股

▽決勝
前商 1人残り 利根商
農二 育英

農二 1人残り 前商
萩原賢二 谷落し 藤英也
川瀬一成 内股

五位 須藤正道(磯水ス)
▽三年重量級(28)
優勝 女部正二(須藤)
二位 高木啓光(安中子)
三位 大沢隆志(石井)
四位 滝沢大也(桜井)
五位 池田敏秋(方場柔)

▽三年重量級(15)
優勝 狩野学(桜井)
二位 青野雅史(石川)
三位 山口剛(長野原)
四位 神藤隆行(邑楽ス)

▽四年重量級(49)
優勝 成沢昭浩(桜井)
二位 井田雅也(桐生柔)
三位 安達慶一(桐生柔)
四位 横口明幸(紫崎)
五位 栗田宏俊(須藤)

▽四年重量級(79)
優勝 狩野学(弘道館)
二位 斎藤秀次(方場柔)

五位 須藤正道(磯水ス)
三位 八木天白(石川)
四位 今井孝樹(方場柔)
五位 石井角栄(高崎柔)

▽四年重量級(32)
優勝 内林哲也(弘道館)
二位 清水延治(桜井)
三位 川原拓也(石井)
四位 都丸正基(赤川北)
五位 伊藤治夫(木村)

▽四年重量級(20)
優勝 松本武(石井)
二位 小山勝田(桐生柔)
三位 奈良(田島)
四位 青野(湯浅)

▽五年重量級(50)
優勝 新木健彦(邑楽ス)
二位 坂本茂(桜井)

三位 黒根徹(一)
四位 伊藤智幸(弘道館)
五位 染谷孝(堀ケ岡)

▽五年重量級(54)
優勝 田辺宏(関)
二位 柴田明浩(美九里)
三位 石井秀雄(紫崎)
四位 古山幸一(田島)
五位 斎藤邦久(長良ス)

五位 鈴木亨(堀ケ岡)
▽五年重量級(16)
優勝 高木孝彰(安中子)
二位 新井洋史(石川)
三位 松沢山光(藤原)
四位 松沢洋行(一)

五位 今井康広(新町ス)
▽六年重量級(55)
優勝 石岩里巳(邑楽ス)
二位 星野悟(関)
三位 森田正勝(一)

▽六年重量級(46)
優勝 井田知巳(邑楽ス)
二位 村上金赤(桐生柔)
三位 高野勝彦(一)

▽六年重量級(75)
優勝 須田好和(弘道館)
二位 大河原博広(須藤)
三位 清水忍(下仁田)

五位 鈴木亨(堀ケ岡)
▽六年重量級(17)
優勝 狩野学(桜井)
二位 高橋崇(富沢)
三位 高橋明宏(方場柔)

五位 今井康広(新町ス)
▽六年重量級(55)
優勝 石岩里巳(邑楽ス)
二位 星野悟(関)
三位 森田正勝(一)

五位 今井康広(新町ス)
▽六年重量級(55)
優勝 石岩里巳(邑楽ス)
二位 星野悟(関)
三位 森田正勝(一)

五位 今井康広(新町ス)
▽六年重量級(55)
優勝 石岩里巳(邑楽ス)
二位 星野悟(関)
三位 森田正勝(一)

五位 今井康広(新町ス)
▽六年重量級(55)
優勝 石岩里巳(邑楽ス)
二位 星野悟(関)
三位 森田正勝(一)

五位 今井康広(新町ス)
▽六年重量級(55)
優勝 石岩里巳(邑楽ス)
二位 星野悟(関)
三位 森田正勝(一)

五位 今井康広(新町ス)
▽六年重量級(55)
優勝 石岩里巳(邑楽ス)
二位 星野悟(関)
三位 森田正勝(一)

五位 今井康広(新町ス)
▽六年重量級(55)
優勝 石岩里巳(邑楽ス)
二位 星野悟(関)
三位 森田正勝(一)

私と柔道

根岸三衛

旧制中時代柔道

兄や年長の従兄弟が旧制中学の頃から柔道にハマっていたので、小学生正課で柔道にハマった。旧制中学に入学した時、正課で柔道と剣道の何れかを習う必要があった。柔道を選び、更に柔道部に加入した。毎日練習の練習でタタタと進んで通学したことを思い出した。自転車で通学することは出来なかった。自転車で通学することは出来なかった。自転車で通学することは出来なかった。

多分、27歳と記憶しているが、地方から出て初めて見たときは、広いのでビックリした。道場では、佐藤一也先生(当時八段)が毎日柔道衣をつけて指導していた。その他、高段者では三船先生や徳三先生はじめ当時一級級の實力者が多数稽古していた。稽古もつてもらった。何でもかまわん、上の人にどんどんぶつかって何回も何回も投げられて技を習得するんだと教えられて頑張った。三年間、夏休みには東京高師の夏期講習会と講習道の夏期講習に参加した。今でも基礎体力と基本技術の練磨には大変役立ったと思ってる。

その後、叔父の家族が東京阿佐ヶ谷に住んで居たのでそこから一年許り講習道へ通って稽古した。この間でも多くの人と練習するようになった。技の面は勿論人々とお互いに心のふれ合いが出たことはその後の人生に大変プラスになった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

前橋市民柔道大会

十月十四日・県武道館

▽男子・二年 ①金子隆行 ②山口剛 ③田島拓光

▽男子・四年 ①川島千春 ②中地区 ③二地区 ④三地区 ⑤四地区

▽男子・六年 ①山崎 ②古平一 ③山崎 ④山崎

▽男子・八年 ①山崎 ②山崎 ③山崎 ④山崎

▽男子・十年 ①山崎 ②山崎 ③山崎 ④山崎

▽男子・十二年 ①山崎 ②山崎 ③山崎 ④山崎

▽男子・十四年 ①山崎 ②山崎 ③山崎 ④山崎

▽男子・十六年 ①山崎 ②山崎 ③山崎 ④山崎



根岸三衛

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

講習道での最初の日は参加した部員全員が入門の手続き、筆で入門書に記名捺印した。上で講師の指導を受ける。温かい講習道を見ておられた。その頃の講習道は小石川の富坂町の道場だった。

支部だより

県部として

前橋支部長 高山明
スポーツ県部局長 前橋市
柔道連盟の支部の中でも中心的な存在として連盟の発展のため、その一翼を担っていかねばならぬ。会員数も多く、支部役員は即本部役員として、支部昇段試合、本部主催の大会、団体主催の大会、教養主催大会、スポーツ祭、スポーツ教育等年間の活動関係行事で土曜も日曜も返上して活躍している人達が多い。それが敬愛される柔道に尽す姿には、誠に敬服せられるものがある。例年行なわれる関口杯、民衆、県民大会等の成績も常に一、二位を争っていて、優秀な選手も豊富であるが、新陳代謝が少なく、育てた選手がなかなか郷土に帰ってこないという悩みをもっている。団体の成功を考へ今後とも努力をしていきたい。

少年柔道の普及を

佐波・伊勢崎支部長 赤井勝博
去年の支部の目的は、県東西対抗柔道大会を成功させることでした。お陰様で本部の諸先生のご指導と支部員のご協力によりまして大過なく大会を終らせていただきました。衷心より厚くお礼申し上げます。55年度の目的としては、城町柔道教室、伊勢崎相模道場、玉村町石川道場、赤城村柔道場で修業している二百名の生徒の実力向上と、生徒数の増加をはかるため、支部の先生方と話し合っただけで、支部の先生方と話し合っただけで、高校の部員増になることを信じて。

少年柔道の育成

群馬支部長 本村喜八
群馬支部の歴史は古く、輝かしい栄光を誇る。伊勢崎支部長 赤井勝博、佐波・伊勢崎支部長 赤井勝博、林 二郎、菅野支部長 菅野支部長

県民で優勝も

多野支部長 北爪隆雄
58団体の看板である赤城山を中心、西北部の赤城村から順次北橋村、富士見村、南部の宮城村、大胡町、柏川村、東に新里村、黒保根村、更に東村となると北東という位置で二つ並べた様な地形で、その末端部に人口が多いと云う種々に面した地域である。昇段を大胡中で行うが、赤城村、東村からは自動車で一時間かかる。東村からは徒歩で一時間かかる。「勢多」という威勢のいい地名も町村合併で昔の面影はうすれたが、県民大会では優勝経験もある。昭和53年度関口杯大会のB組で優勝、A組に一度入った。

行事予定

利根・沼田支部長 石沢彌之助
昭和55年度行事予定
1月13日 定期総会・新年会
2月17日 進級昇段審査会
3月 指導者研修会
4月 20回回場対抗柔道大会
5月 12回回場対抗柔道大会
6月 12回回場対抗柔道大会
7月 進級昇段審査会
9月 10回回場対抗柔道大会
10月 18回回場対抗柔道大会
11月 22回回場対抗柔道大会
12月 29回回場対抗柔道大会
13回回場対抗柔道大会
本支部では例年のように、役員が一人となり、よき支部分担を担い、元氣な選手を育てていくと選手強化に取り組む。

技の基本と礼法を

高崎支部長 本村喜八
高崎支部は、高崎道場が新築され記念祝賀柔道大会が小中高一般の門下により盛大に開催されると共に、団体準備による少年柔道教室が石倉先生外二名により二日間開催されたり、市体協の十日間早朝中・中・小学生を対象に五八団体に向けてがんばって取り組んでいます。

献身的な協力

桐生支部長 清水秀雄
桐生支部は現在52名の役員によって構成されています。然しながら年間実施される12回の大会や審査会に、常時率先参加し、挺身努力していただくのはこの中の十五・六名のみです。時として本部と行動を重なる場合、この少人数の中からも力がかかれ、困難な事態を強いられる事も度々です。何をしても限られた者による東洋西走の献身的な犠牲に依存する以外には術はありません。これら支部の使命を左右する中堅幹部は第一線で闘った50歳近いもう他と後を継ぐ自信をなくした者が殆どです。いつか昇段への期待をなくしては居りません。支部の栄枯盛衰は支部員のためには進退の境の厳格こそ最たるものと信じます。この責務を認識し、支部の発展に理解あるお返しを賜いますれば支部の気持は昂まり、又ひいてはそれが支部への良い反映となるでしょう。

道場訪問

木暮柔道館(教塚本町)
澄んだ空の下、赤城山を背景に大間々川原の真中、新田道場が静かにたたかれています。柔道館の代々の伝承や地元の人々の熱意が感じられる。昭和五十二年道場開設を記念して昭和五十二年一月に開設された。館長の木暮史人五段(県柔道評議員)は強声で、太田高、法政大と柔道部で修業し、太田高時代は主将として県大会準優勝を飾り、大学在学中より神奈川県の青藤道場へ転入し、30歳まで、館長職に就任して活躍した。四年を経て、やりがいを感じる時は、子供が丈夫になり、礼儀正しくなったと親に感謝される時や、中年の人が熱心に稽古して段を取った時などと言います。反面、柔道に身につけつつある少年が、熱心な稽古の合間でやめていく時が、一番残念な時です。ともあれ、地域性もあって、青年の健全育成に果敢と投じて、町や父兄からの期待を担いつつ、木暮柔道館が今後さらに発展して行くことを信じています。

伝統に輝く

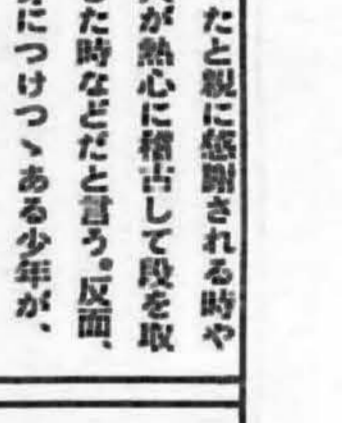
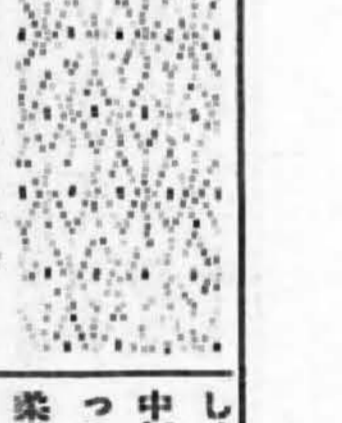
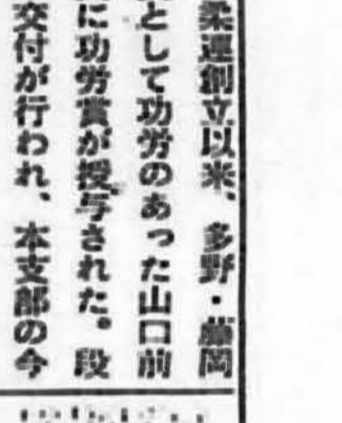
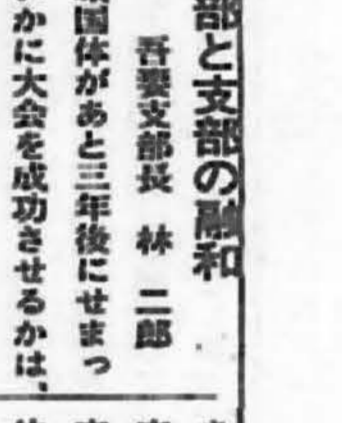
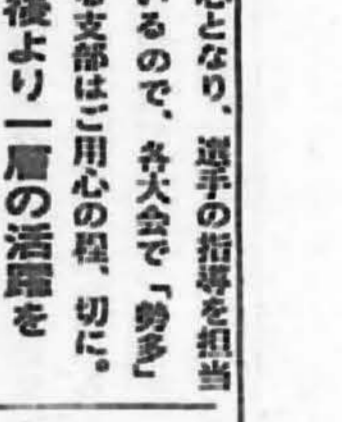
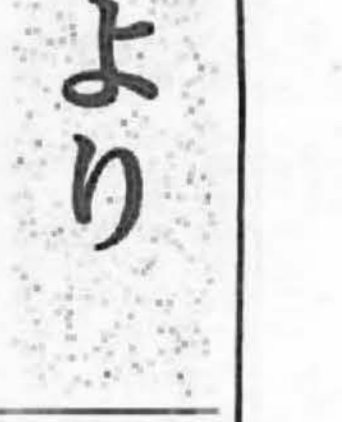
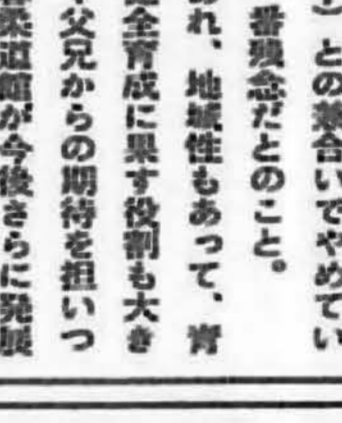
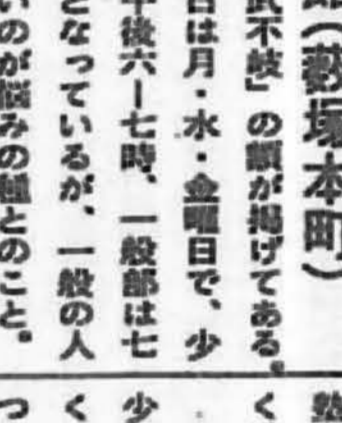
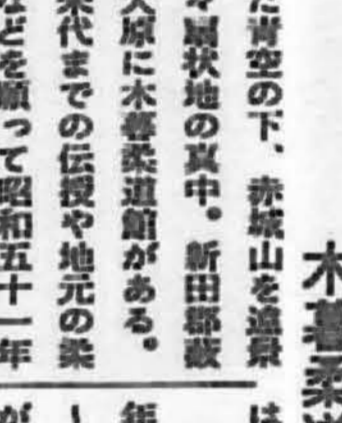
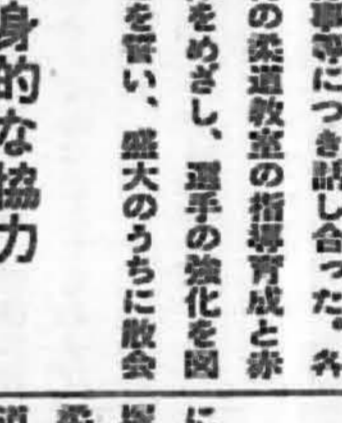
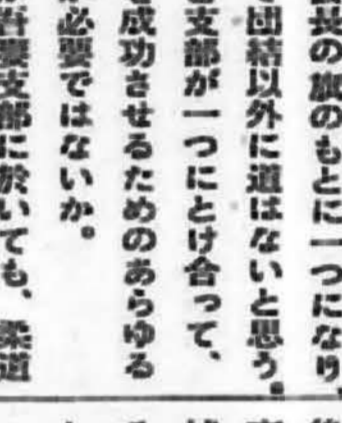
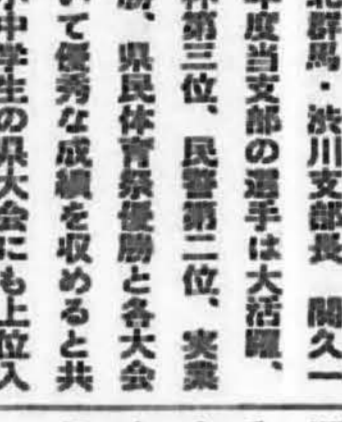
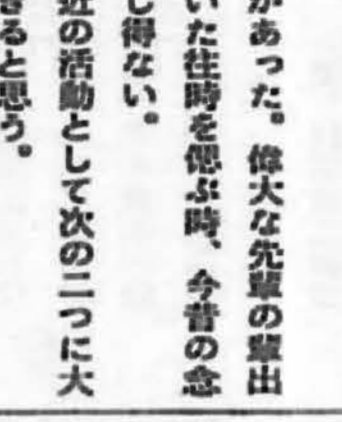
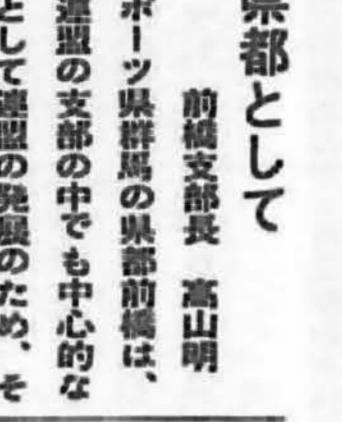
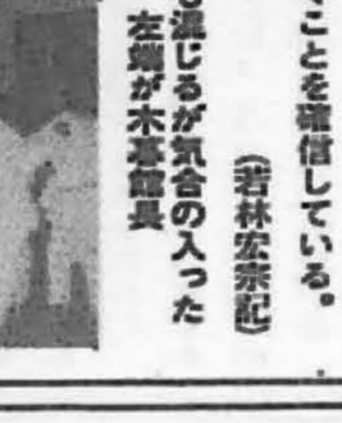
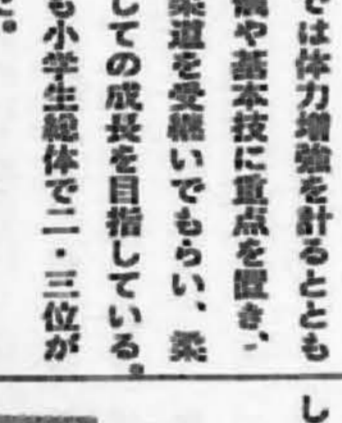
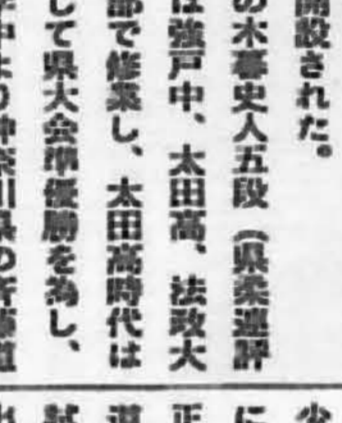
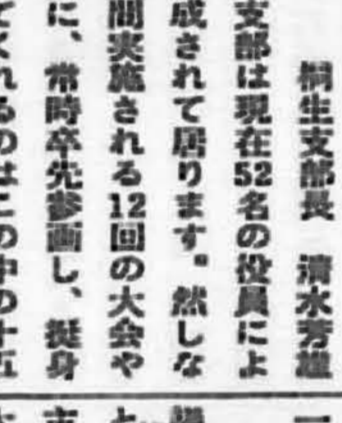
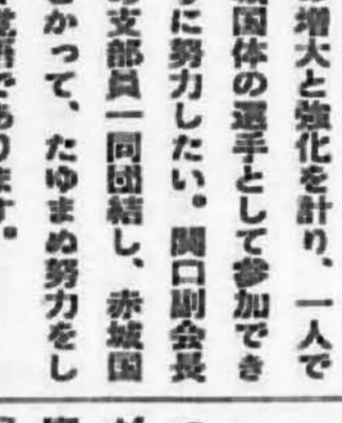
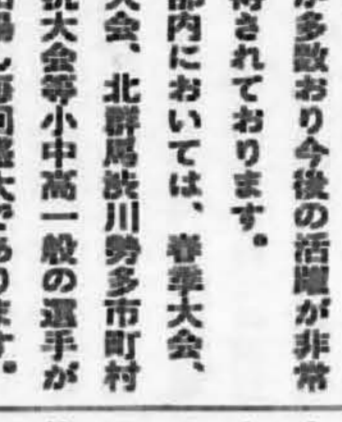
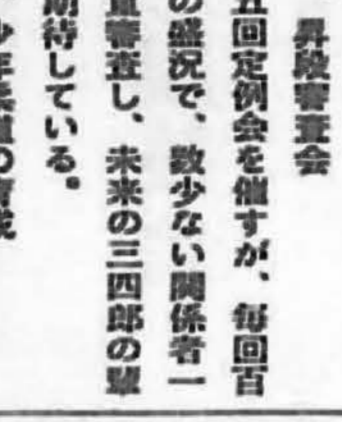
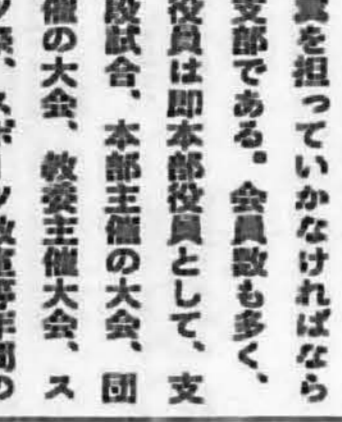
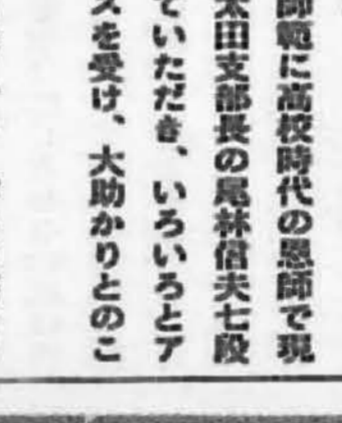
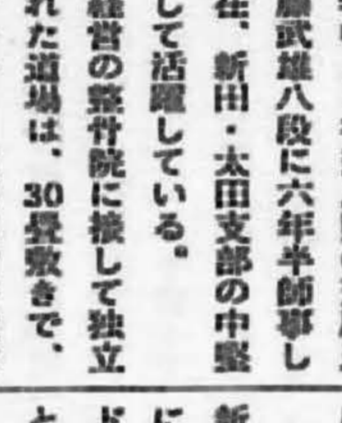
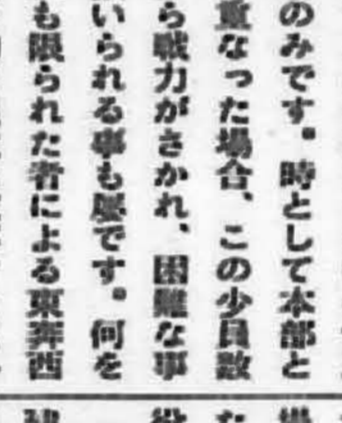
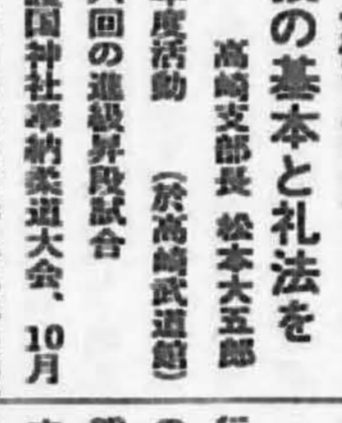
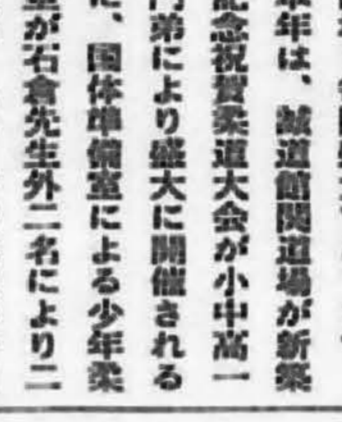
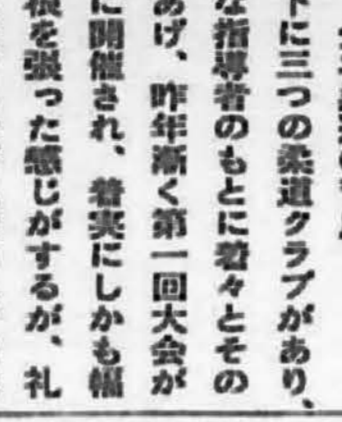
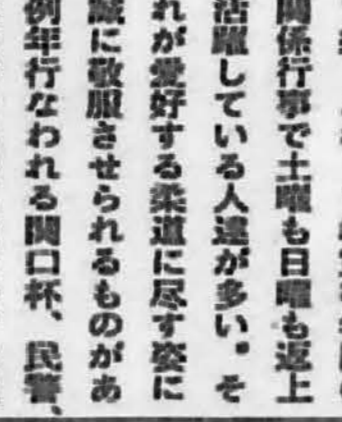
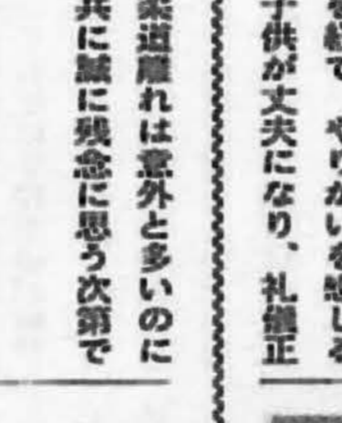
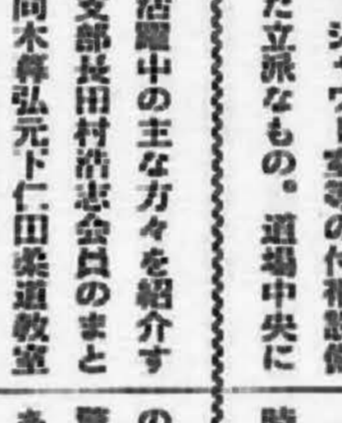
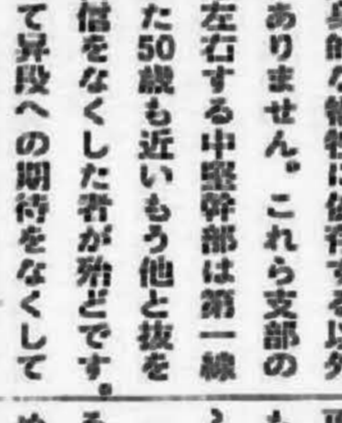
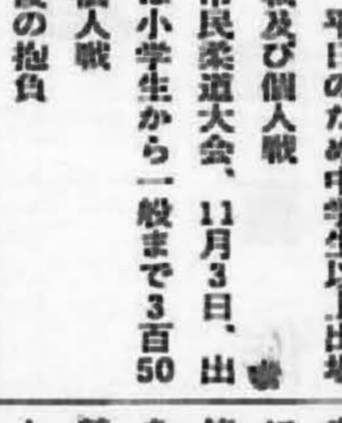
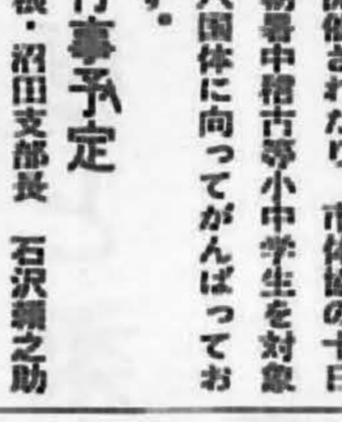
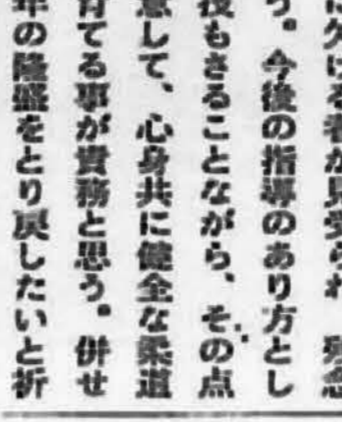
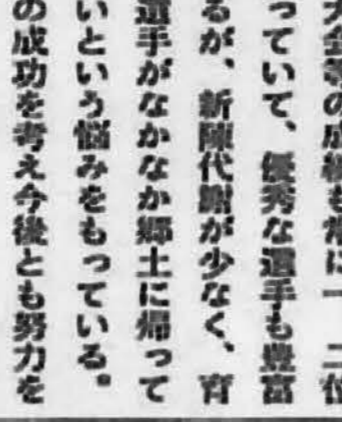
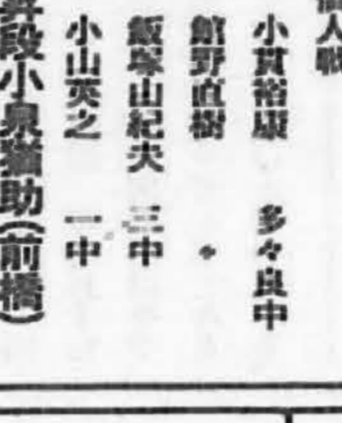
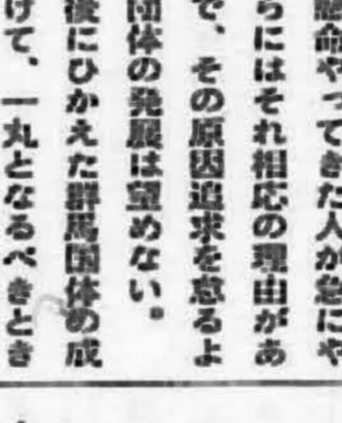
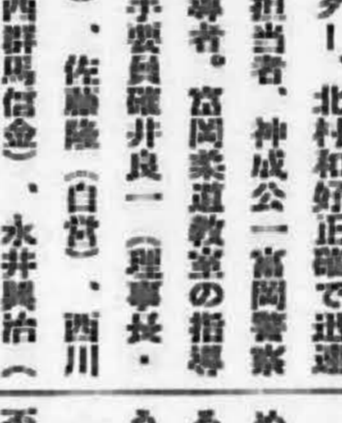
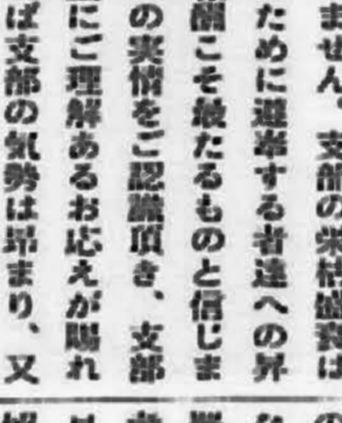
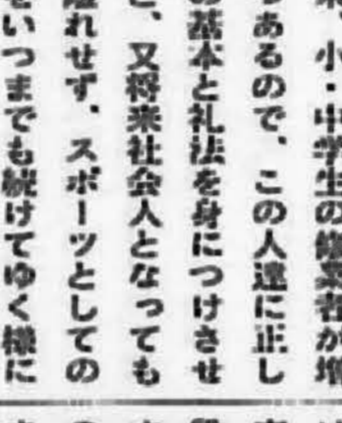
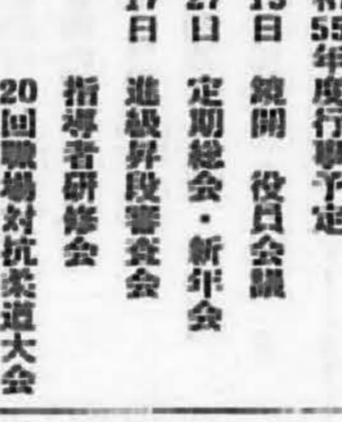
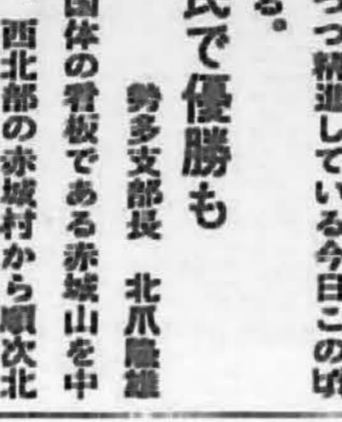
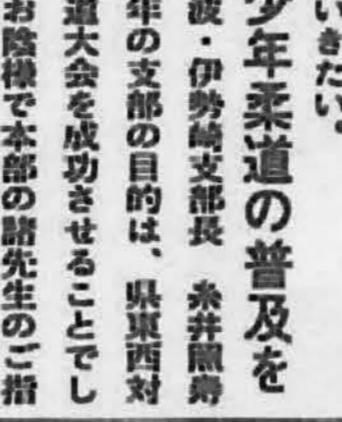
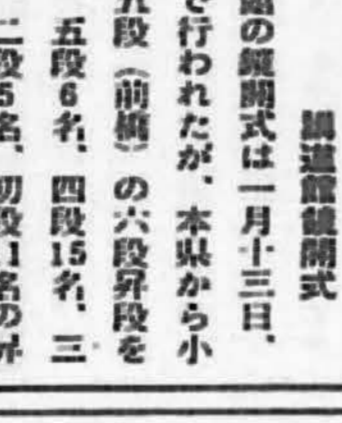
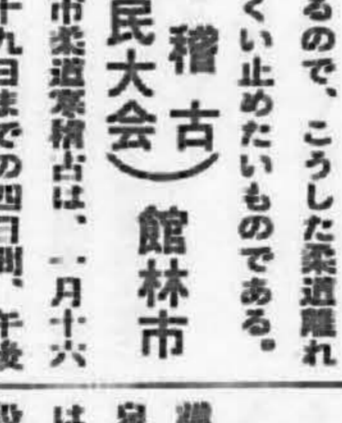
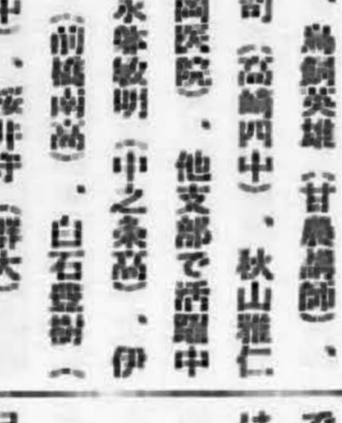
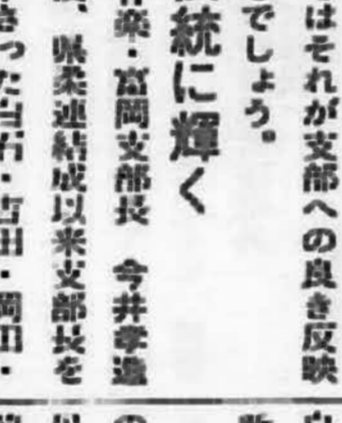
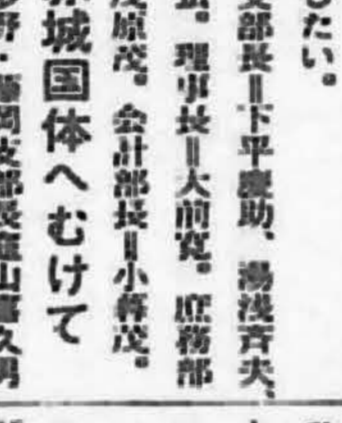
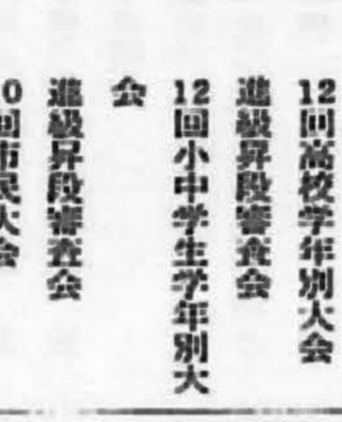
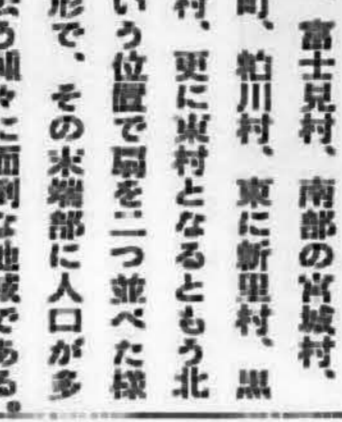
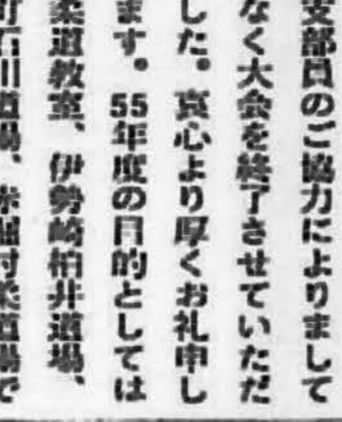
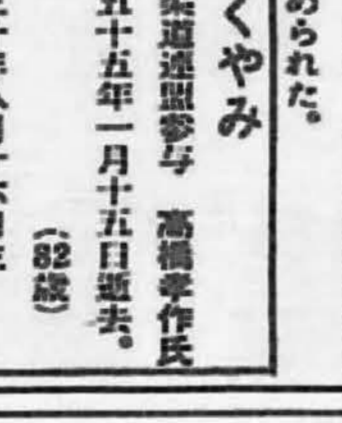
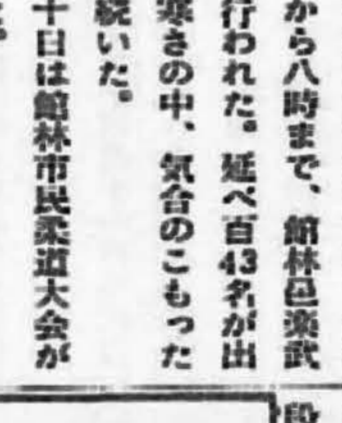
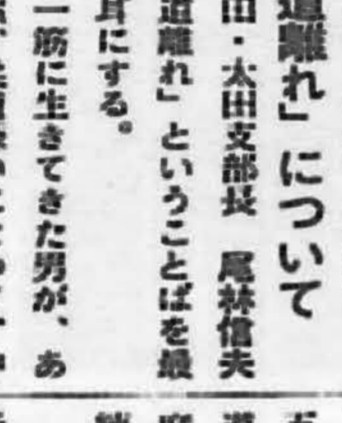
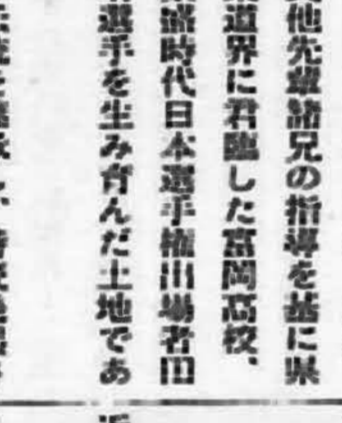
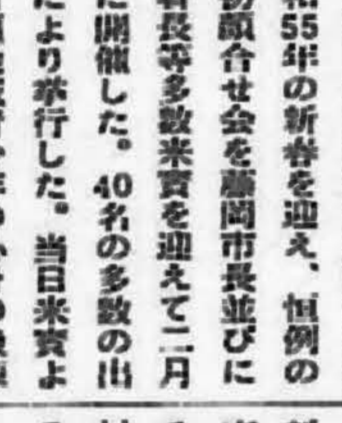
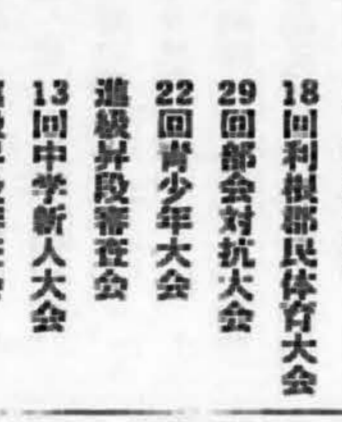
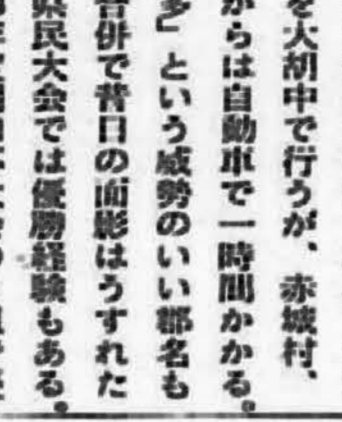
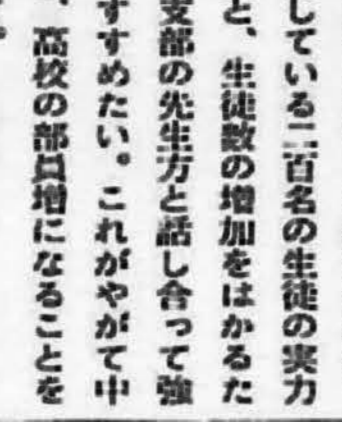
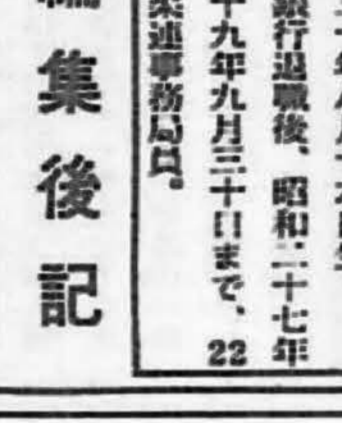
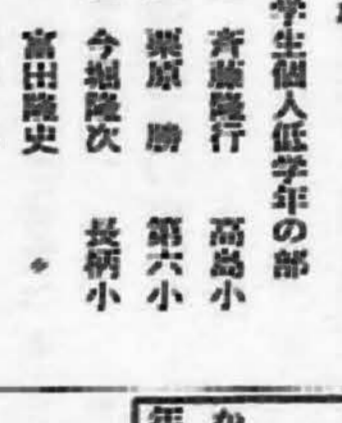
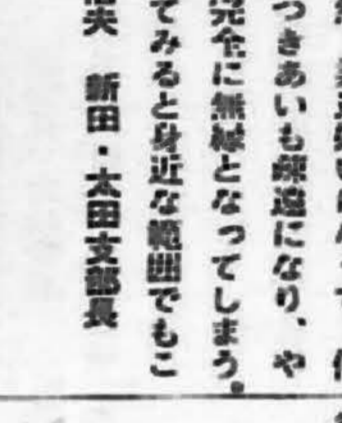
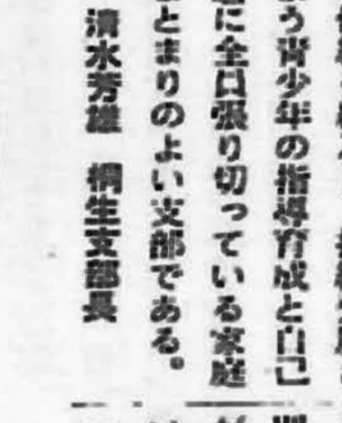
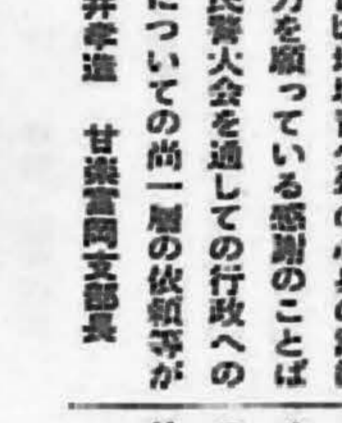
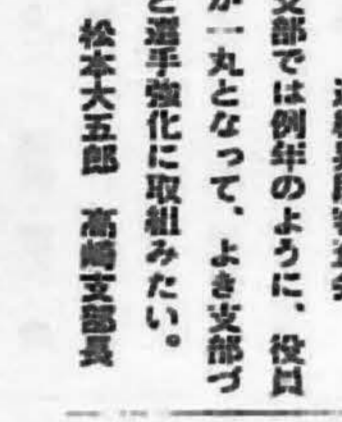
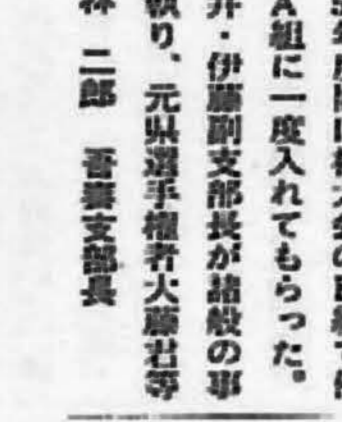
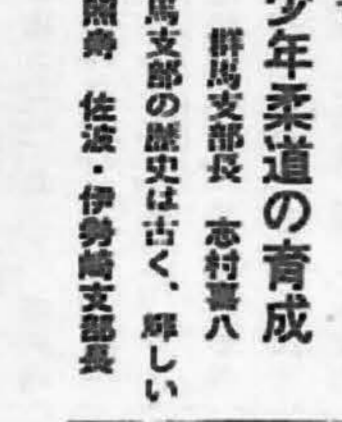
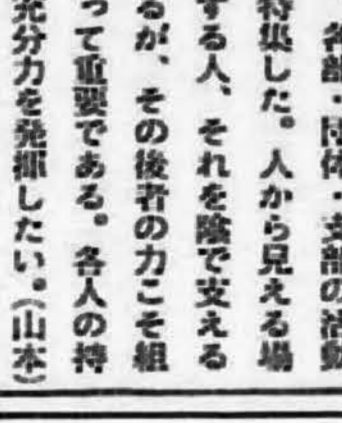
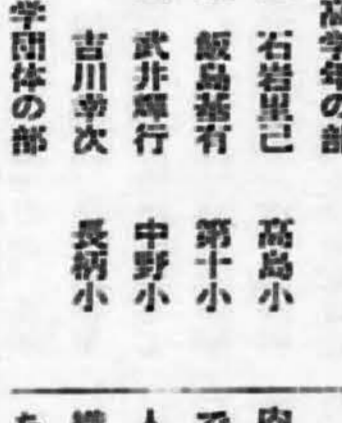
甘楽支部長 今井孝道
甘楽支部は、甘楽道場を背景に、戦後、県柔道連盟以来支部長を歴任してきた白石、吉田、岡田、新井氏他先輩諸氏の指導を基に、県高柔道界に君臨した岡田高、その全盛時代日本選手権出場者田村興隆選手を生み出した土地である。その伝統を継承し、持続発展させるべく、青年の指導育成と自己の錬成に全精力を注いでいる。家庭的でまよりのよい支部である。

寒稽古

館林支部長 館林支部
館林市柔道連盟は、一月十六日から十九日までの四日間、午後五時半から八時まで、館林色染武道館で行われた。延べ百43名が出席し、寒さの中、気合のこもった稽古が続いた。翌二十日は館林市民柔道大会が行われた。

おみやみ

県柔道連盟 高橋孝作氏
昭和五十五年一月十五日逝去。(82歳)
明治三十年八月十六日生
群馬銀行退職後、昭和二十七年から四十九年九月三十日まで、22年間県柔道連盟事務局長。



修道館 木暮道場
木暮接骨院
館長 木暮昌利
太田市寺井645-1 TEL 0276 (37) 0926

クリーンエネルギーと
快適空間をあなたに
お届けする
徳永プロパン
(0272) 31-6828

嘉納師範遺訓

柔道は心身の力を最も有効に便
川する道であるその修業は攻撃防
御の練習に由って身体精神を鍛練
修業し道徳の神髄を体得する事
であるとして是に由って己を完成
し世を利益するが柔道修業の究
極の目的である。

ぐんま柔道

発行所 群馬県柔道連盟
 発行人 関口 恒五郎
 編集室
 勢多郡大胡町茂木 392-6
 山本 崇夫
 電話 027283-9025

昭和55年度行事予定表

群馬県柔道連盟

月	日	種	場	日	種	場
4	3	水	1	4	2	水
4	4	木	2	4	3	木
4	5	金	3	4	4	金
4	6	土	4	4	5	土
4	7	日	5	4	6	日
4	8	月	6	4	7	月
4	9	火	7	4	8	火
4	10	水	8	4	9	水
4	11	木	9	4	10	木
4	12	金	10	4	11	金
4	13	土	11	4	12	土
4	14	日	12	4	13	日
4	15	月	13	4	14	月
4	16	火	14	4	15	火
4	17	水	15	4	16	水
4	18	木	16	4	17	木
4	19	金	17	4	18	金
4	20	土	18	4	19	土
4	21	日	19	4	20	日
4	22	月	20	4	21	月
4	23	火	21	4	22	火
4	24	水	22	4	23	水
4	25	木	23	4	24	木
4	26	金	24	4	25	金
4	27	土	25	4	26	土
4	28	日	26	4	27	日
4	29	月	27	4	28	月
4	30	火	28	4	29	火
4	31	水	29	4	30	水
5	1	木	30	5	1	木
5	2	金	31	5	2	金
5	3	土	1	5	3	土
5	4	日	2	5	4	日
5	5	月	3	5	5	月
5	6	火	4	5	6	火
5	7	水	5	5	7	水
5	8	木	6	5	8	木
5	9	金	7	5	9	金
5	10	土	8	5	10	土
5	11	日	9	5	11	日
5	12	月	10	5	12	月
5	13	火	11	5	13	火
5	14	水	12	5	14	水
5	15	木	13	5	15	木
5	16	金	14	5	16	金
5	17	土	15	5	17	土
5	18	日	16	5	18	日
5	19	月	17	5	19	月
5	20	火	18	5	20	火
5	21	水	19	5	21	水
5	22	木	20	5	22	木
5	23	金	21	5	23	金
5	24	土	22	5	24	土
5	25	日	23	5	25	日
5	26	月	24	5	26	月
5	27	火	25	5	27	火
5	28	水	26	5	28	水
5	29	木	27	5	29	木
5	30	金	28	5	30	金
5	31	土	29	5	31	土
6	1	日	30	6	1	日
6	2	月	31	6	2	月
6	3	火	1	6	3	火
6	4	水	2	6	4	水
6	5	木	3	6	5	木
6	6	金	4	6	6	金
6	7	土	5	6	7	土
6	8	日	6	6	8	日
6	9	月	7	6	9	月
6	10	火	8	6	10	火
6	11	水	9	6	11	水
6	12	木	10	6	12	木
6	13	金	11	6	13	金
6	14	土	12	6	14	土
6	15	日	13	6	15	日
6	16	月	14	6	16	月
6	17	火	15	6	17	火
6	18	水	16	6	18	水
6	19	木	17	6	19	木
6	20	金	18	6	20	金
6	21	土	19	6	21	土
6	22	日	20	6	22	日
6	23	月	21	6	23	月
6	24	火	22	6	24	火
6	25	水	23	6	25	水
6	26	木	24	6	26	木
6	27	金	25	6	27	金
6	28	土	26	6	28	土
6	29	日	27	6	29	日
6	30	月	28	6	30	月
6	31	火	29	6	31	火
7	1	水	30	7	1	水
7	2	木	31	7	2	木
7	3	金	1	7	3	金
7	4	土	2	7	4	土
7	5	日	3	7	5	日
7	6	月	4	7	6	月
7	7	火	5	7	7	火
7	8	水	6	7	8	水
7	9	木	7	7	9	木
7	10	金	8	7	10	金
7	11	土	9	7	11	土
7	12	日	10	7	12	日
7	13	月	11	7	13	月
7	14	火	12	7	14	火
7	15	水	13	7	15	水
7	16	木	14	7	16	木
7	17	金	15	7	17	金
7	18	土	16	7	18	土
7	19	日	17	7	19	日
7	20	月	18	7	20	月
7	21	火	19	7	21	火
7	22	水	20	7	22	水
7	23	木	21	7	23	木
7	24	金	22	7	24	金
7	25	土	23	7	25	土
7	26	日	24	7	26	日
7	27	月	25	7	27	月
7	28	火	26	7	28	火
7	29	水	27	7	29	水
7	30	木	28	7	30	木
7	31	金	29	7	31	金
8	1	土	30	8	1	土
8	2	日	31	8	2	日
8	3	月	1	8	3	月
8	4	火	2	8	4	火
8	5	水	3	8	5	水
8	6	木	4	8	6	木
8	7	金	5	8	7	金
8	8	土	6	8	8	土
8	9	日	7	8	9	日
8	10	月	8	8	10	月
8	11	火	9	8	11	火
8	12	水	10	8	12	水
8	13	木	11	8	13	木
8	14	金	12	8	14	金
8	15	土	13	8	15	土
8	16	日	14	8	16	日
8	17	月	15	8	17	月
8	18	火	16	8	18	火
8	19	水	17	8	19	水
8	20	木	18	8	20	木
8	21	金	19	8	21	金
8	22	土	20	8	22	土
8	23	日	21	8	23	日
8	24	月	22	8	24	月
8	25	火	23	8	25	火
8	26	水	24	8	26	水
8	27	木	25	8	27	木
8	28	金	26	8	28	金
8	29	土	27	8	29	土
8	30	日	28	8	30	日
8	31	月	29	8	31	月
9	1	火	30	9	1	火
9	2	水	31	9	2	水
9	3	木	1	9	3	木
9	4	金	2	9	4	金
9	5	土	3	9	5	土
9	6	日	4	9	6	日
9	7	月	5	9	7	月
9	8	火	6	9	8	火
9	9	水	7	9	9	水
9	10	木	8	9	10	木
9	11	金	9	9	11	金
9	12	土	10	9	12	土
9	13	日	11	9	13	日
9	14	月	12	9	14	月
9	15	火	13	9	15	火
9	16	水	14	9	16	水
9	17	木	15	9	17	木
9	18	金	16	9	18	金
9	19	土	17	9	19	土
9	20	日	18	9	20	日
9	21	月	19	9	21	月
9	22	火	20	9	22	火
9	23	水	21	9	23	水
9	24	木	22	9	24	木
9	25	金	23	9	25	金
9	26	土	24	9	26	土
9	27	日	25	9	27	日
9	28	月	26	9	28	月
9	29	火	27	9	29	火
9	30	水	28	9	30	水
9	31	木	29	9	31	木
10	1	金	30	10	1	金
10	2	土	31	10	2	土
10	3	日	1	10	3	日
10	4	月	2	10	4	月
10	5	火	3	10	5	火
10	6	水	4	10	6	水
10	7	木	5	10	7	木
10	8	金	6	10	8	金
10	9	土	7	10	9	土
10	10	日	8	10	10	日
10	11	月	9	10	11	月
10	12	火	10	10	12	火
10	13	水	11	10	13	水
10	14	木	12	10	14	木
10	15	金	13	10	15	金
10	16	土	14	10	16	土
10	17	日	15	10	17	日
10	18	月	16	10	18	月
10						

群大初優勝 西沢ら四人が全勝 全国国立大学

全国国立大学柔道優勝大会は、七月十三日、東京・講道館で行われた。全道から41校が参加したが、昨年筑波大学に替り、準優勝した群大が優勝した。

群大は予選リーグより大差の成績で進出し、決勝では長崎大を5対2でくだし、初優勝した。西沢、北原、小畑、井野は6戦全勝、横井は5勝1敗の好成績をあげた。

▽予選リーグ
群大 ① 京都教育大
② 0 宮崎大
③ 0 鳥取大



第二十三回日本医科学生総合体育大会・柔道競技は、七月二十六・二十七日の間、千葉市川鉄体育館で行われた。

団体戦は群大は快調に勝ち進み、決勝で聖マリア大を3対1で破り、初優勝した。個人戦は重畳級で、井野も優勝を飾った。

▽団体
群大 ① 1 東海大
② 0 北里大
③ 0 0 鳥取大

全国大会

第11回全国中学生柔道大会

八月十二日、東京・講道館
▽団体予選リーグ
新治 ① ② 三浦 (三重)
③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

高山中体連柔道部長「新治は予選リーグで、強豪の北北に惜敗した。北北は優勝した小杉(宮山)に2対2の内容で敗れ、三位となったチームであり、新治の挑戦といえよう」

全国教員柔道大会

八月二十三日、東京・講道館
▽試合結果
不戦勝
▽一回戦
群馬 ① 1 滋賀
▽二回戦
群馬 ② 1 滋賀
▽三回戦

全国高校柔道大会

第二十九回全国高校柔道大会は八月二十四日、徳島県門前総合運動公園武道館で開催された。

団体戦出場の高専は諸戦の東海戦では、中堅、副将に勝利があつたがうまくかわされた。決勝では横井が有効を取り先功したが、ゴング数秒前に取り返されて一対〇で敗退した。相手の戦力を十分につかんでいれば一対一か三対一で勝つた。中野実と横井は厚く、20回大会で前年が勝つて以来九年間予選落ちしている。

個人戦では昨年の須田(前南)軽重畳級に続き、今年も井上が決勝トーナメントに進出し、五位

▽決勝トーナメント一回戦
群大 ① 0 山形大
▽準決勝
群大 ① 2 熊本大
▽決勝
群大 ① 2 長崎大

石坂克己 返し技
西沢 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

星野56キロ級制覇 開業女子選手権

昭和五十五年第三回開業女子柔道選手権大会は、八月十七日、埼玉川口市立体育館で行われた。本県から六名が出場したが、星野と横井が優勝、中島と吉本が三位に入賞した。優勝した二名は、九月二十一日、講道館で行われる第三回全日本女子柔道選手権大会に代表として出場する。

十一月二十九・三十日はアメリカ・ニューヨーク市で第一回世界女子柔道選手権大会が開催されるが、九月の全日本の覇者が選ばれる可能性が高い。過去全日本二連覇の星野は世界を目指し、午前中はトレーニング、午後は武尊高校で男子生徒と練習に励んでいる。

▽決勝
群大 ① 1 聖マリア大
石田 引分 松井
町田 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

▽成績
▽48キロ級
3位 中島 操
▽56キロ級
優勝 星野佐代子
▽61キロ級
優勝 横井文子
3位 吉本直美

富沢(個人・重畳)で三位 関東中学

第五回関東中学柔道大会は八月十一日、千葉県船橋市・日本武道館研修センターで行われた。

団体では、新治、予選予選リーグで敗退したが、個人重畳級で予選の富沢が健闘、三位に入賞した。

▽試合結果
▽団体予選リーグ
群馬 ① 1 東海
② 0 1 北里大
③ 0 0 東京医大
▽決勝トーナメント一回戦
群大 ① 0 弘前大
② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

▽一回戦
群馬 ① 1 滋賀
▽二回戦
群馬 ② 1 滋賀
▽三回戦

全日本実業団

六月二日、天理大学

▽一回戦
東京三洋 不戦勝
▽二回戦
日本通運 2-0 東京三洋

▽一回戦
群馬 ① 1 滋賀
▽二回戦
群馬 ② 1 滋賀
▽三回戦

団体前商・育英) トーナメントに出場 個人佐藤一也

第28回関東高校柔道大会は、六月七・八日、千葉県体育館で開催された。

本県勢では、個人で佐藤一也(三)団体で前商、育英が予選リーグを抜け、決勝トーナメントに進出したが、一回戦で惜敗した。個人戦では、三位入賞の4名が一・二年生であり、各県とも小・中学生の強化のあらわれと見られる。

▽個人予選リーグ
○丸山 勉 不戦勝 下山竜一 (育英)
○丸山 勉 不戦勝 下山竜一 (育英)
○丸山 勉 不戦勝 下山竜一 (育英)

▽一回戦
群馬 ① 1 滋賀
▽二回戦
群馬 ② 1 滋賀
▽三回戦



井上選手

第11回全国高校柔道大会

八月十七日、東京・講道館
▽団体予選リーグ
新治 ① ② 三浦 (三重)
③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

全日本実業団

六月二日、天理大学

▽一回戦
東京三洋 不戦勝
▽二回戦
日本通運 2-0 東京三洋

▽一回戦
群馬 ① 1 滋賀
▽二回戦
群馬 ② 1 滋賀
▽三回戦

群馬県柔道連盟勢多支部

支部長 北爪隆雄 副部長 木暮治一
副支部長 石井恒男 指導部長 田中励吉
強化部長 大藤忠昭 副部長 山本正明
副部長 石橋吉一

群馬県柔道連盟吾妻支部

支部長 林二郎 副理事長 後藤忠一
副支部長 松浦新十郎 会計 宮崎英弥
山田寅幸 庶務 山本隆男
江戸鉄夫 外役員 一同
理事長 後藤三郎

百二十六名の奮闘

恒例の県柔道選手権大会は、八月二十一日二十四日までの五日間、県武道館で行われた。殆ど太陽の顔を見ることができない夏だが、選手は百二十六名が奮闘し、熱気にあふれた稽古が繰り返された。

出席状況は昨年よりよく、千五百名、百六十二名が奮闘した。出席者数及び奮闘者数

	8月20日	21日	22日	23日	24日	計	奮闘者
小学生	80	81	82	73	75	391	57
中学生	45	51	51	43	39	229	35
高校生	33	38	33	27	22	153	18
女子	19	19	23	19	15	95	13
一般	58	49	49	49	44	269	39
計	235	228	228	211	185	1,117	132

中国を訪問して

中国を訪問して 四段 徳永 永範

昨年の秋、成蹊大学の後援である川西秀氏、川西昌良北京駐在員から、柔道の指導に現役選手と共に来て欲しいとの手紙を受けとった。試合(対ナショナルチーム)及び柔道の紹介が目的で、期間は二月下旬から約三週間、試合の入場券は完売した。十二月には中国からの正式な招待状が郵送されると付け加えられていた。全く一方的な連絡であった。

何とか仕事のやりくりはしたものの、ほとんど稽古らしい稽古もしておらず、六年前に四段をいただいて以後、前高での元且の稽古程度であり、試合にいたっては50、51年の県別選手権の二回戦で周東選手に敗れ、これを引退試合と思っていたところである。



一行は成蹊大学校長、選手29名、監督1名、大学関係者3名、OB6名、学生19名、講師館から細川熊蔵八段と安部一郎八段の32名からなっていた。

脚谷先雄(県柔道連盟理事長)の激励もあり、高沢道場へ通った。スタミナをつけなければ、朝のジョギング、昼休みを利用して温水プールへ行き、鍛錬した。

一月には選手団監督と呼ばれ、「中国柔道の指導に重点がある。強いことばかりが柔道の道ではない」との言葉にある程度安心し、講道館国際部安部一郎八段(前中OB)も同行されるとの話を聞き、期待に胸をふくらませ、二月十九日三月十四日までの北京、天津、上海、杭州の旅になった。

金子忠雄 小川正行 岡田昌英 (新潟学園) 6勝1分
 秋彦 福島信雄 金子淳一 吉田一夫 船津孝正 石崎雅英 高橋高志 松井英之 山崎政男 高木克典 金子利明 梅津健 佐々木幸雄 斎藤裕之 幸雄 斎藤裕之

▽初段
 永井俊行 (育英高) 12勝1分
 野尻猛 (前工高) 8勝1分
 新井隆義 (前商高) 8勝1分
 佐藤一也 (農二高) 6勝1分

▽二級
 狩野浩一 (武川中) 9勝1分
 市東幸之輔 (武川北中) 8勝1分

▽三級
 曾根幸子 水野修子 八木橋美智世 竹内史乃 金井尚英 佐々木孝恵 梅津紀子 桜井文字 高木邦枝 出沢知美 竹内里佳 田島敦江 橋本了

▽女子
 曾根幸子 水野修子 八木橋美智世 竹内史乃 金井尚英 佐々木孝恵 梅津紀子 桜井文字 高木邦枝 出沢知美 竹内里佳 田島敦江 橋本了

第2回境町近隣 親善柔道大会
 第2回境町近隣親善柔道大会は、六月二十九日、境町社会体育館で行われた。

▽小学生
 ①足利修徳 ②谷道場 ③境町柔道教室A ④相生柔道少年団 ⑤個人

▽一年生の部
 ①石野卓見 ②嶋見男 ③飯島基有

▽二年生の部
 ①福島信雄 ②金子淳一 ③羽鳥泰広

▽三年生の部
 ①石川雅明 ②井野口吉正 ③折原政一

▽高校一般無段者の部
 ①掛川圭一 ②加藤育明 ③北爪高行

▽同有段者の部
 ①武田良次 ②松島茂 ③坂本英夫

第12回利根・沼田支部 小・中学校学年別
 6月29日、沼田小体育館

▽小学生学年の部
 ①前田敏男

▽同高学年の部
 ①前田敏男 ②河合良 ③井浦克彦 ④笠岡幹雄 ⑤井浦夫 ⑥生方一正

▽中学生の部
 ①笠岡幹雄 ②細矢昇 ③生方浩哉 ④小林誠 ⑤同一年の部

▽同一年の部
 ①久保田由 ②小林希 ③青藤基 ④阿部剛一 ⑤阿部三郎

▽同二年の部
 ①阿部光浩 ②須藤栄一 ③堀和代志 ④原弘弘

網走市民体育祭柔道大会
 六月八日、青年の家

▽小学生
 ①多田中 ②中沢孝之 ③星野野之 ④増山浩規 ⑤同一年の部 ⑥池田剛 ⑦代田明 ⑧伏見英明

▽同一年の部
 ①安合義 ②正田竜一 ③飯塚浩市 ④同二年の部 ⑤小山勝田 ⑥小沢猛夫 ⑦延命俊明

▽同三年の部
 ①玉木宏二 ②金子康司 ③高橋昭男

▽同高学年の部
 ①村土金弥 ②長谷相樹 ③高野勝彦 ④同一年の部 ⑤宇野宏 ⑥堀健一 ⑦飯田俊哉

▽同二年の部
 ①関戸浩武 ②村田清春 ③村岡康樹

▽一般の部団体
 一位 網走高校Aチーム 二位 網走高校Bチーム 三位 警察チーム 網走Aチーム

▽最優秀選手 内山一弘

道場訪問 沼田柔道場
 八月十二日、午後七時、伊勢崎市市日の出町の沼田柔道場を訪れた。30名ほどの部員、少年たちが、稽古の乱取りに汗を流していたが、紹介されると、少年たちの「こんばんは」という元気な声が道場いっぱい響いた。

この道場は、伊勢崎市の中心街から太田方面へ約4キロ、柏井道場(種)の旧事務所二階にある。柏井作次郎社長(前長)は、新しい事務所を建設した折、社員の一人心身の鍛錬と「相互理解と親睦」を目的として、今までの事務所の一階に道場をつくった。昭和四十九年八月だった。45畳の道場だが、全体の広さは40坪あるので、更衣室等が充分広くとられている。

顧問に下城雄吉伊勢崎市長、師範に森英樹七段(県柔道連盟部長)を迎え、社員の稽古が始まった。

市内の柔道愛好家も集まってきた。一年後には道場の人々から「供養」の稽古は八時半頃まで続く。

▽軟式部 小倉忠 高村龍一 十郎 前原健一 松島明 藤原一

昭和55年度沼田市民体育祭柔道大会
 七月二十六日、沼田武道館

▽小学生
 ①多田中 ②中沢孝之 ③星野野之 ④増山浩規 ⑤同一年の部 ⑥池田剛 ⑦代田明 ⑧伏見英明

▽同一年の部
 ①安合義 ②正田竜一 ③飯塚浩市 ④同二年の部 ⑤小山勝田 ⑥小沢猛夫 ⑦延命俊明

▽同三年の部
 ①玉木宏二 ②金子康司 ③高橋昭男

▽同高学年の部
 ①村土金弥 ②長谷相樹 ③高野勝彦 ④同一年の部 ⑤宇野宏 ⑥堀健一 ⑦飯田俊哉

▽同二年の部
 ①関戸浩武 ②村田清春 ③村岡康樹

▽一般の部団体
 一位 網走高校Aチーム 二位 網走高校Bチーム 三位 警察チーム 網走Aチーム

▽最優秀選手 内山一弘

また少年部では、鑑別会、父兄ソフトボール大会、屋外活動、今年八月二十四日に東山森林公園(旅行)、小学生総体出場、忘年会、クリスマス会等を行っている。少年たちにとって楽しい行事である。

練習が終わる、ひかえにきた父兄の一人が「子供は練習日ばかり通しよす。礼儀作法など、家庭ではなかなか教育できないことを教えていただけますし、日常生活の中で自信をもつてくれるのがうれしいです」と語ってくれた。ほのぼのとした気持ちで、帰路について。(山本崇夫記)

例年、新坂平で休憩、豚汁となるのだが、雨のため予定より大巾におくれ、一杯清水で豚汁となった。目的地大洞着午前6時半。全員が「やった」という気持ち、分社快であった。(OB・安藤完三)

第一回社年柔道大会
 第一回社年柔道大会は、八月三十一日、県武道館で行われた。16名の選手が出場し、年令別で二回ずつの試合を行った。佐波・伊勢崎支部の小池喜太郎三段らが往年の技のさえを見せてくれた。

訂正
 (29頁1ページ(本部役員改選の「審判部長・森英樹」を「審判部長・森英樹」に
 (29頁2ページ(全国高段者大会の「田中武 上四 吉成」を「田中武 上四 吉成」に
 (29頁3ページ(広告の「五段・桜井弘」を「六段・桜井弘」に

お詫びして訂正いたします。

編集後記
 太陽も曇りもなく夏は終わった。因作に物産高、ものを、そして時間を大切にしたい。

趣味のきものと洋品・洋装

周田屋

大胡町大胡25 ☎ (027283) 2003・2044

ほねつぎ 林接骨院 林二郎

吾妻郡中之条町西中之条719
 TEL 027975-2598

発行所 群馬県柔道連盟
 発行人 関口 恒五郎
 編集室
 勢多郡大胡町茂木 392-6
 山本 崇夫
 電話 027283-9025

ぐんま柔道

高納師範遺訓
 柔道は心身の力を最も有効に使用する道である。その修業は攻撃防禦の練習に由りて身体精神を鍛錬修養し、斯道の本質を体得する事である。さうして是に由りて己を完成し世を補益するが柔道修行の究極の目的である。



東軍一人残しで辛勝
 石川(東)大活躍
 県東西対抗

第十五回県東西対抗柔道大会は十一月九日、県武道館で開催された。東西の初戦から五段までの精鋭30名ずつが、勝ち抜き戦を行った。東軍は、唯一人の中学生選手石川が高校選手二人を抜き、三人めに引き分ける大活躍、更に藤、佐藤の奮戦でリードを奪った。西軍は藤原が二人を抜きかえしたが、東軍沢田が二人抜きをし、そのまゝ東軍のリードが続いた。しかし、西軍三、四段陣は徐々に迫り込み、一人差にこぎつけたが、東軍もふんばり、大將一人を残して辛勝した。

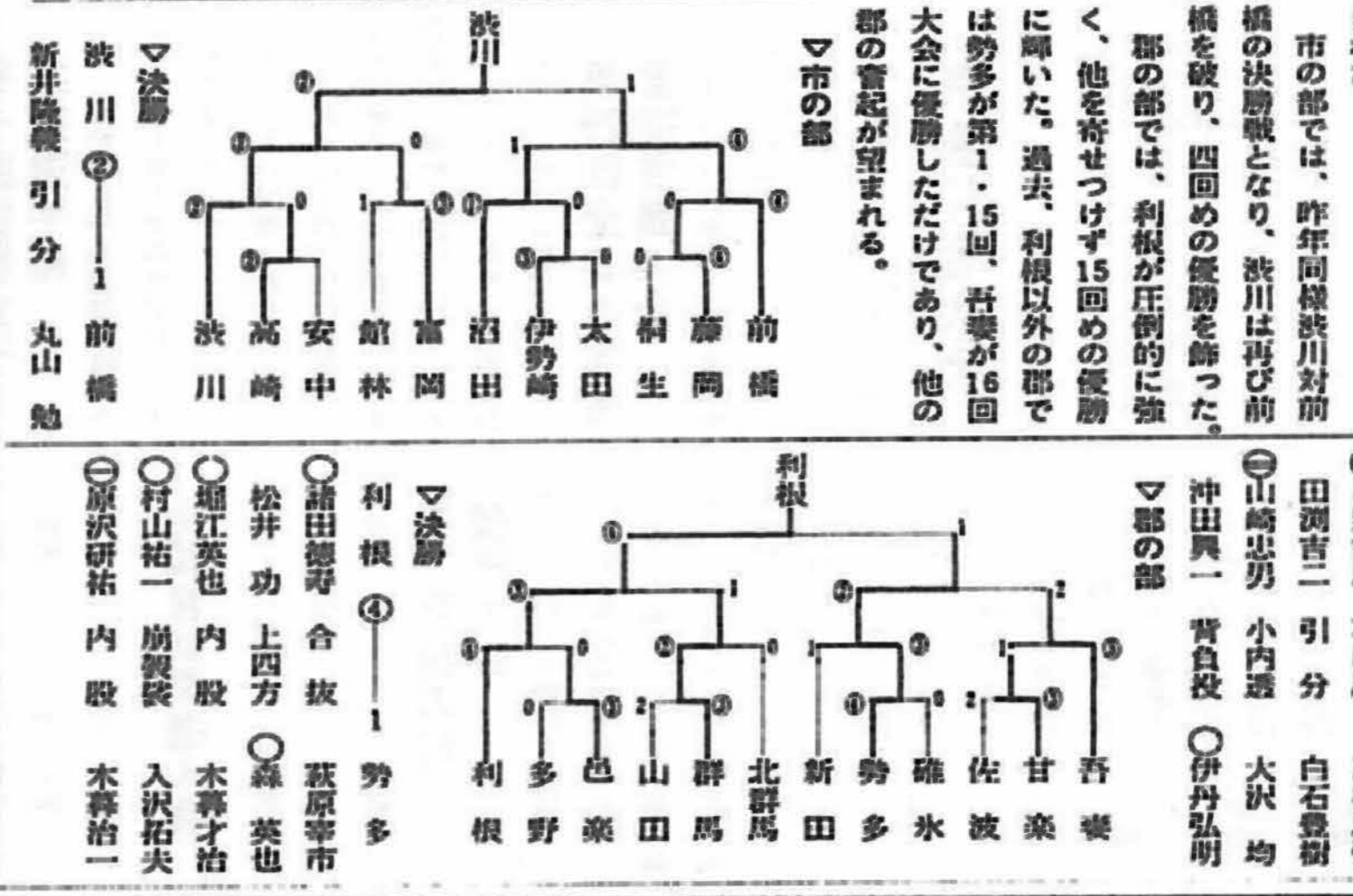
これで東軍は三連勝し、対戦成績を八勝七敗とした。また個人賞では、最優秀選手に藤原也初段(東)、優秀選手に沢田昌宏初段(西)と石川雅明初段(西)が選ばれた。

堀江(西)の内股技有り

- 東軍**
- 初段 大川勝利 内股
 - 二段 石川雅明 内股
 - 三段 藤原也 内股
 - 四段 藤原也 内股
 - 五段 藤原也 内股
- 西軍**
- 初段 金子和明 内股
 - 二段 金子和明 内股
 - 三段 金子和明 内股
 - 四段 金子和明 内股
 - 五段 金子和明 内股

- 第四回県小学生総体**
- 六年中量田辺(関)三連勝**
五年重量松物谷(石井)三連勝
八百九名が出席
- 第四回県小学生総体柔道競技(県体協・上毛新聞社・県柔道連盟主催)は、十月十九日、県武道館で行われた。
- かつてない多くの出場者と応援の父兄で武道館内は熱気ひんびん、先生や父兄の声援の中で終日熱戦を展開した。
- 昨年8名の出場者で始まった女子の部も本年は34名になり、世界の女子柔道の波は群馬へも押し寄せてきている感がある。
- ◇成績 カッコ内は出場者数
- ▽三年級組 (47名)
 - ① 須田徳全 (弘道館)
 - ② 松井孝至 (桐生柔道)
 - ③ 横山貴志 (高崎柔道)
 - ④ 奥原安久 (弘道館)
 - ▽四年級組 (72名)
 - ① 高橋順太 (桜井道場)
 - ② 西沢康明 (桜井道場)
 - ③ 小牧成一 (堀ヶ岡)
 - ▽五年級組 (54名)
 - ① 狩野 敏 (桜井道場)
 - ② 松島達也 (尾島柔道)
 - ③ 小寺守宏 (下仁田柔道)
 - ④ 津久井光明 (桜井道場)
 - ▽六年級組 (52名)
 - ① 吉野雅夫 (石川道場)
 - ② 家合 一 (桐生柔道)
 - ③ 神藤隆行 (邑楽スポ少)
 - ④ 山口 剛 (長野原柔道)
 - ▽七年級組 (53名)
 - ① 齊藤崇作 (弘道館)
 - ② 小浜猛夫 (桐生柔道)
 - ③ 金子 浩 (県武道館)
 - ④ 樋口明幸 (須藤道場)
 - ▽八年級組 (89名)
 - ① 今井孝樹 (万場柔道)
 - ② 星野伸夫 (関道場)
 - ③ 狩野秀夫 (弘道館)
 - ④ 齊藤秀次 (境町柔道)
 - ▽九年級組 (52名)
 - ① 清水浩治 (桜井道場)
 - ② 内林哲也 (弘道館)
 - ③ 小山勝由 (桐生柔道)
 - ④ 田代武久 (境町柔道)
 - ▽十年级組 (16名)
 - ① 松物谷武 (石井道場)
 - ② 宮寺雄一郎 (湯浅道場)
 - ③ 奈良昇志 (田島道場)

利根の独壇場 県民大会



- 大活躍の中、一生懸命**
- ▽六年級組 (52名)
 - ① 植原秀信 (須藤道場)
 - ② 新木徳彦 (境町柔道)
 - ③ 坂本 茂 (桜井道場)
 - ④ 二道安久 (美九里柔道)
 - ⑤ 宮前知之 (万場柔道)
 - ▽七年級組 (56名)
 - ① 田辺 宏 (関道場)
 - ② 吉川幸次 (邑楽スポ少)
 - ③ 梅山勇示 (須藤道場)
 - ④ 柴田明浩 (美九里柔道)
 - ▽八年級組 (61名)
 - ① 堀田直勝 (弘道館)
 - ② 水谷広起 (下仁田柔道)
 - ③ 真仁田良夫 (邑楽スポ少)
 - ▽九年級組 (18名)
 - ① 高木孝彰 (安中子供会)
 - ② 小暮大輔 (高崎柔道)
 - ③ 松沢英行 (須藤道場)
 - ④ 新井雄司 (須藤道場)
 - ▽女子三年 (9名)
 - ① 田島悠江 (田島道場)
 - ② 堀越裕子 (美九里柔道)
 - ③ 剣持和枝 (桐生道場)
 - ④ 茂原和子 (高崎柔道)
 - ▽四年 (11名)
 - ① 早川貴子 (桜井道場)
 - ② 原 佳子 (桜井道場)
 - ③ 長谷川朋枝 (邑楽スポ少)
 - ④ 根岸由香里 (藤岡柔道)
 - ▽五年 (10名)
 - ① 柳沢敏江 (堀ヶ岡)
 - ② 浦野里美 (邑楽スポ少)
 - ③ 毛呂和美 (尾島柔道)
 - ④ 岸万理子 (桜井道場)
 - ▽六年 (4名)
 - ① 佐藤貴子 (下仁田柔道)
 - ② 堀原由紀子 (境町柔道)
 - ③ 村岡さつき (境町柔道)
 - ④ 平林美加子 (下仁田柔道)

石油温風暖房機
クリーンライフ
 8.0ℓタンク内蔵(温風下吹き出し)
 CFF-3400HT(W)
 本体標準価格 136,000円(据付工事費別)

東京三洋電機
 本社・事業部 邑楽郡大泉町 ☎0276-63-2111(大代)

少年・成年とる借敗

栃の柔道

少年の部
一回戦 不戦勝
二回戦
群馬 1-0 香川
埼玉 1-0 三好裕光
埼玉 1-0 松尾昌男
埼玉 1-0 吉原幸春
埼玉 1-0 梅村進
埼玉 1-0 西尾均
埼玉 1-0 西尾均

極的に攻め、返し技で「有効」を取り返して引き分けになる。結局1対1の内容で敗退する。
香川はその後順調に勝ち進み、四位に入賞した。他の試合は全て対群馬戦よりも点差がついている。大勝戦の初めの「技有り」が惜しかった。
試合を観ると、軽量2階級によい選手を持っている県は勝てる。「背負い」は軽量級でも通用しない。勝者ももちろん。大外、内またもできなかった。軽量級でもよい選手にはなれない。軽量級によい選手を育てるのが指導者の急務だ。
開演地栃木の「少年」は一回戦で敗退し、隣の茨城が優勝した。しかし両者が対戦しても2点差がつくかどうか。少年の部はそれくらいの実力が接近している。
成年の部は昨年と全く同じ。重量級は遊覧が圧倒的に強く、この1点をうまく守り切られた。
(強化部長、少年の部監督 新井礼次郎)

群馬(医) 日本一
全日本医科大会
第十四回全日本医科学生体育大会
埼玉県立武蔵野高等学校
この試合は、東日本、西日本で三位入賞した六校により戦われたが、群馬は地元熊本を破り、堂々優勝した。



七百二十七名が熱戦

県柔道場連合会

第二十七回県柔道場連合会柔道大会は、九月七日、県武道館で行われた。
県内21の道場から七百二十七名が出場し、小学一年から三段の部に分かれ、熱戦を繰り広げた。
▽小学生男子 ○一年▽軽量級
①高沢充芳(石井) ②柳吉司(修) ③塚越俊治(桜井) ④福島千登(高沢)
▽中量級 ①桜井太郎(桜井) ②藤部光利(同) ③小牧英光(須藤) ④竹本健史(桜井)
▽重量級 ①内山貴之(須藤) ②小林功幸(神宮) ③大前孝徳(石井) ④野澤一(新井)
▽超重量級 ①藤部直樹(田島) ②清水健一(湯浅) ③早井かずよし(三浦) ④若井真(田島)
▽二年▽軽量級 ①植木健司(湯) ②中村栄一(三浦)

群馬大六連勝
第28回北関東五大学
十一月十六日、栃木県武道館
○試合結果
群馬大 ①-2 茨大
①-3 宇大
①-4 埼大
①-2 高経大
①-1 東海大

星野三連勝
全日本女子柔道選手権大会
第三回全日本女子柔道選手権大会は、九月二十一日、東京・武道館で行われた。
本県から、関東を代表して星野佐代子二段、桜井文子初段が出場した。初出場の桜井選手は第三段に負け負けをしたが、星野選手は堂々優勝し、初回から三連勝した。

▽重さ級 ①松本光弘(石井) ②小森明之(修) ③広神治治(石井) ④二木和利(須藤)
▽四年▽軽量級 ①酒本信徳(修) ②村田和光(桜井) ③北川隆弘(木暮) ④沼田健(高沢)
▽中量級 ①高橋竜太(桜井) ②新谷誠(神宮) ③大野善亮(桜井) ④相川泰孝(高沢)
▽重量級 ①西沢昭明(桜井) ②大木武(同) ③津久井光明(同) ④古沢健司(三浦)
▽超重量級 ①青野雅史(石川) ②狩野敦(桜井) ③高瀬忠樹(木暮) ④高木啓光(桜井)
▽五年▽軽量級 ①田島淳二(田島) ②須藤明(須藤) ③田中智也(須藤) ④中野明(同)
▽中量級 ①星野伸夫(同) ②成沢昭治(桜井) ③高橋栄作(弘道) ④入内島明(高沢)
▽重量級 ①北田昌洋(高沢) ②野野秀夫(弘道) ③柳幸宏(石井) ④松本光弘(佐藤)
▽超重量級 ①松本谷武(石井) ②宮本雄一(高沢) ③植木秀徳(須藤) ④沼田健(高沢)
▽六年▽軽量級 ①竹内樹樹(田島) ②坂本成(桜井) ③伊藤智幸(同) ④井上利昌(桜井)
▽中量級 ①田中明(高沢) ②金子久保隆(田島) ③久保隆(田島) ④久保隆(田島)
▽重量級 ①木暮広成(桜井) ②高橋清(木暮) ③大塚光成(桜井) ④高橋隆三(三浦)
▽超重量級 ①高木孝彰(桜井) ②小野大輔(湯浅) ③松沢英行(須藤) ④植田直樹(弘道)
▽中学生男子 ○一年▽軽量級 ①須田好和(弘道) ②西島英一(石井) ③田中明(高沢) ④佐々木康(神宮)
▽中量級 ①田島隆行(田島) ②細谷隆(石井) ③吉沢則典(新井) ④下野雄一(同)
▽超重量級 ①星野伸夫(同) ②清水忍(新井) ③松崎尚長(神宮) ④石川幸雄(同)
▽重さ級 ①狩野敦(桜井) ②牛島原秀忠(桜井) ③星野隆(同)

全日本柔道大会
高段者大会
八月三日、東京・武道館
▽五段の部
石川明幸 内股 ○大森東
小山雄夫 小内 ○小林(高沢)
安原謙太郎 大外 ○保科(高沢)
高木照雅 返技 小川(高沢)
上武大 ①-1 城西大

東北柔道を圧倒
対東北柔道選手権大会
五十五年最後の試合、対東北柔道選手権大会は、十二月七日、県武道館で行われた。
本県から、関東を代表して星野佐代子二段、桜井文子初段が出場した。初出場の桜井選手は第三段に負け負けをしたが、星野選手は堂々優勝し、初回から三連勝した。

建設業
角屋工業株式会社
代表取締役 角屋一三
沼田市戸鹿町509-4
TEL 0278(3) 5321

郷土に緑 家庭に花
金具屋種苗店
有限会社
沼田市中町 TEL (2) 2274
東原新町 TEL (2) 2326

前商育英をくたす 県高校新人

第二十八回県高校新人大会は、十一月十六日、県武道館で行われた。部員の減少によるものか、37校参加というやや寂しい試合となった。58団体を目標する県柔道審判研修会が同時に催され、講師岡田敬一郎八段、研修参加者の見るなか、実戦の審判をし、研修しあつた。

△試合結果(上段勝ち)

▽準々決勝

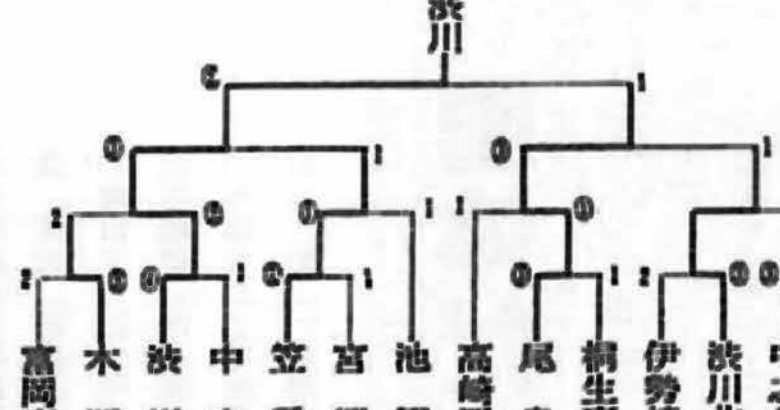
育英 ③ 〇 渋川
利南 ④ 〇 中央
前商 ⑤ 〇 太工
▽準決勝

育英 ① 〇 1 樹徳
前商 ④ 〇 利南

渋川・尾島 を破る

県中学新人

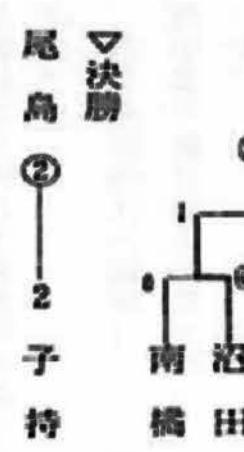
十月十六日・県武道館
▽決勝
渋川 尾島
○狩野浩一 約込隆 萩原正士
○須田好和 弘孝達 金沢 徹
大島哲久 大内道 〇 真和
外所明彦 引分 小保方幸浩
清水博英 引分 毛呂達也
▽優秀選手
狩野浩一 渋川 萩原正士 尾島



初優勝の渋川中学

中学 一年生大会

県中学校一年生柔道大会は、十一月二十三日、高崎市立武道館で行われた。



前商、二人残しで 育英を破る

関東高校新人県予選

第三回関東高校新人柔道大会県予選は、十一月二十三日、県武道館で行われた。36校が出場し、勝ち抜き試合で前商が優勝し、佐藤は積極的な攻撃で大外刈りにハットとする場面があつたが逃げきった。

武井対岸部。岸部は一矢むくいと得意の左内股で攻めるが、岸部は姿勢のよい武井を崩せず、引分け。二人残しで前商が優勝。利南商と沼田が三位に入賞。これら上位四校が、来年二月十一日東京・駒場で行われる関東高校新人大会に出場することが決定した。

▽準々決勝

育英 五人残し 太田
沼田 二人残し 伊商
○利南商 前商
○前商 四人残し 高崎
▽準決勝

育英 四人残し 沼田
○前商 三人残し 利南商
▽決勝

○前商 二人残し 育英
○新井隆義 大内刈 茂木克之
引分け 永井俊行
○森 英也 合せ技 綿貫弘樹
○森 英也 引分け 佐藤一也
○武井光浩 引分け 岸部俊一
小室 亨
沼田喜雄

私と柔道 六段 正田文男

私は幼少の頃非常に病弱な子供でした。赤痢にかかり生死の境をさまよったり、肺を煩い療養所生活の体験もありました。心配した両親が、スポーツでもやってみようといふので、柔道に入門して居りました。今は亡き私の父親は、当時八寸、二十五貫という体格で、起るに苦しみ、当時の道場では、道五段であったと記憶して居ります。他に学生時代はボートの選手でもあり、野球も好んでやっていたのであります。

旧制館林中学に進んで初柔道でした。昭和十五年四年生の折に初段を戴き、翌十六年式段に昇進しました。しかしその折ではなかったかと思ひますが、当時太田中学で教壇をこめて居られた能登又吉先生が、我々昇段者に向けて「諸君は今式段に昇段したが、これでは大抵、普通流に云えば五尺八寸、二十五貫という体格で、起るに苦しむとは思ふ。次の参段をかねと寸前まで式段の段位に恥じない努力と人格の向上に努力しなければいけない」ととこたえられました。この教訓が四十年を経た今でも奇妙に私の記憶にあり、私の人生に裨益して居るのも、柔道修行の賜物と思つて居ります。

柔道修行は、着衣と裸体との差だけで同様の格闘技であることに変わりはないが、今後は相互に研究し合うことが大切ではなからうかと思ひます。



正田文男 六段

そんな制約から私は柔道で身体を鍛えようと思ひ立ち、昭和十年、小学校四年生から柔道の修業を始めました。当時の受持ちであり、又柔道を教えて戴いたのは金子中先生(現六段)で、大変合理的な指導法であったことを記憶して居ります。又その頃、先生が金東の柔道大会で優勝され、その試合の経過等を授業時間に説明して居たのを、目を輝かせながら聞いたものでした。私は、父親の肩書きを誇らない様に一生懸命練習を

私は、館林中学卒業後、早稲田大学に進みました。そして直ちにレスリング部に加入しましたが、柔道の魅力も衰えませんでした。柔道でレスリング、夜は水泳部の調子で通つて柔道と、文字通りタタクになる毎日を送つたのも楽しい思い出です。お蔭で昭和二十二年参段、二十五年四段、二十九年五段と順調に昇段させて戴きました。

私は、前林中学卒業後、早稲田大学に進みました。そして直ちにレスリング部に加入しましたが、柔道の魅力も衰えませんでした。柔道でレスリング、夜は水泳部の調子で通つて柔道と、文字通りタタクになる毎日を送つたのも楽しい思い出です。お蔭で昭和二十二年参段、二十五年四段、二十九年五段と順調に昇段させて戴きました。

荒物・雑貨・日用品・豊材料
総合卸問屋
(株)マルキホームズ
代表取締役 石澤 頼之助
沼田市上原町1697 TEL 0278 (3) 0110

外科 整形 外科
診療 学 療 科
レキ セン ドウ
礫川堂医院
院長 内山 正剛
館林市千代田町 4-13
TEL 02767 (4) 0184

中毛四連勝

最優秀選手に大淵(北毛)

第四回県接骨師大会

第四回県接骨師大会は、九月十一日、新田郡尾島町民体館で行われた。

東毛・中毛・西毛・北毛の四ブロック対抗リーグ戦で、先鋒・次鋒(20代)、五将・中堅・三将(20代)と配列した。地方に勝る中毛が他を下し、第一回大会より4連勝、最優秀選手には三戦全勝の大淵選手(北毛)が選ばれた。

- △試合結果
- 中毛 ①△ 西毛
 - 東毛 ①△ 北毛
 - 西毛 ①△ 北毛
 - 中毛 ①△ 東毛
 - 北毛 ①△ 西毛
- △成績
- 一位 中毛 3勝
 - 二位 北毛 1勝1敗1引分
 - 三位 東毛 1敗2引分



対牛込五段(東) 四位 西毛 2敗1引分 大淵 第五段(北毛)

冷たい季節風が吹き始めた11月1日、渋川市金井町下にある致道館松村道場をお訪ねした。秋の夕日に沈んだ午後五時頃、20名程の少年たちが元気な声をだして稽古に汗を流していた。

この道場は渋川駅から北西へ約3.5キロの国道渋川・原町線、通称「ひかげ」と呼ばれる道路を西に入った松村製材所内にあります。製材所の社長で道場主でもあります。

現在渋川市教育委員長を、青少年の教育に熱心な松村三三先生が昭和45年9月13日に開設したもので、40歳の広さをもっています。

この道場の発端は、現館長の岸八一先生が教員生活を引退された後、この道場の隣で「松高学院」という名で近隣の青少年の教育を指導されていたが、文ばかりでなければならぬという思いで、この道場を開設した。

現在、審判員を除く競技係は、前年引き継ぎ、9月6・7日、渋川市役所大会で、全県柔道連盟理事長松信一八段を招聘して、競技運営全般についての講習会を開催したところ、約20名が集って指導を受けた。

係員の養成と施設用具整備の関係は、宮沢行事部長と山本広報部長と小竹北群馬、渋川支部長が担当している。

審判講習会は、前年引き継ぎ、11月15・16日、県武道館に全県柔道連盟委員長関根八段のおいでをいただき指導を受けた。二日間は、県下高校生大会において実技研修を行うなど、百余名が参加した。

審判員の養成は、今井審判講習委員長と森藤部長が担当している。

演習関係は、石倉指導部長と北瓜普及部長が担当している。

〇リハール大会(全国中学校柔道連盟)

いよいよリハール大会として、柔道は、昭和57年8月23日に渋川総合公園体育館で全国中学校大会を行うことが決定し、その準備が進められている。すでに、県中体連・渋川市・県柔連の連絡会議も行われた。国体の前年、同じ会場で行われた「古式の形」と女子の「柔道舞踊」が行われている。

〇形・柔道舞踊演習の養成

従来の国体では、演技として「投の形」、「古式の形」と女子の「柔道舞踊」が行われていた。この形も古式の形も、組すつ投の形も古式のものではない。演技者を用意しなくてはならない。演習の形はコンクールあるいは審判大会の際の試験等を通して優秀な者を選定し、今後行われる県下大会でできるかぎり演習を行う機会をつくることである。

〇女子舞踊については、44年高校総体の例もあるが、女子高校にお願いして準備する予定である。

〇形・柔道舞踊演習・関根八段

森藤五段

団体だより

委員 今井孝道 審判講習委員長
小竹恒夫 北群馬支部長
山本広報 広報部長
宮沢勲 行事部長

〇柔道連盟

委員 鈴木元一
副 柳谷勝之 副理事長
新井次郎 庶務部長
中島淳吉 庶務部長
荒井國典 会計部長
森 英樹 審議部長
石倉貞幸 指導部長
北爪隆雄 普及部長
山本崇夫 広報部長
宮沢 勲 行事部長

以下が対象である。現在指定校として前商・育英・利根南・農二・渋川の五校に特別強化練習をお願いしている。

少年の場合は、県の中学生大会の養成に努力している。近年、協力中学校にお願いして優秀選手を養成する予定であるが、高校生の場合は二年生の練習生で、勝敗がある。

成年は、19才以上の年齢で段位制限なし。指定団体には県警と渋川開口病院がなっているが、ほかには教職員などに有望選手がいる。これも早急に10名くらいの指定選手に希望者を絞りこむ必要がある。

役員、審判員を除く競技係は、前年引き継ぎ、9月6・7日、渋川市役所大会で、全県柔道連盟理事長松信一八段を招聘して、競技運営全般についての講習会を開催したところ、約20名が集って指導を受けた。

係員の養成と施設用具整備の関係は、宮沢行事部長と山本広報部長と小竹北群馬、渋川支部長が担当している。

審判講習会は、前年引き継ぎ、11月15・16日、県武道館に全県柔道連盟委員長関根八段のおいでをいただき指導を受けた。二日間は、県下高校生大会において実技研修を行うなど、百余名が参加した。

審判員の養成は、今井審判講習委員長と森藤部長が担当している。

演習関係は、石倉指導部長と北瓜普及部長が担当している。

〇リハール大会(全国中学校柔道連盟)

いよいよリハール大会として、柔道は、昭和57年8月23日に渋川総合公園体育館で全国中学校大会を行うことが決定し、その準備が進められている。すでに、県中体連・渋川市・県柔連の連絡会議も行われた。国体の前年、同じ会場で行われた「古式の形」と女子の「柔道舞踊」が行われている。

〇形・柔道舞踊演習の養成

従来の国体では、演技として「投の形」、「古式の形」と女子の「柔道舞踊」が行われていた。この形も古式の形も、組すつ投の形も古式のものではない。演技者を用意しなくてはならない。演習の形はコンクールあるいは審判大会の際の試験等を通して優秀な者を選定し、今後行われる県下大会でできるかぎり演習を行う機会をつくることである。

〇女子舞踊については、44年高校総体の例もあるが、女子高校にお願いして準備する予定である。

〇形・柔道舞踊演習・関根八段

森藤五段

編集後記

団体では、全選手が健闘したが、精銳の壁を破れなかった。少年の部では、四位入賞の香川に、全体の流れとして優勢だったが、審判ミスも含めて敗れた。成年の部でも、来年団体開催の進捗の前に涙を飲んだ。この敗戦を58年度の糧にしなければならぬ。

冷夏のあと、秋から現在まで比較的おだやかな天気が続いているが、このまま、新年を迎えたい。各支部からの試合の報告は、次号に掲載の予定。御容謝下さい。

(山本)



〇柔道連盟
会長 副会長 理事長
団体対策委員会
競技運営委員会
老松八段

〇柔道連盟

委員 今井孝道 審判講習委員長
小竹恒夫 北群馬支部長
山本広報 広報部長
宮沢勲 行事部長

以下が対象である。現在指定校として前商・育英・利根南・農二・渋川の五校に特別強化練習をお願いしている。

少年の場合は、県の中学生大会の養成に努力している。近年、協力中学校にお願いして優秀選手を養成する予定であるが、高校生の場合は二年生の練習生で、勝敗がある。

成年は、19才以上の年齢で段位制限なし。指定団体には県警と渋川開口病院がなっているが、ほかには教職員などに有望選手がいる。これも早急に10名くらいの指定選手に希望者を絞りこむ必要がある。

役員、審判員を除く競技係は、前年引き継ぎ、9月6・7日、渋川市役所大会で、全県柔道連盟理事長松信一八段を招聘して、競技運営全般についての講習会を開催したところ、約20名が集って指導を受けた。

係員の養成と施設用具整備の関係は、宮沢行事部長と山本広報部長と小竹北群馬、渋川支部長が担当している。

審判講習会は、前年引き継ぎ、11月15・16日、県武道館に全県柔道連盟委員長関根八段のおいでをいただき指導を受けた。二日間は、県下高校生大会において実技研修を行うなど、百余名が参加した。

審判員の養成は、今井審判講習委員長と森藤部長が担当している。

演習関係は、石倉指導部長と北瓜普及部長が担当している。

〇リハール大会(全国中学校柔道連盟)

いよいよリハール大会として、柔道は、昭和57年8月23日に渋川総合公園体育館で全国中学校大会を行うことが決定し、その準備が進められている。すでに、県中体連・渋川市・県柔連の連絡会議も行われた。国体の前年、同じ会場で行われた「古式の形」と女子の「柔道舞踊」が行われている。

〇形・柔道舞踊演習の養成

従来の国体では、演技として「投の形」、「古式の形」と女子の「柔道舞踊」が行われていた。この形も古式の形も、組すつ投の形も古式のものではない。演技者を用意しなくてはならない。演習の形はコンクールあるいは審判大会の際の試験等を通して優秀な者を選定し、今後行われる県下大会でできるかぎり演習を行う機会をつくることである。

〇女子舞踊については、44年高校総体の例もあるが、女子高校にお願いして準備する予定である。

〇形・柔道舞踊演習・関根八段

森藤五段

編集後記

団体では、全選手が健闘したが、精銳の壁を破れなかった。少年の部では、四位入賞の香川に、全体の流れとして優勢だったが、審判ミスも含めて敗れた。成年の部でも、来年団体開催の進捗の前に涙を飲んだ。この敗戦を58年度の糧にしなければならぬ。

冷夏のあと、秋から現在まで比較的おだやかな天気が続いているが、このまま、新年を迎えたい。各支部からの試合の報告は、次号に掲載の予定。御容謝下さい。

(山本)

貴方の愛車の相談役に

株式会社 正田卯平商店

本社 館林市本町3丁目1-7 電話 02767 (4) 1600
油槽所 館林市下早川田(北駅構内) 電話 02767 (4) 1610

01	太田	給油所	0276-45-1679
02	館林	給油所	02767-3-4275
03	成林	給油所	02767-4-1605
04	成林	S.P.給油所	02767-4-1606
05	成林	太田給油所	0276-45-5284
06	成林	I.C.給油所	02767-4-1608
51	成林	間検工場	02767-4-1603
52	成林	保セ駐車場	02767-4-1604
53	成林	保第駐車場	02767-4-1603
54	成林	保第駐車場	02767-3-2457
55	成林	保第駐車場	02767-4-1607

モーター油(株) 住友ゴム工業(株) 代理店 大成火災海上保険(株)

お菓子と喫茶とお食事の店

株式会社 荒木屋

群馬県沼田市 840

本店 TEL(2)4545
東原売店 TEL(2)4665
レストラン TEL(3)4547